



目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
 - 2.1. 本書の内容
 - 2.2. 前提条件
 - 2.3. 対象読者
- 3. セットアップの流れ
- 4. ミドルウェアのセットアップ
- 5. WARファイルの作成
 - 5.1. モジュール選択
 - 5.2. intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル
- 6. ミドルウェア製品の起動・停止
- 7. デプロイ
- 8. テナント環境セットアップ
- 9. モジュール個別の設定
 - 9.1. SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール)
- 10. ライセンス
- 11. アップデート・パッチの適用
 - 11.1. アップデート
 - 11.2. パッチ
- 12. アンインストール
- 13. 付録
 - 13.1. ロールの設定
 - 13.2. テーマの設定
 - 13.3. アーカイブモジュール利用時の注意

改訂情報

変更年月日	変更内容
2013-11-21	初版
2014-06-09	第2版 以下を追加・変更しました - 目次構成を改善（intra-mart Accel Platformと重複する内容を削除しました） - intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールの設定ファイルの内容を追加
2015-02-27	第3版 以下を追加・変更しました - 時刻表現方法のリファレンスを追加（時刻表現方法） - ログの出力先(初期値) を修正（ログ設定） - 所属組織を判定するために利用する組織セットコードを追加（所属組織を判定するために利用する組織セットコード） - 組織ツリー表示階層数を追加 を修正（組織ツリー表示階層数） - アップデートを行う際の個別作業を追加（アップデート・パッチの適用）
2015-04-01	第4版 以下を追加しました バージョン 2.0.1からアップデートを行う際の個別作業に「申請書マスタメンテナンスの再設定」を追加
2015-10-23	第5版 以下を追加・修正しました intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールのモジュール設定に「続柄[本人]を特定するコード」を追加 intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールのモジュール設定に「システムメッセージの配信元となるユーザのコード」を追加 intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールに「セレクトボックスの表示最大数」を追加 SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール)のモジュール設定を追加 SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（収集）モジュール)のモジュール設定を追加 バージョン 2.0.2からアップデートを行う際の個別作業を追加 app.diconの設定手順を修正 モジュール個別の設定を追加
2016-08-01	第6版 以下を追加・修正しました セットアップの流れを修正 モジュール選択を追加 intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイルを修正 app.diconを修正 SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! 文書管理（iAD）連携モジュール)を追加 intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールのモジュール設定に「作業実績/作業実績の年度開始月日」を追加 intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールのモジュール設定に「作業実績/作業実績の基準月」を追加 intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールのモジュール設定に「作業実績/対象年月の表示範囲（過去）」を追加 intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールのモジュール設定に「作業実績/対象年月の表示範囲（未来）」を追加 intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールのモジュール設定に「作業実績差分登録有無」を追加 バージョン 2.0.3からアップデートを行う際の個別作業を追加

変更年月日	変更内容
2017-04-01	第7版 以下を追加・修正しました ▪ intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイルについての会社毎の設定方法を修正 ▪ intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールのモジュール設定 に「ファイルタグの1 ファイルサイズ上限」を追加 ▪ intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールの会社毎の設定箇所を修正 ▪ intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュールを追加 ▪ intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュールの会社毎の設定箇所を修正 ▪ SAstruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! 文書管理 (iAD) 連携モジュール)の会社毎の設定箇所を修正 ▪ intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールのモジュール設定 に「勤務表 (共通) ヘッダー集計値表示パターン」を追加 ▪ intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールの会社毎の設定箇所を修正 ▪ SAstruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー (保管・削除) モジュール)の会社毎の設定箇所を修正 ▪ SAstruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー (収集) モジュール)の会社毎の設定箇所を修正 ▪ アップデート・パッチの適用を修正 ▪ バージョン 2.0.4 からアップデートを行う際の個別作業を追加
2017-07-01	第8版 以下を追加・修正しました ▪ 駅すばあとWebサービス設定の文言を修正 ▪ transit manager設定 (ICカードデータ連携) を追加 ▪ intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールのモジュール設定 に「作業実績時刻/時間数の入力単位」を追加 ▪ intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールのモジュール設定 に「時刻表現方法 (作業実績用)」を追加 ▪ バージョン 2.0.5 からアップデートを行う際の個別作業を追加
2017-10-01	第9版 以下を追加・修正しました ▪ バージョン 2.0.4 からアップデートを行う際の個別作業を修正
2018-04-01	第10版 以下を追加・修正しました ▪ J'sNAVI Jr.設定 (出張手配、法人カードデータ連携) を追加 ▪ RODEM設定 (カレンダーデータ連携) を追加 ▪ バージョン 2.0.6 からアップデートを行う際の個別作業を追加
2019-04-01	第11版 以下を追加・修正しました ▪ モジュール選択を修正 ▪ intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールの駅すばあとWebサービス設定 に「JR 予約サービス」を追加 ▪ タイムスタンプ設定を追加 ▪ バージョン 2.0.7 からアップデートを行う際の個別作業を追加 ▪ 付録を追加

変更年月日	変更内容
2019-08-01	第12版 以下の追加・修正しました ■ 本書の構成や記載内容を整備 ■ intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュールに「仕訳出力時の未払金集約（金額相殺）キーの設定」を追加 ■ バージョン 2.0.6 からアップデートを行う際の個別作業を修正 ■ バージョン 2.0.7 からアップデートを行う際の個別作業を修正 ■ ライセンスを追加
2019-12-01	第13版 以下の追加・変更を行いました。 ■ app.dicon の dicon ファイルに記述されている DTD ファイルの参照先を http から https に変更
2020-04-01	第14版 以下の追加・変更を行いました。 ■ 本書の記載内容を整備 ■ モジュール選択を修正 ■ intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールの モジュール設定に「休日出勤・代休の有効期限」を追加 ■ Racco設定を追加 ■ 出張なび設定を追加 ■ JCS設定を追加 ■ タイムスタンプ設定をintra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールから移動しました。 ■ 活文IDE設定を追加 ■ NeoFace Cloud GPS連携サービス設定を追加 ■ バージョン 2.0.8 からアップデートを行う際の個別作業を追加
2020-08-01	第15版 以下の追加・変更を行いました。 ■ 本書の記載内容を整備 ■ intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールの モジュール設定に「休暇管理マスタ調整後時間数編集可能項目コード」を追加 ■ intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールの モジュール設定に「休暇種別設定」を追加 ■ intra-mart Accel Kaiden! DataDelivery連携モジュールの タイムスタンプ設定に「画像データの最低画素数」を追加 ■ バージョン 2.0.8 からアップデートを行う際の個別作業を修正 ■ バージョン 2.0.8 からアップデートを行う際の個別作業に「TimestampSettings.xmlの編集」を追加 ■ バージョン 2.0.8 からアップデートを行う際の個別作業に「バージョン 2.0.8-PATCH_004からアップデートを行う際の必須作業」を追加 ■ バージョン 2.0.9 にパッチを適用する際の個別作業を追加
2020-12-01	第16版 以下の追加・変更を行いました。 ■ 本書の記載内容を整備 ■ モジュール選択を修正 ■ app.dicon を修正 ■ intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールの モジュール設定の「平均値算出時のスケール」を修正 ■ バージョン 2.0.9 からアップデートを行う際の個別作業を追加 ■ バージョン 2.0.8 にパッチを適用する際の個別作業を追加

変更年月日	変更内容
2021-04-30	第17版 以下の追加・変更を行いました。 ■ 本書の記載内容を整備 ■ s2jdbc.diconにOracle Databaseの場合の設定を追加 ■ テーマの設定を追加
2021-12-01	第18版 以下の追加・変更を行いました。 ■ 本書の記載内容を整備 ■ モジュール選択を修正 ■ intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュールに「初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定」を追加 ■ intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュールに「初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定」を追加 ■ ALLIGATE設定を追加 ■ バージョン 2.0.8からアップデートを行う際の個別作業を修正 ■ バージョン 2.0.10からアップデートを行う際の個別作業を追加 ■ intra-mart Accel Documents のドキュメントの入手先の記述を追加
2022-03-31	第19版 以下の追加・変更を行いました。 ■ 本書の記載内容を整備 ■ intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールのモジュール設定に「有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩すか否か」を追加 ■ NeoFace Cloud GPS連携サービス設定を削除 ■ Bio-IDiom Services for GPS連携設定を追加 ■ バージョン 2.0.10からアップデートを行う際の個別作業に「ProductLabormgrSettings.xmlの編集」を追加 ■ バージョン 2.0.11にパッチを適用する際の個別作業を追加
2022-06-01	第20版 以下の追加・変更を行いました。 ■ 本書の記載内容を整備 ■ モジュール選択を修正 ■ app.dicon を修正
2022-09-30	第21版 以下の追加・変更を行いました。 ■ 本書の記載内容を整備 ■ モジュール選択を修正 ■ タイムスタンプ設定を修正

変更年月日	変更内容
2022-12-01	第22版 以下の追加・変更を行いました。 ■ 本書の記載内容を整備 ■ ミドルウェアのセットアップを修正 ■ モジュール選択を修正 ■ intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイルを修正 ■ Spring用設定ファイルを追加 ■ SAStruts用設定ファイルを修正 ■ intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュールの「初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定」を修正 ■ intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュールの「初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定」を修正 ■ SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール)を修正 ■ SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（収集）モジュール)を修正 ■ モジュール個別の設定を修正 ■ バージョン 2.0.12からアップデートを行う際の個別作業を追加 ■ バージョン 2.0.12にパッチを適用する際の個別作業を追加 ■ テーマの設定を修正 ■ アーカイブモジュール利用時の注意を追加
2023-04-01	第23版 以下の追加・変更を行いました。 ■ 本書の記載内容を整備 ■ モジュール選択を修正 ■ intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュールの「初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定」を修正 ■ intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイルを修正 ■ バージョン 2.0.13からアップデートを行う際の個別作業を追加 ■ バージョン 2.0.12にパッチを適用する際の個別作業を修正 ■ バージョン 2.0.13にパッチを適用する際の個別作業を追加
2023-04-28	第24版 以下の追加・変更を行いました。 ■ 本書の記載内容を整備 ■ アップデート・パッチの適用を修正
2023-06-30	第25版 以下の追加・変更を行いました。 ■ 本書の記載内容を整備 ■ intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールの 駅すばあとWeb サービス設定に「オフピーク定期」を追加 ■ バージョン 2.0.12からアップデートを行う際の個別作業を修正 ■ バージョン 2.0.13からアップデートを行う際の個別作業を修正 ■ バージョン 2.0.12にパッチを適用する際の個別作業を修正 ■ バージョン 2.0.13にパッチを適用する際の個別作業を修正 ■ バージョン 2.0.14にパッチを適用する際の個別作業を追加

はじめに

本書の内容

本書には、intra-mart Accel Kaiden!のセットアップ方法を記載しています。
基本的なセットアップ方法は、『[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)』を参照してください。

前提条件

- 本書内で記載されている外部URLは、2023年4月現在のものです。
- セットアップを行う環境では、『[intra-mart Accel Kaiden! リリースノート](#)』に記載されているシステム要件を満たしている必要があります。

対象読者

本書では次の読者を対象としています。

- intra-mart Accel Kaiden!のセットアップを行われる方

セットアップの流れ

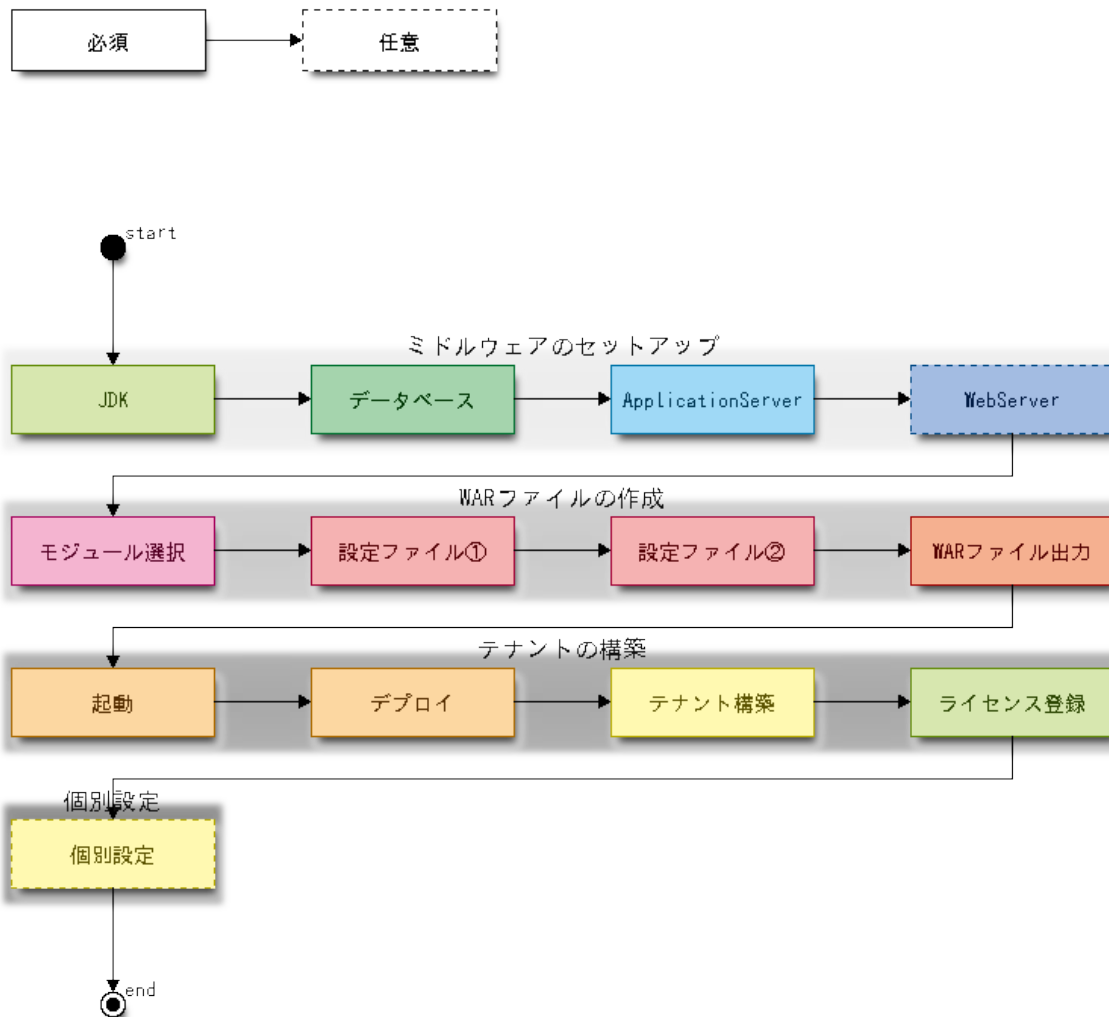
intra-mart Accel Kaiden! のセットアップの手順は次のフローチャートの通りです。
各ステップごとのセットアップ手順は一覧のリンク先を参照してください。



コラム

intra-mart Accel Platformのセットアップの流れは、
『[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)』のセットアップの流れを参照してください。

- 凡例
必須・・・セットアップが必要な項目です。
任意・・・セットアップをスキップする事ができる項目です。



Name	Description
start	
JDK	JDK
データベース	データベース
ApplicationServer	Web Application Server
WebServer	Web Server
モジュール選択	モジュール選択
設定ファイル①	基盤の設定ファイル

Name	Description
設定ファイル②	<i>intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル</i>
WARファイル出力	WARファイルの出力
起動	Web Application Server の起動・停止
デプロイ	WARファイルのデプロイ
テナント構築	<i>テナント環境セットアップ</i>
ライセンス登録	ライセンスの登録
個別設定	<i>モジュール個別の設定</i>
end	

ミドルウェアのセットアップ

- ミドルウェアのセットアップを行います。

詳細は、[intra-mart Accel Platform を利用するためのミドルウェアのインストールと設定](#)を参照してください。

バージョン2.0.13以降の環境を構築する場合、ResinにTERASOLUNA Server Framework for Java (5.x)を使用する場合の設定が必要です。

詳細は、『[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)』 - 「ミドルウェアのセットアップ」 - 「Web Application Server」 - 「Resinの設定」を参照してください。

WARファイルの作成

- WARファイルの作成を行います。
詳細は、[WARファイルの作成](#)及び以下を参照してください。

モジュール選択

使用する機能にあわせて、intra-mart Accel Kaiden! モジュールを選択します。



コラム

モジュール選択の方法は、『[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)』のプロジェクトの作成とモジュールの選択を参照してください。

バージョン2.0.13以降の環境を構築する場合、TERASOLUNA Server Framework for Java (5.x)の追加リソースの選択が必要です。

バージョン2.0.12以前の環境を構築する場合、またはバージョン2.0.13でアーカイブモジュールを含んだ環境を構築する場合、SAStruts用の追加リソースの選択が必要です。

詳細は[プロジェクトの作成とモジュールの選択](#)を参照してください。



コラム

アーカイブモジュールは、SAStrutsの開発モデルで構築されています。

カスタマイズしたモジュールを使用するなど、SAStrutsの開発モデルで構築したintra-mart Accel Kaiden!が必要な場合、選択してください。

TERASOLUNA Server Framework for Java (5.x)

バージョン2.0.13以降の環境を構築する場合、以下のモジュールを選択してください。

モジュールパック	モジュール	必須	備考
TERASOLUNA Server Framework for Java (5.x) for Accel Platform	TERASOLUNA Server Framework for Java (5.x) Common module for Accel Platform	○	
	TERASOLUNA Server Framework for Java (5.x) for web module for Accel Platform	○	



注意

intra-mart Accel Kaiden!以外のアプリケーションおよびユーザモジュールでTERASOLUNA Server Framework for Java (5.x) for Accel Platformを使用する場合、DatabaseにMicrosoft SQL Serverを使用できません。

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 を使用する場合、以下のモジュールを選択してください。

モジュールパック	モジュール	必須	備考
intra-mart Accel Kaiden! Core Module	intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール	○	
	intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール	○	
	intra-mart Accel Kaiden! Racco連携モジュール		Raccoと連携する場合、選択してください。
	intra-mart Accel Kaiden! 出張なび連携モジュール		出張なびと連携する場合、選択してください。
	intra-mart Accel Kaiden! JCS連携モジュール		JCSと連携する場合、選択してください。

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費	intra-mart Accel Kaiden! ワーク フローモジュール	○
	intra-mart Accel Kaiden! DataDelivery連携モジュール	DataDeliveryと連携する場合、選択してください。
	intra-mart Accel Kaiden! 活文連 携モジュール	活文と連携する場合、選択してください。
	intra-mart Accel Kaiden! Bill One連携モジュール	Bill Oneと連携する場合、選択してください。
	intra-mart Accel Kaiden! CLOVA OCR連携モジュール	CLOVA OCRと連携する場合、選択してください。
	intra-mart Accel Kaiden! invoiceAgent 文書管理連携モ ジュール	invoiceAgent 文書管理と連携する場合、選択してください。
	intra-mart Accel Kaiden! マルチ バリューチャージサービス連携モ ジュール	マルチバリューチャージサービスと連携する場合、選択 してください。

intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理

intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理 を使用する場合、以下のモジュールを選択してください。

モジュールパック	モジュール	必須	備考
intra-mart Accel Kaiden! Core Module	intra-mart Accel Kaiden! 基盤モ ジュール	○	
intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理	intra-mart Accel Kaiden! 勤務管 理モジュール	○	
	intra-mart Accel Kaiden! Bio- IDiom Services連携モジュール		Bio-IDiom Services for GPS連携と連携する場合、選択 してください。
	intra-mart Accel Kaiden! ALLIGATE連携モジュール		ALLIGATEと連携する場合、選択してください。

コラム

intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールのガジェット機能(長期休暇ガジェット等)を使用する場合、intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費に必要なモジュールをあわせてセットアップする必要があります。

intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー

intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー を使用する場合、以下のモジュールを選択してください。

intra-mart Accel Kaiden! マイナンバーはSAstrutsの開発モデルで構築されているため、アーカイブモジュールも併せて選択する必要があります。

モジュールパック	モジュール	必須	備考
intra-mart Accel Kaiden! Core Module	intra-mart Accel Kaiden! 基盤モ ジュール	○	
	intra-mart Accel Kaiden! IM- Workflow連携モジュール	○	
SAstruts版 アーカイブ (intra-mart Accel Kaiden! Core Module)	SAstruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール)	○	
	SAstruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携 モジュール)	○	

intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー	intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール	
	intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（収集）モジュール	マイナンバーの収集機能を利用する場合、必須です。
	intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（WebService）モジュール	マイナンバー提供用のWebService機能を利用する場合、必須です。
	SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール)	
	SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（収集）モジュール)	マイナンバーの収集機能を利用する場合、必須です。
	SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（WebService）モジュール)	マイナンバー提供用のWebService機能を利用する場合、必須です。

intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル

『[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)』の[アプリケーションの追加](#)を参考に、intra-mart Accel Kaiden! モジュールを追加後、必要に応じてintra-mart Accel Kaiden! の設定を行います。



注意

本項の手順の前に、必ず『[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)』- [基盤の設定ファイル](#)の手順を実施してください。

Spring用設定ファイル

バージョン2.0.13以降の環境を構築する場合、設定してください。

applicationContext-kaiden_common.xml

1. applicationContext-kaiden_common.xmlの作成が必要です。
applicationContext-kaiden_common.xmlを作成し、「classes/META-INF/spring」に配置してください。
2. 接続したいデータベースに合わせて <bean id="dialect" >の定義をコメントの外に出して有効にしてください。
3. ファイルのアップロードサイズを <bean id="multipartResolver" >に設定してください。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<beans xmlns="http://www.springframework.org/schema/beans"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.springframework.org/schema/beans
http://www.springframework.org/schema/beans/spring-beans-4.1.xsd">

  <bean id="dataSource" class="jp.co.intra_mart.framework.extension.spring.datasource.TenantDataSource"/>

  <bean id="transactionManager" class="org.springframework.jdbc.datasource.DataSourceTransactionManager">
    <property name="dataSource" ref="dataSource"/>
  </bean>

  <bean id="connectionProvider" class="com.miragesql.miragesql.integration.spring.SpringConnectionProvider">
    <property name="transactionManager" ref="transactionManager"/>
  </bean>

  <!-- Postgre -->
  <bean id="dialect" class="com.miragesql.miragesql.dialect.PostgreSQLDialect"/>

  <!-- Oracle
  <bean id="dialect" class="com.miragesql.miragesql.dialect.OracleDialect"/>
  -->
  <!-- SQLServer
  <bean id="dialect" class="com.miragesql.miragesql.dialect.SQLServerDialect"/>
  -->

  <bean id="commonSqlManager"
class="jp.co.slcs.kaiden.v2.base.foundation.extension.mirage.sql.impl.CommonSqlManagerImpl">
    <property name="connectionProvider" ref="connectionProvider"/>
    <property name="dialect" ref="dialect" />
  </bean>

  <bean id="multipartResolver" class="org.springframework.web.multipart.commons.CommonsMultipartResolver">
    <!-- the maximum size of an uploaded file in bytes -->
    <!-- <property name="maxUploadSize" value="10240000"/> -->
    <property name="maxUploadSize" value="10240000"/>
  </bean>

</beans>
```

SAStruts用設定ファイル

バージョン2.0.12以前の環境を構築する場合、またはバージョン2.0.13でアーカイブモジュールを含んだ環境を構築する場合、設定してください。

app.dicon

次の手順を実施し、「s2jdbc.dicon」のincludeを有効にします。

[基盤の設定ファイル - SAStruts](#) - [SAStruts用設定ファイル](#)（SAStruts+S2JDBCにてデータベースを利用する場合）

上記手順の実施後、再度app.diconの編集を行います。



注意

利用するintra-mart Accel Kaiden!のモジュールに応じて、次のいずれかを実施してください。
複数の設定を同時に実施した場合、intra-mart Accel Kaiden!のアプリケーションが正常に動作しません。

intra-mart Accel Kaiden! の全てのモジュールを利用する場合

- intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール
- intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール
- intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール
- intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール
- intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール
- intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（収集）モジュール

バージョン2.0.12以前の環境で上記のすべてのモジュールを利用する場合は当設定を行います。

- SASTruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール)
- SASTruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール)
- SASTruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール)
- SASTruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール)
- SASTruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール)
- SASTruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（収集）モジュール)

バージョン2.0.13以降の環境で上記のすべてのモジュールを利用する場合は当設定を行います。

1. app.diconの編集を行います。
2. **kaiden.dicon** の include を追加します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE components PUBLIC "-//SEASAR//DTD S2Container 2.4//EN"
    "https://www.seasar.org/dtd/components24.dtd">
<components>
  <include path="convention.dicon"/>
  <include path="aop.dicon"/>
  <include path="j2ee.dicon"/>
  <include path="s2jdbc.dicon"/>
  <include path="kaiden.dicon"/>
  <component name="actionMessagesThrowsInterceptor"
class="org.seasar.struts.interceptor.ActionMessagesThrowsInterceptor"/>
</components>
```

- 追加個所

```
<include path="kaiden.dicon"/>
```



注意

オプションのモジュールは、kaiden.diconに含まれていません。
オプションのモジュールを利用する場合は、kaiden_module.diconを個別で設定してください。

intra-mart Accel Kaiden! の利用モジュールを個別設定する場合

intra-mart Accel Kaiden! の利用モジュールを個別設定する場合は次の設定を行います。

1. app.diconの編集を行います。
2. **kaiden_module.dicon** の include を追加します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE components PUBLIC "-//SEASAR//DTD S2Container 2.4//EN"
    "https://www.seasar.org/dtd/components24.dtd">
<components>
  <include path="convention.dicon"/>
  <include path="aop.dicon"/>
  <include path="j2ee.dicon"/>
  <include path="s2jdbc.dicon"/>
  <include path="kaiden_module.dicon"/>
  <component name="actionMessagesThrowsInterceptor"
class="org.seasar.struts.interceptor.ActionMessagesThrowsInterceptor"/>
</components>
```

- 追加個所

```
<include path="kaiden_module.dicon"/>
```

3. <（プロジェクト名）/classes/kaiden_module.dicon> ファイルを作成します。
4. kaiden_module.diconを次の様に編集します。利用するintra-mart Accel Kaiden!のモジュールに応じて、コメントアウトを除去してください。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE components PUBLIC "-//SEASAR//DTD S2Container 2.4//EN" "https://www.seasar.org/dtd/components24.dtd">
<components xmlns:xi="http://www.w3.org/2001/XInclude">
  <include path="s2jdbc.dicon"/>
  <component name="kaidenSqlLogRegistry"
class="org.seasar.extension.jdbc.SqlLogRegistry">@org.seasar.extension.jdbc.SqlLogRegistryLocator@getInstance()</component>

  <xi:include href="/kaiden_base.dicon" />
  <!-- <xi:include href="/kaiden_extension_imw.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_product_workflow.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_product_labormgr.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_solution_identnbr_stg.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_solution_identnbr_col.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_relation_racco.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_relation_trip_navi.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_relation_jcs.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_relation_data_delivery.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_relation_katsubun.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_relation_billone.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_relation_clova_ocr.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_relation_invoice_agent.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_relation_neoface.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_relation_alligate.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_relation_file.dicon" /> -->
  <!-- <xi:include href="/kaiden_relation_iad_ts.dicon" /> -->
</components>
```

5. 編集後、利用するintra-mart Accel Kaiden!のモジュールに応じて、コメントアウトを除去してください。
バージョン2.0.13以降の環境の場合、アーカイブモジュールを使用するモジュールのみコメントアウトを除去してください。

利用モジュール	除去するコメントアウト
IM-Workflow連携モジュール SAStruts版 アーカイブ(IM-Workflow連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_extension_imw.dicon" />
ワークフローモジュール SAStruts版 アーカイブ(ワークフローモジュール)	<xi:include href="/kaiden_product_workflow.dicon" />
勤務管理モジュール SAStruts版 アーカイブ(勤務管理モジュール)	<xi:include href="/kaiden_product_labormgr.dicon" />
マイナンバー（保管・削除）モジュール SAStruts版 アーカイブ(マイナンバー（保管・削除）モジュール)	<xi:include href="/kaiden_solution_identnbr_stg.dicon" />
マイナンバー（収集）モジュール SAStruts版 アーカイブ(マイナンバー（収集）モジュール)	<xi:include href="/kaiden_solution_identnbr_col.dicon" />
Racco連携モジュール SAStruts版 アーカイブ(Racco連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_relation_racco.dicon" />
出張なび連携モジュール SAStruts版 アーカイブ(出張なび連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_relation_trip_navi.dicon" />
JCS連携モジュール SAStruts版 アーカイブ(JCS連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_relation_jcs.dicon" />
DataDelivery連携モジュール SAStruts版 アーカイブ(DataDelivery連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_relation_data_delivery.dicon" />
活文連携モジュール SAStruts版 アーカイブ(活文連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_relation_katsubun.dicon" />
Bill One連携モジュール SAStruts版 アーカイブ(Bill One連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_relation_billone.dicon" />

CLOVA OCR連携モジュール SAStruts版 アーカイブ(CLOVA OCR連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_relation_clova_ocr.dicon" />
invoiceAgent 文書管理連携モジュール SAStruts版 アーカイブ(invoiceAgent 文書管理連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_relation_invoice_agent.dicon" />
Bio-IDiom Services連携モジュール SAStruts版 アーカイブ(Bio-IDiom Services連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_relation_neoface.dicon" />
ALLIGATE連携モジュール SAStruts版 アーカイブ(ALLIGATE連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_relation_alligate.dicon" />
SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_relation_file.dicon" />
SAStruts版 アーカイブ(文書管理 (iAD) 連携モジュール)	<xi:include href="/kaiden_relation_iad_ts.dicon" />

コラム

例) バージョン2.0.12以前の環境でintra-mart Accel Kaiden! 経費旅費を利用する場合

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE components PUBLIC "-//SEASAR//DTD S2Container 2.4//EN"
"https://www.seasar.org/dtd/components24.dtd">
<components xmlns:xi="http://www.w3.org/2001/XInclude">
  <include path="s2jdbc.dicon"/>
  <component name="kaidenSqlLogRegistry"
class="org.seasar.extension.jdbc.SqlLogRegistry">@org.seasar.extension.jdbc.SqlLogRegistryLocator@getInstance(

  <xi:include href="/kaiden_base.dicon" />
  <xi:include href="/kaiden_extension_imw.dicon" />
  <xi:include href="/kaiden_product_workflow.dicon" />
</components>
```

例) バージョン2.0.12以前の環境でintra-mart Accel Kaiden! 経費旅費と intra-mart Accel Kaiden! DataDelivery連携モジュールを利用する場合

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE components PUBLIC "-//SEASAR//DTD S2Container 2.4//EN"
"https://www.seasar.org/dtd/components24.dtd">
<components xmlns:xi="http://www.w3.org/2001/XInclude">
  <include path="s2jdbc.dicon"/>
  <component name="kaidenSqlLogRegistry"
class="org.seasar.extension.jdbc.SqlLogRegistry">@org.seasar.extension.jdbc.SqlLogRegistryLocator@getInstance(

  <xi:include href="/kaiden_base.dicon" />
  <xi:include href="/kaiden_extension_imw.dicon" />
  <xi:include href="/kaiden_product_workflow.dicon" />
  <xi:include href="/kaiden_relation_data_delivery.dicon" />
</components>
```

例) バージョン2.0.12以前の環境でintra-mart Accel Kaiden! 勤務管理を利用する場合

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE components PUBLIC "-//SEASAR//DTD S2Container 2.4//EN"
"http://www.seasar.org/dtd/components24.dtd">
<components xmlns:xi="http://www.w3.org/2001/XInclude">
  <include path="s2jdbc.dicon"/>
  <component name="kaidenSqlLogRegistry"
class="org.seasar.extension.jdbc.SqlLogRegistry">@org.seasar.extension.jdbc.SqlLogRegistryLocator@getInstance(

  <xi:include href="/kaiden_base.dicon" />
  <xi:include href="/kaiden_product_labormgr.dicon" />
</components>
```

例) バージョン2.0.12以前の環境でintra-mart Accel Kaiden! 経費旅費とintra-mart Accel Kaiden! 勤務管理を利用する場合

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE components PUBLIC "-//SEASAR//DTD S2Container 2.4//EN"
"http://www.seasar.org/dtd/components24.dtd">
<components xmlns:xi="http://www.w3.org/2001/XInclude">
  <include path="s2jdbc.dicon"/>
  <component name="kaidenSqlLogRegistry"
class="org.seasar.extension.jdbc.SqlLogRegistry">@org.seasar.extension.jdbc.SqlLogRegistryLocator@getInstance(

  <xi:include href="/kaiden_base.dicon" />
  <xi:include href="/kaiden_extension_imw.dicon" />
  <xi:include href="/kaiden_product_workflow.dicon" />
  <xi:include href="/kaiden_product_labormgr.dicon" />
</components>
```

s2jdbc.dicon

s2jdbc.diconにてどのデータベースを利用するかを定義する dialect の設定が必要です。

接続したいデータベースに合わせて <property name="dialect">の定義をコメントの外に出して有効にしてください。

利用するデータベースに対してどのdialectを設定すれば良いかは、http://s2container.seasar.org/2.4/ja/s2jdbc_setup.html を参照してください。



コラム

上記内容は『基盤の設定ファイル』の次の手順(コラム)に記載されております。

基盤の設定ファイル - SASTruts - SASTruts用設定ファイル (SASTruts+S2JDBCにてデータベースを利用する場合)

i コラム

Oracle Databaseを使用する場合、「org.seasar.extension.jdbc.util.LikeUtil」で使用するワイルドカードのパターンに「%（半角）」、「_（半角）」を設定してください。
未設定の場合、キーワード検索時に「%（全角）」、「_（全角）」を含んで検索した場合正常に検索できません。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE components PUBLIC "-//SEASAR//DTD S2Container 2.4//EN"
    "https://www.seasar.org/dtd/components24.dtd">
<components>
  <include path="jdbc.dicon"/>
  <include path="s2jdbc-internal.dicon"/>
  <component name="jdbcManager" class="org.seasar.extension.jdbc.manager.JdbcManagerImpl">
    <initMethod>
      @org.seasar.extension.jdbc.util.LikeUtil @setWildcardPatternAsString("[%_]"),
      @org.seasar.extension.jdbc.util.LikeUtil @setWildcardReplacementPatternAsString("[$%_]")
    </initMethod>
    <property name="maxRows">0</property>
    <property name="fetchSize">0</property>
    <property name="queryTimeout">0</property>
    <property name="dialect">oracleDialect</property>
  </component>
</components>
```

intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイルについて

項目

- 設定ファイルの形式
- 全体の設定方法
- 会社毎の設定方法

設定ファイルの形式

intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイルは以下の様な形式で提供しています。
各設定ファイルで全体の設定、および会社個別の設定を行うことができます。

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<xxxSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/xxx">

  <defaultSetting>
    %全体の設定%
  </defaultSetting>

  <tenantSettings>

    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>

        <companySetting>
          <companyCd>%会社Aのコード値%</companyCd>
          <settings>
            %会社Aの設定%
          </settings>
        </companySetting>

        <companySetting>
          <companyCd>%会社Bのコード値%</companyCd>
          <settings>
            %会社Bの設定%
          </settings>
        </companySetting>

      </companySettings>

    </tenantSetting>

  </tenantSettings>
</xxxSettings>

```

全体の設定方法

全体の設定を行う場合は「defaultSetting」タグに設定を行います。

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<xxxSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/xxx">

  <defaultSetting>
    %全体の設定%
  </defaultSetting>

</xxxSettings>

```

会社毎の設定方法

会社毎の設定を行う場合は「tenantSetting」「companySetting」タグに設定を行います。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<xxxSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/xxx">

  <defaultSetting>
    %全体の設定%
  </defaultSetting>

  <tenantSettings>

    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>

        <companySetting>
          <companyCd>%会社Aのコード値%</companyCd>
          <settings>
            %会社Aの設定%
          </settings>
        </companySetting>

        <companySetting>
          <companyCd>%会社Bのコード値%</companyCd>
          <settings>
            %会社Bの設定%
          </settings>
        </companySetting>

      </companySettings>

    </tenantSetting>

  </tenantSettings>
</xxxSettings>
```

コラム

全体の設定のみ（会社個別の設定を行わない場合）を行う場合は、会社毎の設定は必要ありません。
会社毎の設定を行っている場合も、全体の設定は必ず行ってください。

intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール

モジュール設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - intra-mart Accel Kaiden! で利用する組織セットコード
 - 会社通貨コード
 - レート計算時の端数処理モード
 - 時刻表現方法
 - 続柄[本人]を特定するコード
 - システムメッセージの配信元となるユーザのコード
 - セレクトボックスの表示最大数
 - ファイルタグの1ファイルサイズ上限

コラム

バージョン 2.0.1で [時刻表現方法](#) を追加しています。
バージョン 2.0.3で [続柄\[本人\]を特定するコード](#) を追加しています。
バージョン 2.0.3で [システムメッセージの配信元となるユーザのコード](#) を追加しています。
バージョン 2.0.3で [セレクトボックスの表示最大数](#) を追加しています。
バージョン 2.0.5で [ファイルタグの1ファイルサイズ上限](#) を追加しています。

概要

intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール の基本設定を行います。

モジュール	intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール
設定場所	WEB-INF/conf/kaiden2/BaseSettings.xml

BaseSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<baseSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/baseSettings">
  <defaultSetting>
    <!-- 当モジュールで利用する標準の組織セットコード
      * 設定した組織セットのみ利用します。
      * 省略するとすべての組織セットを利用します。
      * %company%を指定すると、会社コードと同じ組織セットのみを利用します。
    -->
    <defaultDepartmentSetCd></defaultDepartmentSetCd>
    <!-- 会社通貨コード
      * 換算額（取引額 * レート）を行う際のレートを導出する通貨コード
      * または特に通貨の指定のない金額項目の通貨コード
    -->
    <companyCurrencyCd>JPY</companyCurrencyCd>
    <!-- 換算額（取引額 * レート）のは端数処理モード
      * 以下のいずれかを指定できます。
      ** CEILING : 正の無限大に近づくように丸めるモード（切り上げ）
      ** FLOOR : 負の無限大に近づくように丸めるモード（切り捨て）
      ** DOWN : 0 に近づくように丸めるモード（正の数の場合は切り捨て、負の数の場合は切り上げ）
      ** UP : 0 から離れるように丸めるモード（正の数の場合は切り上げ、負の数の場合は切り捨て）
      ** HALF_DOWN : 「もっとも近い数字」に丸めるモード。ただし、両隣の数字が等距離の場合は切り捨て（五捨六入）
      ** HALF_UP : 「もっとも近い数字」に丸めるモード。ただし、両隣の数字が等距離の場合は切り上げ（四捨五入）
      ** HALF_EVEN : 「もっとも近い数字」に丸めるモード。ただし、両隣の数字が等距離の場合は偶数側に丸め（最近接偶数丸め）
    -->
    <amountConvertRoundMode>HALF_UP</amountConvertRoundMode>
    <!-- 時刻表現方法 ※timestampの書式には影響しません
      * 以下のいずれかを指定できます。
      ** "H99" : 24:00以降も「HH:MM」または「H:MM」と表現する
      ** "H24" : 24:00以降は「HH:MM」または「H:MM」に「+」を付与して表現する
    -->
    <timeFormat>H99</timeFormat>
    <!-- 続柄
      * 続柄[本人]を特定するコード
    -->
    <relationshipOwnPerson>100004-10</relationshipOwnPerson>
    <!-- システムメッセージの配信元となるユーザのコード
      * ジョブの完了メッセージなど、個人が特定できない場合の配信元となります。
      * 本設定に合わせて、ユーザ作成及びメールアドレスの設定をお願いします。
    -->
    <deliverUserCd></deliverUserCd>
    <!-- セレクトボックスの表示最大数
      * セレクトボックスの表示最大数です。
      * 最大数を超えたセレクト内容はモーダルで検索、設定します。
      * 未設定の場合は全件表示します。
    -->
    <showSelectOptionMaxCount>10</showSelectOptionMaxCount>
    <!-- ファイルタグの1ファイルサイズ上限(KB)
      * 0が指定された場合は上限なし。-->
    <maxFileSize>0</maxFileSize>
  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード</companyCd>
          <settings>
            <defaultDepartmentSetCd></defaultDepartmentSetCd>
            <companyCurrencyCd>JPY</companyCurrencyCd>
            <amountConvertRoundMode>HALF_UP</amountConvertRoundMode>
```

```
<amountConvertRoundMode>HALF_UP</amountConvertRoundMode>
<timeFormat>H99</timeFormat>
<relationshipOwnPerson>100004-10</relationshipOwnPerson>
<deliverUserCd></deliverUserCd>
<showSelectOptionMaxCount>10</showSelectOptionMaxCount>
<maxFileSize></maxFileSize>
</settings>
</companySetting>
</companySettings>
</tenantSetting>
</tenantSettings>
-->
</baseSettings>
```

リファレンス

intra-mart Accel Kaiden! で利用する組織セットコード

タグ名 defaultDepartmentSetCd

intra-mart Accel Kaiden! で利用する組織セットコードを設定します。

設定した組織セットに所属する組織のみを利用します。

省略するとすべての組織セットを利用し、「%company%」を指定した場合は会社コードと同じ組織セットコードの組織セットを利用します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<baseSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/baseSettings">
  <defaultSetting>
    <!-- 当モジュールで利用する標準の組織セットコード
    * 設定した組織セットのみ利用します。
    * 省略するとすべての組織セットを利用します。
    * %company%を指定すると、会社コードと同じ組織セットのみを利用します。
    -->
    <defaultDepartmentSetCd></defaultDepartmentSetCd>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>
            <defaultDepartmentSetCd></defaultDepartmentSetCd>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</baseSettings>
```

必須項目 ×

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **組織セットコード** (IM-共通マスタ - 組織マスタ)
設定した組織セットに所属する組織のみを利用します。
- **%company%**
会社コードと同じ組織セットコードの組織セットを利用します。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし (すべての組織セットを利用します。)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

会社通貨コード

タグ名 companyCurrencyCd

intra-mart Accel Kaiden! を利用する会社の通貨コードを設定します。
レート計算時や特に通貨の指定のない金額項目の通貨コードとして利用します。
会社通貨はスケール (小数点桁数) が0の通貨である必要があります。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<baseSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/baseSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 会社通貨コード
    * 換算額 (取引額 * レート) を行う際のレートを導出する通貨コード
    * または特に通貨の指定のない金額項目の通貨コード
    -->
    <companyCurrencyCd>JPY</companyCurrencyCd>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <companyCurrencyCd>JPY</companyCurrencyCd>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</baseSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	通貨コード (IM-共通マスタ - 通貨マスタ)
単位・型	文字列 (xxxxxxx)

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

レート計算時の端数処理モード

タグ名	amountConvertRoundMode
-----	------------------------

intra-mart Accel Kaiden! でレート計算を行う際の端数処理を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<baseSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/baseSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 換算額（取引額 * レート）のは端数処理モード
    * 以下のいずれかを指定できます.
    ** CEILING : 正の無限大に近づくように丸めるモード（切り上げ）
    ** FLOOR : 負の無限大に近づくように丸めるモード（切り捨て）
    ** DOWN : 0 に近づくように丸めるモード（正の数の場合は切り捨て、負の数の場合は切り上げ）
    ** UP : 0 から離れるように丸めるモード（正の数の場合は切り上げ、負の数の場合は切り捨て）
    ** HALF_DOWN : 「もっとも近い数字」に丸めるモード。ただし、両隣の数字が等距離の場合は切り捨て（五捨六入）
    ** HALF_UP : 「もっとも近い数字」に丸めるモード。ただし、両隣の数字が等距離の場合は切り上げ（四捨五入）
    ** HALF_EVEN : 「もっとも近い数字」に丸めるモード。ただし、両隣の数字が等距離の場合は偶数側に丸め（最近接偶数丸め）
    -->
    <amountConvertRoundMode>HALF_UP</amountConvertRoundMode>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <amountConvertRoundMode>FLOOR</amountConvertRoundMode>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</baseSettings>
```

必須項目	○
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **CEILING**（切り上げ）
正の無限大に近づくように丸めるモード

例) 小数値の端数処理

端数処理前	端数処理後
1.5	2
-1.5	-1

- **FLOOR**（切り捨て）
負の無限大に近づくように丸めるモード

例) 小数値の端数処理

端数処理前	端数処理後
1.5	1
-1.5	-2

- **DOWN**（正の数の場合は切り捨て、負の数の場合は切り上げ）
0 に近づくように丸めるモード

例) 小数値の端数処理

端数処理前	端数処理後
1.5	1
-1.5	-1

- **UP**（正の数の場合は切り上げ、負の数の場合は切り捨て）
0 から離れるように丸めるモード

例) 小数値の端数処理

端数処理前	端数処理後
1.5	2
-1.5	-2

- **HALF_DOWN**（五捨六入）
「もっとも近い数字」に丸めるモード
ただし、両隣りの数字が等距離の場合は切り捨てます。

例) 小数値の端数処理

端数処理前	端数処理後
1.4	1
1.5	1
1.6	2

- **HALF_UP**（四捨五入）
「もっとも近い数字」に丸めるモード
ただし、両隣りの数字が等距離の場合は切り上げます。

例) 小数値の端数処理

端数処理前	端数処理後
1.4	1

1.5	2
1.6	2

- **HALF_EVEN**（最近接偶数丸め）
「もっとも近い数字」に丸めるモード
ただし、両隣りの数字が等距離の場合は偶数側に丸めます。

例）小数值の端数処理

端数処理前	端数処理後
1.5	2
2.5	2
3.5	4

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

時刻表現方法

タグ名 timeFormat

intra-mart Accel Kaiden! の時刻表現方法をを設定します。
時刻入力用のテキストボックスでの表示方法として利用します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<baseSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/baseSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 時刻表現方法 ※timestampの書式には影響しません
    * 以下のいずれかを指定できます.
    ** "H99" : 24:00以降も「HH:MM」または「H:MM」と表現する
    ** "H24" : 24:00以降は「HH:MM」または「H:MM」に「+」を付与して表現する
    -->
    <timeFormat>H99</timeFormat>
  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <timeFormat>H99</timeFormat>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</baseSettings>
```

必須項目	○												
複数設定	×												
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ H99 24:00以降も「HH:MM」または「H:MM」と表現する ■ H24 24:00以降は「HH:MM」または「H:MM」に「+」を付与して表現する 例) 時刻表現方法の違い <table><tr><th>時刻</th><th>H99</th><th>H24</th></tr><tr><td>24:00</td><td>24:00</td><td>24:00</td></tr><tr><td>36:00 (翌日12:00)</td><td>36:00</td><td>+12:00</td></tr><tr><td>60:00 (翌々日12:00)</td><td>60:00</td><td>++12:00</td></tr></table>	時刻	H99	H24	24:00	24:00	24:00	36:00 (翌日12:00)	36:00	+12:00	60:00 (翌々日12:00)	60:00	++12:00
時刻	H99	H24											
24:00	24:00	24:00											
36:00 (翌日12:00)	36:00	+12:00											
60:00 (翌々日12:00)	60:00	++12:00											
単位・型	文字列 (xxxxxxx)												
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)												

続柄[本人]を特定するコード

タグ名 relationshipOwnPerson

従業員家族マスタで、本人を特定するための続柄コードを設定します。
設定値は、項目マスタ（項目区分コード「100004」）に設定した項目である必要があります。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<baseSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/baseSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 続柄
         * 続柄[本人]を特定するコード
    -->
    <relationshipOwnPerson>100004-10</relationshipOwnPerson>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <relationshipOwnPerson>100004-10</relationshipOwnPerson>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</baseSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	項目ID (項目区分コード + “_” + 項目コード)
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

システムメッセージの配信元となるユーザのコード

タグ名 deliverUserCd

intra-mart Accel Kaiden! でシステムメッセージを配信する際の配信元のユーザコードを設定します。
 本設定にあわせて、配信元に設定したユーザのメールアドレス設定が必要です。
 標準機能では、システムメッセージ配信はありません。（拡張機能用の設定です。）

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<baseSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/baseSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- システムメッセージの配信元となるユーザのコード
      * ジョブの完了メッセージなど、個人が特定できない場合の配信元となります。
      * 本設定に合わせて、ユーザ作成及びメールアドレスの設定をお願いします。
    -->
    <deliverUserCd></deliverUserCd>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <deliverUserCd></deliverUserCd>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</baseSettings>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	ユーザコード（IM-共通マスタ - ユーザマスタ）
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし（システムメッセージの配信を行いません。）
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

セレクトボックスの表示最大数

タグ名	showSelectOptionMaxCount
-----	--------------------------

intra-mart Accel Kaiden! で利用するセレクトボックスの表示最大数を設定します。
各セレクトボックスで表示件数を超える場合、追加検索機能を利用できます。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<baseSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/baseSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- セレクトボックスの表示最大数
    * セレクトボックスの表示最大数です。
    * 最大数を超えたセレクト内容はモーダルで検索、設定します。
    * 未設定の場合は全件表示します。
    -->
    <showSelectOptionMaxCount>10</showSelectOptionMaxCount>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <showSelectOptionMaxCount>10</showSelectOptionMaxCount>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</baseSettings>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	表示件数
単位・型	数値
省略時のデフォルト値	なし（全件表示します。）
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

ファイルタグの1ファイルサイズ上限

タグ名 maxFileSize

intra-mart Accel Kaiden! で利用するファイルタグの1ファイルの添付可能サイズの上限を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<baseSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/baseSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- ファイルタグの1ファイルサイズ上限(KB)
    0が指定された場合は上限なし。-->
    <maxFileSize>0</maxFileSize>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <maxFileSize></maxFileSize>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</baseSettings>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	添付可能な1ファイルのサイズ上限
単位・型	数値
省略時のデフォルト値	なし（ファイルサイズの上限を設定しません。）
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

経路検索設定

項目

- [概要](#)
- [リファレンス](#)
 - [経路検索の利用有無](#)
 - [経路検索用アクションクラス](#)

概要

経路検索の利用設定を行います。

モジュール	intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール
設定場所	WEB-INF/conf/kaiden2/RouteSearchSettings.xml

RouteSearchSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<routeSearchSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/routeSearchSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- 経路検索利用有無 -->
    <use>false</use>
    <!-- 経路検索用アクションクラス -->
    <actionClass>kaiden/v2/route/ekispertWeb</actionClass>
  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <use>false</use>
        <actionClass>kaiden/v2/route/ekispertWeb</actionClass>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</routeSearchSettings>
```

リファレンス

経路検索の利用有無

タグ名 use

経路検索の利用有無を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<routeSearchSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/routeSearchSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- 経路検索利用有無 -->
    <use>false</use>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <use>false</use>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</routeSearchSettings>
```

必須項目 ○

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **true**
経路検索を利用します。
- **false**
経路検索を利用しません。

単位・型 文字列 (xxxxxxx)

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

経路検索用アクションクラス

タグ名	actionClass
-----	-------------

経路検索用のアクションクラスを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<routeSearchSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/routeSearchSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 経路検索用アクションクラス -->
    <actionClass>kaiden/v2/route/ekispertWeb</actionClass>
  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <actionClass>kaiden/v2/route/ekispertWeb</actionClass>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</routeSearchSettings>
```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **kaiden/v2/route/ekispertWeb**
駅すばあとWebサービスと連携する場合に設定します。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	なし
------------	----

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--



コラム

アーカイブモジュールに含まれる経路検索用アクションクラスを使用する場合、**kaiden/route/ekispertWeb** を設定ください。

駅すばあとWebサービス設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - 駅すばあとWebサービスのURL
 - 駅すばあとWebサービスkey
 - Proxy利用有無
 - Proxyのアドレス
 - Proxyのポート番号
 - Proxyに対する認証ユーザ
 - Proxyに対する認証ユーザのパスワード
- リファレンス(駅すばあとの検索条件)
 - 詳細探索条件データ
 - 飛行機の探索条件
 - 新幹線の探索条件
 - 新幹線のぞみの探索条件
 - 寝台列車の探索条件
 - 有料特急の探索条件
 - 高速バスの探索条件
 - 連絡バスの探索条件
 - 路線バスの探索条件
 - 深夜急行バスの探索条件
 - 船の探索条件
 - 有料普通列車の探索条件
 - 駅間徒歩の探索条件
 - JR路線の探索条件
 - 乗換えの探索条件
 - 出発駅乗車待ち平均時間の利用の探索条件
 - 特急始発駅の探索条件
 - 路線バスのみ探索有無
 - 乗換え時間の探索条件
 - 路線名あいまい指定
 - 経由駅指定の継承
 - 特急料金種別希望初期値
 - 定期種別初期値
 - JR季節料金の考慮有無
 - 学割乗車券の計算有無
 - 航空運賃の指定
 - 航空保険特別料金を含むか否か
 - 乗車券計算のシステムの指定
 - 2区間定期
 - ソート種別
 - 片道運賃探索時のソート種別
 - 定期運賃探索時のソート種別
 - 最大回答数
 - 最大探索数
 - JR予約サービス
 - オフピーク定期



コラム

バージョン 2.0.8で [JR 予約サービス](#)を追加しています。

バージョン 2.0.12-PATCH_005、2.0.13-PATCH_003、2.0.14-PATCH_001で [オフピーク定期](#)を追加しています。

概要

駅すばあとWebサービスの利用設定を行います。

EkispertWebSettings.xml

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- 駅すばあとWebサービスURL-->
    <url></url>
    <!-- 駅すばあとWebサービスkey -->
    <key></key>
    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>
    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>
    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>

    <!-- 詳細探索条件データ(省略可。省略された場合は特に考慮しません) -->
    <detail></detail>
    <!-- 飛行機の探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** light   : 気軽に利用
    ** normal  : 普通に利用
    ** bit     : 極力利用しない
    ** never   : 利用しない
    -->
    <plane>normal</plane>
    <!-- 新幹線の探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** normal  : 利用する
    ** never   : 利用しない
    -->
    <shinkansen>normal</shinkansen>
    <!-- 新幹線のぞみの探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** normal  : 利用する
    ** never   : 利用しない
    -->
    <shinkansenNozomi>normal</shinkansenNozomi>
    <!-- 寝台列車の探索条件(省略可。省略時はneverか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** possible : 極力利用する
    ** normal   : 普通に利用
    ** never    : 利用しない
    -->
    <sleeperTrain>never</sleeperTrain>
    <!-- 有料特急の探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** normal  : 利用する
    ** never   : 利用しない
    -->
    <limitedExpress>normal</limitedExpress>
    <!-- 高速バスの探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** light   : 気軽に利用
    ** normal  : 普通に利用
    ** bit     : 極力利用しない
    ** never   : 利用しない
    -->
    <highwayBus>normal</highwayBus>
    <!-- 連絡バスの探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** light   : 気軽に利用

```

```

** normal    :普通に利用
** bit       :極力利用しない
** never     :利用しない
-->
<connectionBus>normal</connectionBus>
<!-- 路線バスの探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** normal    :利用する
** never     :利用しない
-->
<localBus>normal</localBus>
<!-- 深夜急行バスの探索条件(探索種別がplainの場合は無効です。省略可。省略時はneverか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** normal    :利用する
** never     :利用しない
-->
<midnightBus>normal</midnightBus>
<!-- 船の探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** light     :気軽に利用
** normal    :普通に利用
** bit       :極力利用しない
** never     :利用しない
-->
<ship>normal</ship>
<!-- 有料普通列車の探索条件(探索種別がplainの場合は無効です。省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** normal    :利用する
** never     :利用しない
-->
<liner>normal</liner>
<!-- 駅間徒歩の探索条件(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** normal    :気にならない
** little    :少し気になる
** never     :利用しない
-->
<walk>normal</walk>
<!-- JR路線の探索条件(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** light     :気軽に利用
** normal    :普通に利用
** bit       :極力利用しない
-->
<useJR>normal</useJR>
<!-- 乗換えの探索条件(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** light     :少し気になる
** normal    :気にならない
** never     :利用しない
-->
<transfer>normal</transfer>
<!-- 出発駅乗車待ち平均時間の利用の探索条件(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はtrueか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** true      :平均待ち時間を利用する
** false     :待ち時間なし
-->
<waitAverageTime>true</waitAverageTime>
<!-- 特急始発駅の探索条件(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** possible  :なるべく利用
** normal    :普通に利用
-->
<expressStartingStation>normal</expressStartingStation>
<!-- 路線バスのみ探索有無(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はfalseか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** true      :する
** false     :しない
-->
<localBusOnly>>false</localBusOnly>
<!-- 乗換え時間の探索条件(探索種別がplainの場合は無効です。省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** normal    :駅すばあとの既定値

```

```

** moreMargin:既定値より少し余裕をみる
** mostMargin:既定値より余裕をみる
** lessMargin:既定値より短い時間にする
-->
<transferTime>normal</transferTime>
<!-- 路線名あいまい指定(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はfalseか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** true    :あいまいに行う
** false   :厳格に行う
-->
<fuzzyLine>false</fuzzyLine>
<!-- 経由駅指定の継承(省略可。省略時はfalseか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** true    :する
** false   :しない
-->
<entryPathBehavior>false</entryPathBehavior>
<!-- 特急料金種別希望初期値(省略可。省略時はfreeか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** free    :自由席
** reserved:指定席
** green   :グリーン
-->
<surchargeKind>reserved</surchargeKind>
<!-- 定期種別初期値(省略可。省略時はbusinessか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** business:通勤
** highSchool:学割(高校)
** university:学割
-->
<teikiKind>bussiness</teikiKind>
<!-- JR季節料金の考慮有無(省略可。省略時はtrueか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** true    :繁忙期・閑散期の季節料金を考慮する
** false   :無視する
-->
<jrSeasonalRate>>true</jrSeasonalRate>
<!-- 学割乗車券の計算有無(省略可。省略時はfalseか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** true    :計算する
** false   :計算しない
-->
<studentDiscount></studentDiscount>
<!-- 航空運賃の指定(省略可。省略時はtokuwariか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** normal  :常に普通運賃を採用
** tokuwari:特定便割引を極力採用
-->
<airFare>tokuwari</airFare>
<!-- 航空保険特別料金を含むか否か(省略可。省略時はtrueか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** true    :運賃を含む
** false   :運賃に含まない
-->
<includeInsurance>true</includeInsurance>
<!-- 乗車券計算のシステムの指定(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** normal  :普通乗車券として計算
** ic      :IC乗車券カードとして計算
-->
<ticketSystemType>normal</ticketSystemType>
<!-- 2区間定期(だぶるーと、JR 2区間定期)の利用有無(省略可。省略時はfalseか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** true    :利用する
** false   :利用しない
-->
<nikukanteiki>false</nikukanteiki>

<!-- ソート種別(省略可。省略された場合は、駅すばあと探索順となります)
* 以下のいずれかを指定できます。
** ekispert :駅すばあと探索順
** price    :料金順

```

```

** time      :時間順
** teiki     :定期券の料金順
** transfer  :乗換回数順
** co2       :CO2排出量順
** teiki1    :1ヶ月定期券の料金順
** teiki3    :3ヶ月定期券の料金順
** teiki6    :6ヶ月定期券の料金順
-->
<sort>price</sort>
<!-- 片道運賃探索時のソート種別(省略可。省略された場合は、省略時はソート種別の設定を利用)
* 以下のいずれかを指定できます。
** ekispert  :駅すばあと探索順
** price     :料金順
** time      :時間順
** teiki     :定期券の料金順
** transfer  :乗換回数順
** co2       :CO2排出量順
** teiki1    :1ヶ月定期券の料金順
** teiki3    :3ヶ月定期券の料金順
** teiki6    :6ヶ月定期券の料金順
-->
<sort_oneway>price</sort_oneway>
<!-- 定期運賃探索時のソート種別(省略可。省略された場合は、省略時はソート種別の設定を利用)
* 以下のいずれかを指定できます。
** ekispert  :駅すばあと探索順
** price     :料金順
** time      :時間順
** teiki     :定期券の料金順
** transfer  :乗換回数順
** co2       :CO2排出量順
** teiki1    :1ヶ月定期券の料金順
** teiki3    :3ヶ月定期券の料金順
** teiki6    :6ヶ月定期券の料金順
-->
<sort_teiki>teiki6</sort_teiki>
<!-- 最大回答数。最大20 (省略可。省略時は5となります) -->
<answerCount>5</answerCount>
<!-- 最大探索数。最大20 (省略可。省略時は5となります) -->
<searchCount>5</searchCount>
<!-- JR 予約サービス(省略可。省略された場合は、省略時はnoneを利用)
* 以下のいずれかを指定できます。
** exYoyaku      : E X 予約
** exETokkyu     : E X 予約( e 特急券)
** exHayatoku    : E X 予約( E X 早特)
** exHayatoku21  : E X 予約( E X 早特 2 1 )
** exGreenHayatoku : E X 予約( E X グリーン早特)
** smartEx       : スマート E X
** smartExHayatoku : スマート E X( E X 早特)
** smartExHayatoku21 : スマート E X( E X 早特 2 1 )
** smartExGreenHayatoku : スマート E X( E X グリーン早特)
** none          : 計算しない
-->
<jrreservation>none</jrreservation>
<!-- オフピーク定期(省略可。省略された場合は、省略時はfalseか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** true      : 計算する
** false     : 計算しない
-->
<offpeakteiki>false</offpeakteiki>
</defaultSettings>

<!-- 会社毎の設定 -->
<!-- <companySettings>
<companySetting>
  <companyCd>%会社コード%</companyCd>
  <settings>
    <url></url>
    <key></key>
    <proxy>false</proxy>
    <proxy_host></proxy_host>
    <proxy_port></proxy_port>
    <proxy_user></proxy_user>
    <proxy_password></proxy_password>

```

```

<detail></detail>
<plane>normal</plane>
<shinkansen>normal</shinkansen>
<shinkansenNozomi>normal</shinkansenNozomi>
<sleeperTrain>never</sleeperTrain>
<limitedExpress>normal</limitedExpress>
<highwayBus>normal</highwayBus>
<connectionBus>normal</connectionBus>
<localBus>normal</localBus>
<midnightBus>normal</midnightBus>
<ship>normal</ship>
<liner>normal</liner>
<walk>normal</walk>
<useJR>normal</useJR>
<transfer>normal</transfer>
<waitAverageTime>true</waitAverageTime>
<expressStartingStation>normal</expressStartingStation>
<localBusOnly>false</localBusOnly>
<transferTime>normal</transferTime>
<fuzzyLine>false</fuzzyLine>
<entryPathBehavior>false</entryPathBehavior>
<surchargeKind>reserved</surchargeKind>
<teikiKind>bussiness</teikiKind>
<jrSeasonalRate>true</jrSeasonalRate>
<studentDiscount></studentDiscount>
<airFare>tokuwari</airFare>
<includeInsurance>true</includeInsurance>
<ticketSystemType>normal</ticketSystemType>
<nikukanteiki>false</nikukanteiki>
<sort>price</sort>
<sort_oneway>price</sort_oneway>
<sort_teiki>teiki6</sort_teiki>
<answerCount>5</answerCount>
<searchCount>5</searchCount>
<jrreservation>none</jrreservation>
<offpeakteiki>false</offpeakteiki>
</settings>
</companySetting>
</companySettings> -->
</ekispertWebSettings>

```

リファレンス

駅すばあとWebサービスのURL

タグ名 url

駅すばあとWebサービスのURLを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- 駅すばあとWebサービスURL-->
    <url></url>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <url></url>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	駅すばあとWebサービスのURL
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

駅すばあとWebサービスkey

タグ名 key

駅すばあとWebサービスの認証キーを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 駅すばあとWebサービスkey -->
    <key></key>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <key></key>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	駅すばあとWebサービスの認証キー
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxy利用有無

タグ名 proxy

駅すばあとWebサービス利用時のProxy利用有無を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy></proxy>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy></proxy>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	○
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
Proxyを利用します。
- **false**
Proxyを利用しません。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

Proxyのアドレス

タグ名	proxy_host
-----	------------

駅すばあとWebサービス利用時のProxyアドレスを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_host></proxy_host>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのアドレス
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのポート番号

タグ名 proxy_port

駅すばあとWebサービス利用時のProxyポートを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_port></proxy_port>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのポート番号
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザ

タグ名 proxy_user

駅すばあとWebサービス利用時のProxyに対する認証ユーザを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザ(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_user></proxy_user>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザ
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザのパスワード

タグ名 proxy_password

駅すばあとWebサービス利用時のProxyに対する認証ユーザのパスワードを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザのパスワード(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_password></proxy_password>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	× (Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxy に対する認証ユーザのパスワード
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

リファレンス(駅すばあとの検索条件)

以降は駅すばあと Web サービスの検索条件設定です。
 詳細は「[駅すばあと Web サービスドキュメント](#)」を参照してください。

詳細探索条件データ

タグ名 detail

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 詳細探索条件データ(省略可。省略された場合は特に考慮しません) -->
    <detail></detail>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	詳細探索条件データ
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

飛行機の探索条件

タグ名 plane

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 飛行機の探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** light    : 気軽に利用
    ** normal   : 普通に利用
    ** bit      : 極力利用しない
    ** never    : 利用しない
    -->
    <plane>normal</plane>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <plane>normal</plane>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **light**
気軽に利用する
- **normal**
普通に利用する
- **bit**
極力利用しない
- **never**
利用しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
------------	------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

新幹線の探索条件

タグ名	shinkansen
-----	------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 新幹線の探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** normal :利用する
    ** never  :利用しない
    -->
    <shinkansen>normal</shinkansen>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <shinkansen>normal</shinkansen>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **normal**
新幹線を利用する
- **never**
新幹線を利用しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
------------	------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

新幹線のぞみの探索条件

タグ名	shinkansenNozomi
-----	------------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 新幹線のぞみの探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** normal :利用する
    ** never  :利用しない
    -->
    <shinkansenNozomi>normal</shinkansenNozomi>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <shinkansenNozomi>normal</shinkansenNozomi>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **normal**
新幹線のぞみを利用する
- **never**
新幹線のぞみを利用しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
------------	------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

寝台列車の探索条件

タグ名	sleeperTrain
-----	--------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 寝台列車の探索条件(省略可。省略時はneverか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** possible :極力利用する
    ** normal   :普通に利用
    ** never    :利用しない
    -->
    <sleeperTrain>never</sleeperTrain>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <sleeperTrain>never</sleeperTrain>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **possible**
寝台列車を極力利用する
- **normal**
寝台列車を普通に利用する
- **never**
寝台列車を利用しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	neverか、detailの値
------------	-----------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

有料特急の探索条件

タグ名	limitedExpress
-----	----------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 有料特急の探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
         * 以下のいずれかを指定できます。
         ** normal   :利用する
         ** never    :利用しない
    -->
    <limitedExpress>normal</limitedExpress>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <limitedExpress>normal</limitedExpress>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **normal**
有料特急を利用する
- **never**
有料特急を利用しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
------------	------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

高速バスの探索条件

タグ名	highwayBus
-----	------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 高速バスの探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** light    : 気軽に利用
    ** normal   : 普通に利用
    ** bit      : 極力利用しない
    ** never    : 利用しない
    -->
    <highwayBus>normal</highwayBus>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <highwayBus>normal</highwayBus>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **light**
高速バスを気軽に利用する
- **normal**
高速バスを普通に利用する
- **bit**
高速バスを極力利用しない
- **never**
高速バスを利用しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
------------	------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

連絡バスの探索条件

タグ名	connectionBus
-----	---------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 連絡バスの探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** light   : 気軽に利用
    ** normal  : 普通に利用
    ** bit     : 極力利用しない
    ** never   : 利用しない
    -->
    <connectionBus>normal</connectionBus>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <connectionBus>normal</connectionBus>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **light**
連絡バスを気軽に利用する
- **normal**
連絡バスを普通に利用する
- **bit**
連絡バスを極力利用しない
- **never**
連絡バスを利用しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
------------	------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

路線バスの探索条件

タグ名	localBus
-----	----------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 路線バスの探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** normal :利用する
    ** never  :利用しない
    -->
    <localBus>normal</localBus>
    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <localBus>normal</localBus>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **normal**
路線バスを利用する
- **never**
路線バスを利用しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
------------	------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

深夜急行バスの探索条件

タグ名	midnightBus
-----	-------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 深夜急行バスの探索条件(探索種別がplainの場合は無効です。省略可。省略時はneverか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** normal :利用する
    ** never  :利用しない
    -->
    <midnightBus>normal</midnightBus>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <midnightBus>normal</midnightBus>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **normal**
深夜急行バスを利用する
- **never**
深夜急行バスを利用しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	neverか、detailの値
------------	-----------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

船の探索条件

タグ名	ship
-----	------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 船の探索条件(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** light    : 気軽に利用
    ** normal   : 普通に利用
    ** bit      : 極力利用しない
    ** never    : 利用しない
    -->
    <ship>normal</ship>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <ship>normal</ship>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **light**
船を気軽に利用する
- **normal**
船を普通に利用する
- **bit**
船を極力利用しない
- **never**
船を利用しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
------------	------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

有料普通列車の探索条件

タグ名	liner
-----	-------

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 有料普通列車の探索条件(探索種別がplainの場合は無効です。省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** normal :利用する
    ** never  :利用しない
    -->
    <liner>normal</liner>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <liner>normal</liner>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ normal 有料普通列車を利用する ■ never 有料普通列車を利用しない
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

駅間徒歩の探索条件

タグ名 walk

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 駅間徒歩の探索条件(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** normal   :気にならない
    ** little   :少し気になる
    ** never    :利用しない
    -->
    <walk>normal</walk>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
    <settings>

      ... 略 ...

      <walk>normal</walk>

      ... 略 ...

    </settings>
  </companySetting>
</companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **normal**
駅間徒歩は気にならない
- **little**
駅間徒歩は少し気になる
- **never**
駅間徒歩は考慮しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
------------	------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

JR路線の探索条件

タグ名	useJR
-----	-------

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- JR路線の探索条件(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** light   : 気軽に利用
    ** normal  : 普通に利用
    ** bit     : 極力利用しない
    -->
    <useJR>normal</useJR>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <useJR>normal</useJR>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ light JR路線を気軽に利用する ■ normal JR路線を普通に利用する ■ bit JR路線を極力利用しない
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

乗換えの探索条件

タグ名 transfer

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 乗換えの探索条件(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** light    :少し気になる
    ** normal   :気にならない
    ** never    :利用しない
    -->
    <transfer>normal</transfer>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <transfer>normal</transfer>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **light**
乗換え時間は少し気になる
- **normal**
乗換え時間は気にならない
- **never**
乗換え時間は考慮しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
------------	------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

出発駅乗車待ち平均時間の利用の探索条件

タグ名	waitAverageTime
-----	-----------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 出発駅乗車待ち平均時間の利用の探索条件(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はtrueか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** true    :平均待ち時間を利用する
    ** false   :待ち時間なし
    -->
    <waitAverageTime>true</waitAverageTime>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <waitAverageTime>true</waitAverageTime>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
平均待ち時間を利用する
- **false**
平均待ち時間なし

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	trueか、detailの値
------------	----------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

特急始発駅の探索条件

タグ名	expressStartingStation
-----	------------------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 特急始発駅の探索条件(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** possible :なるべく利用
    ** normal   :普通に利用
    -->
    <expressStartingStation>normal</expressStartingStation>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <expressStartingStation>normal</expressStartingStation>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **possible**
特急始発駅をなるべく利用する
- **normal**
特急始発駅を普通に利用する

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
------------	------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

路線バスのみ探索有無

タグ名	localBusOnly
-----	--------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 路線バスのみ探索有無(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はfalseか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** true    :する
    ** false   :しない
    -->
    <localBusOnly>false</localBusOnly>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <localBusOnly>false</localBusOnly>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
路線バスのみ探索を行う
- **false**
路線バスのみ探索を行わない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	falseか、detailの値
------------	-----------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

乗換え時間の探索条件

タグ名	transferTime
-----	--------------

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 乗換え時間の探索条件(探索種別がplainの場合は無効です。省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** normal : 駅すばあとの既定値
    ** moreMargin: 既定値より少し余裕をみる
    ** mostMargin: 既定値より余裕をみる
    ** lessMargin: 既定値より短い時間にする
    -->
    <transferTime>normal</transferTime>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <transferTime>normal</transferTime>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>
```

必須項目 ×

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **normal**
駅すばあとの既定値
- **moreMargin**
既定値より少し余裕をみる
- **mostMargin**
既定値より余裕をみる
- **lessMargin**
既定値より短い時間にする

単位・型 文字列 (xxxxxxx)

省略時のデフォルト値 normalか、detailの値

親タグ defaultSetting, settings(companySetting)

路線名あいまい指定

タグ名 fuzzyLine

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 路線名あいまい指定(探索種別がplainの場合にのみ有効です。省略可。省略時はfalseか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** true    :あいまいに行く
    ** false   :厳格に行く
    -->
    <fuzzyLine>false</fuzzyLine>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <fuzzyLine>false</fuzzyLine>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
あいまいに行く
- **false**
厳格に行く

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	falseか、detailの値
------------	-----------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

経由駅指定の継承

タグ名	entryPathBehavior
-----	-------------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 経由駅指定の継承(省略可。省略時はfalseか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** true    : する
    ** false   : しない
    -->
    <entryPathBehavior>false</entryPathBehavior>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <entryPathBehavior>false</entryPathBehavior>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
経由駅指定の継承を行う
- **false**
経由駅指定の継承を行わない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	falseか、detailの値
------------	-----------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

特急料金種別希望初期値

タグ名	surchargeKind
-----	---------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 特急料金種別希望初期値(省略可。省略時はfreeか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** free      :自由席
    ** reserved  :指定席
    ** green     :グリーン
    -->
    <surchargeKind>reserved</surchargeKind>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <surchargeKind>reserved</surchargeKind>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **free**
自由席
- **reserved**
指定席
- **green**
グリーン

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	freeか、detailの値
------------	----------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

定期種別初期値

タグ名	teikiKind
-----	-----------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 定期種別初期値(省略可。省略時はbussinessか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** bussiness :通勤
    ** highSchool:学割 (高校)
    ** university:学割
    -->
    <teikiKind>bussiness</teikiKind>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <teikiKind>bussiness</teikiKind>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **bussiness**
通勤
- **highSchool**
学割 (高校)
- **university**
学割

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	bussinessか、detailの値
------------	---------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

JR季節料金の考慮有無

タグ名	jrSeasonalRate
-----	----------------

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- JR 季節料金の考慮有無(省略可。省略時はtrueか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** true    : 繁忙期・閑散期の季節料金を考慮する
    ** false   : 無視する
    -->
    <jrSeasonalRate>true</jrSeasonalRate>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <jrSeasonalRate>true</jrSeasonalRate>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>
```

必須項目 ×

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **true**
繁忙期・閑散期の季節料金を考慮する
- **false**
繁忙期・閑散期の季節料金を考慮しない

単位・型 文字列 (xxxxxxx)

省略時のデフォルト値 trueか、detailの値

親タグ defaultSetting, settings(companySetting)

学割乗車券の計算有無

タグ名 studentDiscount

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 学割乗車券の計算有無(省略可。省略時はfalseか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** true    :計算する
    ** false   :計算しない
    -->
    <studentDiscount></studentDiscount>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <studentDiscount></studentDiscount>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
学割乗車券の計算を行う
- **false**
学割乗車券の計算を行わない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	falseか、detailの値
------------	-----------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

航空運賃の指定

タグ名	airFare
-----	---------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 航空運賃の指定(省略可。省略時はtokuwariか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** normal   :常に普通運賃を採用
    ** tokuwari :特定便割引を極力採用
    -->
    <airFare>tokuwari</airFare>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <airFare>tokuwari</airFare>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **normal**
常に普通運賃を採用
- **tokuwari**
特定便割引を極力採用

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	tokuwariか、detailの値
------------	--------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--



注意

当項目は無効な項目です。

設定しても、駅すばあとWebサービスで経路を検索する際の検索条件として使用されません。

航空保険特別料金を含むか否か

タグ名 includeInsurance

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 航空保険特別料金を含むか否か(省略可。省略時はtrueか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** true    : 運賃を含む
    ** false   : 運賃に含まない
    -->
    <includeInsurance>true</includeInsurance>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <includeInsurance>true</includeInsurance>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
航空保険特別料金を運賃に含む
- **false**
航空保険特別料金を運賃に含まない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	trueか、detailの値
------------	----------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--



注意

当項目は無効な項目です。

設定しても、駅すばあとWebサービスで経路を検索する際の検索条件として使用されません。

乗車券計算のシステムの指定

タグ名	ticketSystemType
-----	------------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 乗車券計算のシステムの指定(省略可。省略時はnormalか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** normal :普通乗車券として計算
    ** ic :IC乗車券カードとして計算
    -->
    <ticketSystemType>normal</ticketSystemType>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <ticketSystemType>normal</ticketSystemType>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **normal**
普通乗車券として計算する
- **ic**
IC乗車券カードとして計算する

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	normalか、detailの値
------------	------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

2 区間定期

タグ名	nikukanteiki
-----	--------------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 2 区間定期(だぶるーと,JR 2 区間定期) の利用有無(省略可。省略時はfalseか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** true    :利用する
    ** false   :利用しない
    -->
    <nikukanteiki>false</nikukanteiki>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <nikukanteiki>false</nikukanteiki>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
2 区間定期を利用する
- **false**
2 区間定期を利用しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	falseか、detailの値
------------	-----------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

ソート種別

タグ名	sort
-----	------

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- ソート種別(省略可。省略された場合は、駅すばあと探索順となります)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** ekispert :駅すばあと探索順
    ** price :料金順
    ** time :時間順
    ** teiki :定期券の料金順
    ** transfer :乗換回数順
    ** co2 :CO2排出量順
    ** teiki1 :1ヶ月定期券の料金順
    ** teiki3 :3ヶ月定期券の料金順
    ** teiki6 :6ヶ月定期券の料金順
    -->
    <sort>price</sort>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <sort>price</sort>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **ekispert**
駅すばあと探索順
- **price**
料金順
- **time**
時間順
- **teiki**
定期券の料金順
- **transfer**
乗換回数順
- **co2**
CO2排出量順
- **teiki1**
1ヶ月定期券の料金順
- **teiki3**
3ヶ月定期券の料金順
- **teiki6**
6ヶ月定期券の料金順

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値 駅すばあと探索順(ekispert)

親タグ defaultSetting, settings(companySetting)

片道運賃探索時のソート種別

タグ名 sort_oneway

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 片道運賃探索時のソート種別(省略可。省略された場合は、省略時はソート種別の設定を利用)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** ekispert :駅すばあと探索順
    ** price    :料金順
    ** time     :時間順
    ** teiki    :定期券の料金順
    ** transfer :乗換回数順
    ** co2      :CO2排出量順
    ** teiki1   :1ヶ月定期券の料金順
    ** teiki3   :3ヶ月定期券の料金順
    ** teiki6   :6ヶ月定期券の料金順
    -->
    <sort_oneway>price</sort_oneway>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <sort_oneway>price</sort_oneway>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>
```

必須項目 ×

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **ekispert**
駅すばあと探索順
- **price**
料金順
- **time**
時間順
- **teiki**
定期券の料金順
- **transfer**
乗換回数順
- **co2**
CO2排出量順
- **teiki1**
1ヶ月定期券の料金順
- **teiki3**
3ヶ月定期券の料金順
- **teiki6**
6ヶ月定期券の料金順

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	ソート種別の設定を利用
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

定期運賃探索時のソート種別

タグ名 sort_teiki

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 定期運賃探索時のソート種別(省略可。省略された場合は、省略時はソート種別の設定を利用)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** ekispert :駅すばあと探索順
    ** price    :料金順
    ** time     :時間順
    ** teiki    :定期券の料金順
    ** transfer :乗換回数順
    ** co2      :CO2排出量順
    ** teiki1   :1ヶ月定期券の料金順
    ** teiki3   :3ヶ月定期券の料金順
    ** teiki6   :6ヶ月定期券の料金順
    -->
    <sort_teiki>teiki6</sort_teiki>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <sort_teiki>teiki6</sort_teiki>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **ekispert**
駅すばあと探索順
- **price**
料金順
- **time**
時間順
- **teiki**
定期券の料金順
- **transfer**
乗換回数順
- **co2**
CO2排出量順
- **teiki1**
1ヶ月定期券の料金順
- **teiki3**
3ヶ月定期券の料金順
- **teiki6**
6ヶ月定期券の料金順

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値 ソート種別の設定を利用

親タグ defaultSetting, settings(companySetting)

最大回答数

タグ名 answerCount

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 最大回答数。最大20 (省略可。省略時は5となります) -->
    <answerCount>5</answerCount>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <answerCount>5</answerCount>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>
```

必須項目 ×

複数設定 ×

設定値・設定する内容 1～20のいずれかを指定できます。

単位・型 文字列 (xxxxxxx)

省略時のデフォルト値 5

親タグ defaultSetting, settings(companySetting)

最大探索数

タグ名 searchCount

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 最大探索数。最大20 (省略可。省略時は5となります) -->
    <searchCount>5</searchCount>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <searchCount>5</searchCount>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	1～20のいずれかを指定できます。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	5
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

JR予約サービス

タグ名 jrreservation

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...
    <!-- JR 予約サービス(省略可。省略された場合は、省略時はnoneを利用)
      * 以下のいずれかを指定できます。
      ** exYoyaku          : E X 予約
      ** exETokkyu         : E X 予約( e 特急券)
      ** exHayatoku        : E X 予約( E X 早特)
      ** exHayatoku21      : E X 予約( E X 早特 2 1 )
      ** exGreenHayatoku   : E X 予約( E X グリーン早特)
      ** smartEx           : スマート E X
      ** smartExHayatoku   : スマート E X( E X 早特)
      ** smartExHayatoku21 : スマート E X( E X 早特 2 1 )
      ** smartExGreenHayatoku : スマート E X( E X グリーン早特)
      ** none              : 計算しない
    -->
    <jrreservation>none</jrreservation>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <jrreservation>none</jrreservation>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>

```

必須項目	×
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **exYoyaku**
E X 予約
- **exETokkyu**
E X 予約(e 特急券)
- **exHayatoku**
E X 予約(E X 早特)
- **exHayatoku21**
E X 予約(E X 早特 2 1)
- **exGreenHayatoku**
E X 予約(E X グリーン早特)
- **smartEx**
スマート E X
- **smartExHayatoku**
スマート E X(E X 早特)
- **smartExHayatoku21**
スマート E X(E X 早特 2 1)
- **smartExGreenHayatoku**
スマート E X(E X グリーン早特)
- **none**
計算しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	計算しない(none)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

コラム

「学割乗車券」と「JR予約サービス」の同時指定はできません。
いずれかを設定なし、もしくは計算しない(false)に設定してください。

オフピーク定期

タグ名 offpeakteiki

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<ekispertWebSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/ekispertWebSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- オフピーク定期(省略可。省略された場合は、省略時はfalseか、detailの値となります。)
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** true    :計算する
    ** false   :計算しない
    -->
    <offpeakteiki>false</offpeakteiki>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <offpeakteiki>false</waitAverageTime>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
</ekispertWebSettings>
```

必須項目	×
複数設定	×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **true**
オフピーク定期券として計算する
- **false**
オフピーク定期券として計算しない

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	falseか、detailの値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

transit manager設定（ICカードデータ連携）

項目

- 概要
- リファレンス
 - お客様番号1
 - お客様番号2
 - 秘密鍵
 - 「transit manager」サーバーURL
 - Proxy利用有無
 - Proxyのアドレス
 - Proxyのポート番号
 - Proxyに対する認証ユーザ
 - Proxyに対する認証ユーザのパスワード

概要

「transit manager」の利用設定を行います。
ICカードデータを「intra-mart Accel Kaiden!」に取り込む場合、設定します。

モジュール	intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール
設定場所	WEB-INF/conf/kaiden2/TransitManagerSettings.xml

TransitManagerSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<transitManagerSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/transitManagerSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- お客様番号1 -->
    <saled_id></saled_id>
    <!-- お客様番号2 -->
    <customer_id></customer_id>
    <!-- 秘密鍵 -->
    <secret_key></secret_key>
    <!-- transit managerサーバーURL-->
    <url></url>
    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>
    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>
    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <saled_id></saled_id>
        <customer_id></customer_id>
        <secret_key></secret_key>
        <url></url>
        <proxy>false</proxy>
        <proxy_host></proxy_host>
        <proxy_port></proxy_port>
        <proxy_user></proxy_user>
        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</transitManagerSettings>
```

リファレンス

お客様番号1

タグ名 saled_id

「transit manager」のお客様番号1を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<transitManagerSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/transitManagerSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- お客様番号1 -->
    <saled_id></saled_id>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <saled_id></saled_id>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</transitManagerSettings>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	「transit manager」のお客様番号1
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

お客様番号2

タグ名 customer_id

「transit manager」のお客様番号2を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<transitManagerSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/transitManagerSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- お客様番号2 -->
    <customer_id></customer_id>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <customer_id></customer_id>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</transitManagerSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	「transit manager」のお客様番号2
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

秘密鍵

タグ名 secret_key

「transit manager」の秘密鍵を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<transitManagerSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/transitManagerSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 秘密鍵 -->
    <secret_key></secret_key>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <secret_key></secret_key>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</transitManagerSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	「transit manager」の秘密鍵
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

「transit manager」サーバーURL

タグ名 url

「transit manager」のサーバーURLを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<transitManagerSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/transitManagerSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- transit manager サーバーURL-->
    <url></url>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <url></url>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</transitManagerSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	transit managerのサーバーURL
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxy利用有無

タグ名 proxy

「transit manager」利用時のProxy利用有無を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<transitManagerSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/transitManagerSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy>false</proxy>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</transitManagerSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ true Proxyを利用します。 ■ false Proxyを利用しません。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのアドレス

タグ名 proxy_host

「transit manager」利用時のProxyアドレスを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<transitManagerSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/transitManagerSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_host></proxy_host>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</transitManagerSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのホスト
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのポート番号

タグ名 proxy_port

「transit manager」利用時のProxyポートを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<transitManagerSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/transitManagerSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_port></proxy_port>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</transitManagerSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのポート番号
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザ

タグ名 proxy_user

「transit manager」利用時のProxyに対する認証ユーザを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<transitManagerSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/transitManagerSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_user></proxy_user>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</transitManagerSettings>
```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザ
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザのパスワード

タグ名 proxy_password

「transit manager」利用時のProxyに対する認証ユーザのパスワードを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<transitManagerSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/transitManagerSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_password></proxy_password>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</transitManagerSettings>
```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザのパスワード
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

J'sNAVI Jr.設定（出張手配、法人カードデータ連携）

項目

- 概要
- リファレンス
 - Proxy利用有無
 - Proxyのアドレス
 - Proxyのポート番号
 - Proxyに対する認証ユーザ
 - Proxyに対する認証ユーザのパスワード

概要

「J'sNAVI Jr.」の利用設定を行います。
出張手配サービス、法人カードデータと連携する場合、設定します。

モジュール	intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール
設定場所	WEB-INF/conf/kaiden2/JnaviSettings.xml

JnaviSettings.xml

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jnaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jnaviSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>
    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>
    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <proxy>false</proxy>
        <proxy_host></proxy_host>
        <proxy_port></proxy_port>
        <proxy_user></proxy_user>
        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jnaviSettings>

```

リファレンス

Proxy利用有無

タグ名 proxy

「J'sNAVI Jr.」利用時のProxy利用有無を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jnaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jnaviSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy>false</proxy>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jnaviSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ true Proxyを利用します。 ■ false Proxyを利用しません。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのアドレス

タグ名 proxy_host

「J'sNAVI Jr.」利用時のProxyアドレスを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jnaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jnaviSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_host></proxy_host>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jnaviSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのホスト
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのポート番号

タグ名 proxy_port

「J'sNAVI Jr.」利用時のProxyポートを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jnaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jnaviSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_port></proxy_port>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jnaviSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのポート番号
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザ

タグ名 proxy_user

「J'sNAVI Jr.」利用時のProxyに対する認証ユーザを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jnaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jnaviSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_user></proxy_user>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jnaviSettings>
```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザ
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザのパスワード

タグ名 proxy_password

「J'sNAVI Jr.」利用時のProxyに対する認証ユーザのパスワードを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jnaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jnaviSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_password></proxy_password>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jnaviSettings>
```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザのパスワード
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

RODEM設定（カレンダーデータ連携）

項目

- 概要
- リファレンス
 - リダイレクトURL
 - RODEMサーバーURL
 - 検索範囲日数
 - Proxy利用有無
 - Proxyのアドレス
 - Proxyのポート番号
 - Proxyに対する認証ユーザ
 - Proxyに対する認証ユーザのパスワード

概要

「RODEM」の利用設定を行います。
 カレンダーデータを「intra-mart Accel Kaiden!」に取り込む場合、設定します。

**注意**

カレンダーデータを使用して精算する際に連携するシステムである「RODEM」がサービス終了したため、当設定ファイルを設定してもカレンダーデータを使用して精算することはできません。

モジュール	intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール
設定場所	WEB-INF/conf/kaiden2/rodemSettings.xml

rodemSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<rodemSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/rodemSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- リダイレクトURL -->
    <redirect_uri></redirect_uri>
    <!-- RODEMサーバーURL-->
    <url></url>
    <!-- 検索範囲日数-->
    <search_scope_days></search_scope_days>
    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>
    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>
    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <redirect_uri></redirect_uri>
        <url></url>
        <search_scope_days></search_scope_days>
        <proxy>false</proxy>
        <proxy_host></proxy_host>
        <proxy_port></proxy_port>
        <proxy_user></proxy_user>
        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</rodemSettings>
```

リファレンス

リダイレクトURL

タグ名 redirect_uri

「RODEM」の認証完了後のリダイレクト先のURLを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<rodemSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/rodemSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- リダイレクトURL -->
    <redirect_uri></redirect_uri>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <redirect_uri></redirect_uri>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</rodemSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	「RODEM」の認証完了後のリダイレクト先のURL
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

RODEMサーバーURL

タグ名 url

「RODEM」サーバーのURLを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<rodemSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/rodemSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- RODEM サーバーURL-->
    <url></url>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <url></url>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</rodemSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	「RODEM」サーバーのURL
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

検索範囲日数

タグ名 search_scope_days

カレンダーデータの検索範囲日数を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<rodemSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/rodemSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 検索範囲日数-->
    <search_scope_days></search_scope_days>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <search_scope_days></search_scope_days>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</rodemSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	カレンダーデータの検索範囲日数(30以上の値が設定された場合、「30」が指定されます。)
単位・型	数値
省略時のデフォルト値	30
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

コラム

設定例

「30」を設定した場合、30日前からシステム日付までの期間が検索範囲となります。

Proxy利用有無

タグ名 proxy

「RODEM」利用時のProxy利用有無を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<rodemSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/rodemSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy>false</proxy>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</rodemSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ true Proxyを利用します。 ■ false Proxyを利用しません。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのアドレス

タグ名 proxy_host

「RODEM」利用時のProxyアドレスを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<rodemSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/rodemSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_host></proxy_host>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</rodemSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのホスト
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのポート番号

タグ名 proxy_port

「RODEM」利用時のProxyポートを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<rodemSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/rodemSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_port></proxy_port>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</rodemSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのポート番号
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザ

タグ名 proxy_user

「RODEM」利用時のProxyに対する認証ユーザを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<rodemSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/rodemSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_user></proxy_user>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</rodemSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザ
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザのパスワード

タグ名 proxy_password

「RODEM」利用時のProxyに対する認証ユーザのパスワードを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<rodemSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/rodemSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <proxy_password></proxy_password>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</rodemSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザのパスワード
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

ログ設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - 出力設定

コラム

バージョン 2.0.1でログパターン文字列にテナントIDを追加しています。

バージョン 2.0.1以前の環境からアップデートを行う場合は、[バージョン 2.0.0からアップデートを行う際の個別作業](#)を参照してください。

コラム

バージョン 2.0.2でログの出力先(初期値)を修正しています。

バージョン 2.0.2以前の環境からアップデートを行う場合は、[バージョン 2.0.1からアップデートを行う際の個別作業](#)を参照してください。

概要

intra-mart Accel Kaiden! のログ設定を行います。

設定方法の詳細は『intra-mart Accel Platform ログ仕様書』のシステムログを参照してください。

モジュール	intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール
設定場所	WEB-INF/conf/log/kaiden_logger.xml

kaiden_logger.xml

```
<included>
  <appender name="KAIDEN_LOG_FILE" class="ch.qos.logback.core.rolling.RollingFileAppender">
    <file>${im.log}/product/kaiden/kaiden.log</file>
    <append>true</append>
    <rollingPolicy class="ch.qos.logback.core.rolling.FixedWindowRollingPolicy">
      <fileNamePattern>${im.log}/product/kaiden/kaiden%i.log</fileNamePattern>
      <minIndex>1</minIndex>
      <maxIndex>5</maxIndex>
    </rollingPolicy>
    <triggeringPolicy class="ch.qos.logback.core.rolling.SizeBasedTriggeringPolicy">
      <maxFileSize>10MB</maxFileSize>
    </triggeringPolicy>
    <encoder class="ch.qos.logback.core.encoder.LayoutWrappingEncoder">
      <layout class="jp.co.intra_mart.common.platform.log.layout.OutputStackTracePatternLayout">
        <pattern>[%d{yyyy-MM-dd HH:mm:ss.SSS}] %-5level %logger{255} %X{tenant.id} %X{log.id} - %msg%n</pattern>
        <enableOutputStackTrace>true</enableOutputStackTrace>
        <stackTraceDir>${im.log}/product/kaiden/exception/</stackTraceDir>
        <stackTraceFilename>'exception_'yyyy-MM-dd_HH-mm-ss'_%logId.kaiden.log'</stackTraceFilename>
      </layout>
      <immediateFlush>true</immediateFlush>
    </encoder>
  </appender>
  <logger name="KAIDEN_LOG" additivity="false">
    <level value="info" />
    <appender-ref ref="KAIDEN_LOG_FILE" />
  </logger>
</included>
```

リファレンス

出力設定

ログレベル(初期値) info

出力先(初期値) コンソール
 ファイル - \${im.log}/product/kaiden/kaiden.log



コラム

\${im.log}の値はサーバコンテキスト設定のログディレクトリの設定値です。

intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール

モジュール設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - 詳細画面の印刷ボタン表示有無
 - 詳細画面の台紙印刷ボタン表示有無

概要

intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール の基本設定を行います。

モジュール

intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール

設定場所

WEB-INF/conf/kaiden2/ExtensionImwSettings.xml

ExtensionImwSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<extensionImwSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/extensionImwSettings">
  <defaultSetting>
    <!-- 詳細画面の印刷ボタンを表示するか否かを設定します。
      * 省略できません
      ** 0 : 詳細画面の印刷ボタンを非表示とする
      ** 1 : 詳細画面の印刷ボタンを表示する
    -->
    <printDispFlag>1</printDispFlag>
    <!-- 詳細画面の台紙印刷ボタンを表示するか否かを設定します。
      * 省略できません
      ** 0 : 詳細画面の台紙印刷ボタンを非表示とする
      ** 1 : 詳細画面の台紙印刷ボタンを表示し、ボタン押下時に台紙印刷画面を表示する
      ** 2 : 詳細画面の台紙印刷ボタンを表示し、ボタン押下時にPDF出力画面を表示する
    -->
    <pasteBordDispFlag>1</pasteBordDispFlag>
  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>
            <printDispFlag>1</printDispFlag>
            <pasteBordDispFlag>1</pasteBordDispFlag>
          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</extensionImwSettings>
```

リファレンス

詳細画面の印刷ボタン表示有無

タグ名 printDispFlag

詳細画面の印刷ボタンを表示するか否かを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<extensionImwSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/extensionImwSettings">
  <defaultSetting>
    <!-- 詳細画面の印刷ボタンを表示するか否かを設定します。
    * 省略できません
    ** 0 : 詳細画面の印刷ボタンを非表示とする
    ** 1 : 詳細画面の印刷ボタンを表示する
    -->
    <printDispFlag>1</printDispFlag>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>
            <printDispFlag>1</printDispFlag>

            ... 略 ...

          </companySetting>
        </companySettings>
      </tenantSetting>
    </tenantSettings>
  -->
```

必須項目 ○

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **0**
詳細画面の印刷ボタンを非表示にします。
- **1**
詳細画面の印刷ボタンを表示します。

単位・型 文字列 (xxxxxxx)

親タグ defaultSetting, settings(companySetting)

詳細画面の台紙印刷ボタン表示有無

タグ名 pasteBordDispFlag

詳細画面の台紙印刷ボタンを表示するか否かを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productWorkflowSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productWorkflowSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 詳細画面の台紙印刷ボタンを表示するか否かを設定します。
    * 省略できません
    ** 0 : 詳細画面の台紙印刷ボタンを非表示とする
    ** 1 : 詳細画面の台紙印刷ボタンを表示し、ボタン押下時に台紙印刷画面を表示する
    ** 2 : 詳細画面の台紙印刷ボタンを表示し、ボタン押下時にPDF出力画面を表示する
    -->
    <pasteBordDispFlag>1</pasteBordDispFlag>
  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <pasteBordDispFlag>1</pasteBordDispFlag>
          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 0 詳細画面の台紙印刷ボタンを非表示にします。 1 詳細画面の台紙印刷ボタンを表示し、ボタン押下時に台紙印刷画面を表示します。 2 詳細画面の台紙印刷ボタンを表示し、ボタン押下時にPDF出力画面を表示します。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール

モジュール設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - 日当を算定時に利用する組織セットコード
 - FB一括出力画面の組織所属判断範囲が主所属のみか否かの設定
 - 仕訳出力時の未払金集約（金額相殺）キーの設定
 - 初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定
 - 初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定

i コラム

バージョン 2.0.3で **FB一括出力画面の組織所属判断範囲が主所属のみか否かの設定** を追加しています。

バージョン 2.0.8で **仕訳出力時の未払金集約（金額相殺）キーの設定** を追加しています。

バージョン 2.0.11で **初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定、初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定** を追加しています。

概要

intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール の基本設定を行います。

モジュール

intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール

設定場所

WEB-INF/conf/kaiden2/ProductWorkflowSettings.xml

ProductWorkflowSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productWorkflowSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productWorkflowSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- 日当を算定時に利用する組織セットコード（役職コードの導出元）
    * 省略できません
    * 設定した組織セットのみ利用します。
    * %company%を指定すると、会社コードと同じ組織セットのみを利用します。
    -->
    <decisionAllowanceDepartmentSetCd>%company%</decisionAllowanceDepartmentSetCd>
    <!-- FB一括出力画面の組織所属判断範囲が主所属のみか否かを設定します。
    * 省略できません
    * true(主所属のみ)、false(副所属を含む)を設定します。
    -->
    <fbdataLumpExportDeptMainFlag>false</fbdataLumpExportDeptMainFlag>
    <!-- 仕訳出力時の未払金集約（金額相殺）キーに組織情報（組織セットコード・組織コード）を含めるか否かを設定します。
    * 省略できません
    * true(組織セットコード・組織コードを含む)、false(組織セットコード・組織コードを含めない)を設定します。
    -->
    <companyCdSetToAmountSummaryKey>true</companyCdSetToAmountSummaryKey>
    <!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョンを設定します。
    * 省略できません
    * 指定されたバージョンの初期データインポート実行時にGadgetBuilder版ガジェットをインポートします。
    * 値が未設定の場合、初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施しません。
    -->
    <gadgetInitImportTargetVersion>2.0.14</gadgetInitImportTargetVersion>
    <!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施するか否かを設定します。
    * 省略できません
    * true(GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施する)、false(GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施しない)を設定します。
    -->
    <contentsInitImportReplaceMode>true</contentsInitImportReplaceMode>
  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>
            <decisionAllowanceDepartmentSetCd>%company%</decisionAllowanceDepartmentSetCd>
            <fbdataLumpExportDeptMainFlag>false</fbdataLumpExportDeptMainFlag>
            <companyCdSetToAmountSummaryKey>true</companyCdSetToAmountSummaryKey>
          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productWorkflowSettings>
```

リファレンス

日当を算定時に利用する組織セットコード

タグ名 decisionAllowanceDepartmentSetCd

日当を算定時に利用する組織セットコードを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productWorkflowSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productWorkflowSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- 日当を算定時に利用する組織セットコード（役職コードの導出元）
    * 省略できません
    * 設定した組織セットのみ利用します。
    * %company%を指定すると、会社コードと同じ組織セットのみを利用します。
    -->
    <decisionAllowanceDepartmentSetCd>%company%</decisionAllowanceDepartmentSetCd>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>
            <decisionAllowanceDepartmentSetCd>%company%</decisionAllowanceDepartmentSetCd>
          </settings>

          ... 略 ...

        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
```

必須項目 ○

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **組織セットコード**（IM-共通マスタ - 組織マスタ）
設定した組織セットに所属する組織のみを利用します。
- **%company%**
会社コードと同じ組織セットコードの組織セットを利用します。

単位・型 文字列 (xxxxxxx)

親タグ defaultSetting, settings(companySetting)

FB一括出力画面の組織所属判断範囲が主所属のみか否かの設定

タグ名 fbdataLumpExportDeptMainFlag

FB一括出力画面の組織所属判断範囲が、主所属のみか否かを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productWorkflowSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productWorkflowSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- FB一括出力画面の組織所属判断範囲が主所属のみか否かを設定します。
      * 省略できません
      * true(主所属のみ)、false(副所属を含む)を設定します。
    -->
    <fbdataLumpExportDeptMainFlag>false</fbdataLumpExportDeptMainFlag>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <fbdataLumpExportDeptMainFlag>false</fbdataLumpExportDeptMainFlag>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ true 主所属のみを所属判断範囲とする。 ■ false 副所属を含む範囲を所属判断範囲とする。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

仕訳出力時の未払金集約（金額相殺）キーの設定

タグ名	companyCdSetToAmountSummaryKey
-----	--------------------------------

仕訳出力時の未払金集約（金額相殺）キーに組織情報（組織セットコード・組織コード）を含めるか否かを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productWorkflowSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productWorkflowSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 仕訳出力時の未払金集約（金額相殺）キーに組織情報（組織セットコード・組織コード）を含めるか否かを設定します。
    * 省略できません
    * true(組織セットコード・組織コードを含む)、false(組織セットコード・組織コードを含めない)を設定します。
    -->
    <companyCdSetToAmountSummaryKey>true</companyCdSetToAmountSummaryKey>
  </defaultSettings>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <companyCdSetToAmountSummaryKey>true</companyCdSetToAmountSummaryKey>
          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ true 仕訳出力時の未払金集約（金額相殺）キーに組織セットコード・組織コードを含む。 ■ false 仕訳出力時の未払金集約（金額相殺）キーに組織セットコード・組織コードを含めない。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定

タグ名 gadgetInitImportTargetVersion

初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョンを設定します。



注意

初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定はデフォルト設定のみ読み込まれます。
会社毎の設定を行っても設定は反映されません。



注意

アーカイブモジュール(SAstruts+S2JDBCの開発モデル)のガジェットを利用する場合は当設定に空文字を設定してください。
当設定に対象バージョンを設定した場合、標準のGadgetBuilder版ガジェットへ置き換えられるため、利用中のガジェットの設定が変更されます。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productWorkflowSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productWorkflowSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョンを設定します。
    * 指定されたバージョンの初期データインポート実行時にGadgetBuilder版ガジェットをインポートします。
    * 値が未設定の場合、初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施しません。
    -->
    <gadgetInitImportTargetVersion>2.0.14</gadgetInitImportTargetVersion>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  ... 略 ...
</productWorkflowSettings>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	GadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョンを指定します。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting

初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定

タグ名 contentsInitImportReplaceMode

初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施するか否かを設定します。



注意

初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定はデフォルト設定のみ読み込まれます。会社毎の設定を行っても設定は反映されません。



注意

アーカイブモジュール(SAstruts+S2JDBCの開発モデル)のガジェットを利用する場合は当設定にfalseを設定してください。当設定にtrueを設定した場合、標準のGadgetBuilder版コンテンツへ置き換えられるため、利用中のコンテンツの設定が変更されます。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productWorkflowSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productWorkflowSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施するか否かを設定します。
    * 省略できません
    * true(GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施する)、false(GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施しない)を設定します。
    -->
    <contentsInitImportReplaceMode>true</contentsInitImportReplaceMode>
  </defaultSettings>

  ... 略 ...
</productWorkflowSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **true**
GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施する。
- **false**
GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施しない。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting

intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール

モジュール設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - 所属組織を判定するために利用する組織セットコード
 - 部下の所属判断範囲
 - 勤務時刻/時間数の入力単位
 - 作業実績時刻/時間数の入力単位
 - 勤務表（共通）集計値表示パターン
 - 時刻表現方法
 - 時刻表現方法（作業実績用）
 - 平均値算出時のスケール
 - 振替出勤・振替休日の有効期限
 - 休日出勤・代休の有効期限
 - 組織ツリー表示階層数
 - 作業実績/作業実績の年度開始月日
 - 作業実績/作業実績の基準月
 - 作業実績/対象年月の表示範囲(過去)
 - 作業実績/対象年月の表示範囲(未来)
 - 作業実績差分登録有無
 - 勤務表（共通）ヘッダー集計値表示パターン
 - 休暇管理マスタ調整後時間数編集可能項目コード
 - 休暇種別設定
 - 休暇種別区分
 - 休暇種別項目ID
 - 休暇付与除外設定
 - 有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩すか否か



コラム

バージョン 2.0.2で [所属組織を判定するために利用する組織セットコード](#)、[組織ツリー表示階層数](#) を追加しています。

バージョン 2.0.4で [作業実績/作業実績の年度開始月日](#)、[作業実績/作業実績の基準月](#)、[作業実績/対象年月の表示範囲\(過去\)](#)、[作業実績/対象年月の表示範囲\(未来\)](#)、[作業実績差分登録有無](#) を追加しています。

バージョン 2.0.5で [勤務表（共通）ヘッダー集計値表示パターン](#) を追加しています。

バージョン 2.0.6で [作業実績時刻/時間数の入力単位](#)、[時刻表現方法（作業実績用）](#) を追加しています。

バージョン 2.0.9で [休日出勤・代休の有効期限](#) を追加しています。

バージョン 2.0.9-PATCH_001で [休暇管理マスタ調整後時間数編集可能項目コード](#)、[休暇種別設定](#) を追加しています。

バージョン 2.0.10で [平均値算出時のスケール](#) に設定可能な値を追加しています。

バージョン 2.0.11-PATCH_002で [有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩すか否か](#) を追加しています。

概要

intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール の基本設定を行います。

ProductLabormgrSettings.xml

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>
    <!-- 所属組織を判定するために利用する組織セットコード
      * 省略できません
      * 設定した組織セットのみ利用します。
      * %company%を指定すると、会社コードと同じ組織セットのみを利用します。
    -->
    <decisionAttachDepartmentSetCd>%company%</decisionAttachDepartmentSetCd>
    <!-- 部下の所属判断範囲が主所属のみか否かを設定します。
      * 省略できません
      * true(主所属のみ)、false(副所属を含む)を設定します。
    -->
    <deptMainOnlySubordinateFlag>true</deptMainOnlySubordinateFlag>
    <!-- 勤務時刻/時間数の入力単位
      * 省略できません
      * 1,5,10,15,30をサポート
    -->
    <workTimeInputUnit>1</workTimeInputUnit>
    <!-- 作業実績時刻/時間数の入力単位
      * 省略できません
      * 1,5,10,15,30をサポート
    -->
    <workTimeInputUnitForWorkPerformance>1</workTimeInputUnitForWorkPerformance>
    <!-- 勤務表（共通）集計値表示パターン（カスタマイズ用）
      * 省略できません
      * 1勤務表に複数勤務体系がある場合の共通集計値表示パターンを設定します。<br />
      * ※ガジェットクラス、ガジェットバリエーションを「_」で連結して設定します
    -->
    <workReportCommonSummaryPattern>workReportSummary_v01</workReportCommonSummaryPattern>
    <!-- 時刻表現方法 ※timestampの書式には影響しません
      * 以下のいずれかを指定できます。
      ** "H99" : 24:00以降も「HH:MM」または「H:MM」と表現する
      ** "H24" : 24:00以降は「HH:MM」または「H:MM」に「+」を付与して表現する
    -->
    <timeFormat>H99</timeFormat>
    <!-- 時刻表現方法（作業実績用） ※timestampの書式には影響しません
      * 以下のいずれかを指定できます。
      ** "H99" : 24:00以降も「HH:MM」または「H:MM」と表現する
      ** "H24" : 24:00以降は「HH:MM」または「H:MM」に「+」を付与して表現する
    -->
    <timeFormatForWorkPerformance>H99</timeFormatForWorkPerformance>
    <!-- 集計処理で平均値を算出する際のスケールを指定します。
      * 省略できません
      * 0～3の整数を設定してください。
      * 切り捨てを実施するスケールを設定します。
      * 設定値1の場合：平均値のスケールを1で切り捨てます。
    -->
    <summaryUseScale>1</summaryUseScale>
    <!-- 振替出勤・振替休日の有効期限
      * (値が省略された場合には有効期限は無限になります。)
      *
      * expiredType には、有効期限の算出方法を指定します
      ** "01" : 発生当日を起算とした前後日数
      ** "02" : 発生当日を起算とした前後月数
      ** "10" : 発生した月（暦日）の前後月数
      ** "11" : 発生した月（年度開始日を月初）の前後月数
      ** "20" : 発生した締め期間の前後締め期間数
      * 例
      ** expiredType ="01" 設定値:40
      *** 取得当日の前後40日までが有効期間になります。
      ** expiredType ="02" 設定値:1
      *** 取得当日の前後1ヶ月までが有効期間になります。
      ** expiredType ="10" 設定値:1
      *** 取得当日の前月～翌月までが有効期間になります。（暦日で計算されます）
      ** expiredType ="11" 設定値:1

```

```

*** 取得当日の前月～翌月までが有効期間になります。（年度開始日を月初として計算されます）
*** ※ 年度開始が1日の場合は、expiredType = "10"と同様です。
** expiredType = "20" 設定値:1
*** 取得当日の前締め期間～翌締め期間までが有効期間になります。
*** ※ 締め期間が「月」の場合には、expiredType = "11"と同様です。

-->
<substitutionWorkAndHolidayExpired expiredType="20">1</substitutionWorkAndHolidayExpired>
<!-- 休日出勤・代休の有効期限
* (値が省略された場合には有効期限は無限になります。)
*
* expiredType には、有効期限の算出方法を指定します
** "01": 発生当日を起算とした前後日数
** "02": 発生当日を起算とした前後月数
** "10": 発生した月（暦日）の前後月数
** "11": 発生した月（年度開始日を月初）の前後月数
** "20": 発生した締め期間の前後締め期間数
* 例
** expiredType = "01" 設定値:40
*** 取得当日の前後40日までが有効期間になります。
** expiredType = "02" 設定値:1
*** 取得当日の前後1ヶ月までが有効期間になります。
** expiredType = "10" 設定値:1
*** 取得当日の前月～翌月までが有効期間になります。（暦日で計算されます）
** expiredType = "11" 設定値:1
*** 取得当日の前月～翌月までが有効期間になります。（年度開始日を月初として計算されます）
*** ※ 年度開始が1日の場合は、expiredType = "10"と同様です。
** expiredType = "20" 設定値:1
*** 取得当日の前締め期間～翌締め期間までが有効期間になります。
*** ※ 締め期間が「月」の場合には、expiredType = "11"と同様です。

-->
<holidayWorkAndCompensationExpired expiredType="20">1</holidayWorkAndCompensationExpired>
<!-- 組織ツリー表示階層数
* 省略できません
*
* 組織ツリーを表示している一覧画面で、組織階層数の初期値として使用します。

-->
<showDepartmentDepth>1</showDepartmentDepth>
<!-- 作業実績/作業実績の年度開始月日
* 省略できません
* MM/DD形式で設定してください。
* 作業実績の年度開始月日を指定します。
* 締め単位は月締めのみ対応しています。
* 28日以降の日付を設定した場合、月の最終日が開始日となります。
* 設定値04/01の場合かつ基準月に0を指定した場合：4月1日～4月30日が4月度。
* 設定値03/28の場合かつ基準月に1を指定した場合：3月31日～4月29日が4月度。

-->
<cutOffDate>04/01</cutOffDate>
<!-- 作業実績/作業実績の基準月
* 省略できません
* 0か1を設定してください。
* 0を指定した場合、年度開始月日に設定した月を基準月とします。
* 1を指定した場合、年度開始月日に設定した翌月を基準月とします。
* 設定値0かつ年度開始月日に04/01を設定した場合：4月1日～4月30日が4月度。
* 設定値1かつ年度開始月日に03/21を設定した場合：3月21日～4月20日が4月度。

-->
<defaultMonth>0</defaultMonth>
<!-- 作業実績/対象年月の表示範囲(過去)
* 省略できません
* 0以上の整数を設定してください。
* 作業実績一覧にて表示できる期間(過去)を設定します。
* 設定値1の場合：システム日付を含む月の過去1ヶ月を表示する。

-->
<targetYMBefore>3</targetYMBefore>
<!-- 作業実績/対象年月の表示範囲(未来)
* 省略できません
* 0以上の整数を設定してください。
* 作業実績一覧にて表示できる期間(未来)を設定します。
* 設定値1の場合：システム日付を含む月の未来1ヶ月を表示する。

-->
<targetYMAfter>3</targetYMAfter>
<!-- 作業実績差分登録有無
* 省略できません
* 0か1を設定してください。

```

* 0を指定した場合、差分登録しない設定とします。

* 1を指定した場合、差分登録する設定とします。

-->

<dailyWorkDataDiffOutput>1</dailyWorkDataDiffOutput>

<!-- 勤務表（共通）ヘッダー集計値表示パターン（カスタマイズ用）

* 省略できません

* 1勤務表に複数勤務体系がある場合の共通ヘッダー集計値表示パターンを設定します。

* ※ガジェットクラス、ガジェットバリエーションを「_」で連結して設定します

-->

<workReportCommonHeaderSummaryPattern>workReportHeaderSummary_v01</workReportCommonHeaderSummaryPattern>

<!-- 休暇管理マスタ調整後時間数編集可能項目コード

* 休暇管理マスタで調整後時間数を編集可能にしたい項目コードを指定します。

* カンマ区切りで複数指定が可能です。

-->

<leaveManagementAdjustHoursAuthEdit>1</leaveManagementAdjustHoursAuthEdit>

<!-- 休暇種別設定

* 省略できません

* 子の看護休暇と介護休暇に紐づく項目マスタの項目IDと休暇付与対象を設定します。

* leaveType : 休暇種別ごとにタグを設定します。

* division : 休暇種別区分を指定します。下記のいずれかのみ指定可能です。

** CHILD_NURSE : 子の看護休暇

** CARE : 介護休暇

* itemId : 子の看護休暇、介護休暇に紐づく項目ID（項目種別コード + "-" + 項目コード）を指定します。

* exclusion : 休暇の付与対象から除外するかどうかを指定します。true:除外する、false:除外しない

* true:除外を指定した場合、休暇管理マスタにおける休暇日数の付与は行えません。

-->

<leaveTypeSettings>

<leaveTypeSetting>

<division>CHILD_NURSE</division>

<itemId></itemId>

<exclusion>>false</exclusion>

</leaveTypeSetting>

<leaveTypeSetting>

<division>CARE</division>

<itemId></itemId>

<exclusion>>false</exclusion>

</leaveTypeSetting>

</leaveTypeSettings>

<!-- 有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩すか否かを設定します。

* 省略できません

* true(切り崩す)、false(切り崩さない)を設定します。

-->

<cutDownRemainingHalfDay>true</cutDownRemainingHalfDay>

</defaultSetting>

<!-- 会社毎の設定 -->

<!--

<tenantSettings>

<tenantSetting>

<tenantId>%テナントID%</tenantId>

<companySettings>

<companySetting>

<companyCd>%会社コード%</companyCd>

<settings>

<decisionAttachDepartmentSetCd>%company%</decisionAttachDepartmentSetCd>

<deptMainOnlySubordinateFlag>true</deptMainOnlySubordinateFlag>

<workTimeInputUnit>1</workTimeInputUnit>

<workTimeInputUnitForWorkPerformance>1</workTimeInputUnitForWorkPerformance>

<workReportCommonSummaryPattern>workReportSummary_v01</workReportCommonSummaryPattern>

<timeFormat>H99</timeFormat>

<timeFormatForWorkPerformance>H99</timeFormatForWorkPerformance>

<summaryUseScale>1</summaryUseScale>

<substitutionWorkAndHolidayExpired expiredType="20">1</substitutionWorkAndHolidayExpired>

<holidayWorkAndCompensationExpired expiredType="20">1</holidayWorkAndCompensationExpired>

<showDepartmentDepth>1</showDepartmentDepth>

<cutOffDate>04/01</cutOffDate>

<defaultMonth>0</defaultMonth>

<targetYMBefore>1</targetYMBefore>

<targetYMAfter>1</targetYMAfter>

<dailyWorkDataDiffOutput>1</dailyWorkDataDiffOutput>

```
<workReportCommonHeaderSummaryPattern>workReportHeaderSummary_v01</workReportCommonHeaderSummaryPattern>
  <leaveManagementAdjustHoursAuthEdit>1</leaveManagementAdjustHoursAuthEdit>
  <leaveTypeSettings>
    <leaveTypeSetting>
      <division>CHILD_NURSE</division>
      <itemId></itemId>
      <exclusion>>false</exclusion>
    </leaveTypeSetting>
    <leaveTypeSetting>
      <division>CARE</division>
      <itemId></itemId>
      <exclusion>>false</exclusion>
    </leaveTypeSetting>
  </leaveTypeSettings>
  <cutDownRemainingHalfDay>true</cutDownRemainingHalfDay>
</settings>
</companySetting>
</companySettings>
</tenantSetting>
</tenantSettings>
-->
</productLabormgrSettings>
```

リファレンス

所属組織を判定するために利用する組織セットコード

タグ名	decisionAttachDepartmentSetCd
-----	-------------------------------

所属組織を判定するために利用する組織セットコードを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>
    <!-- 所属組織を判定するために利用する組織セットコード
    * 省略できません
    * 設定した組織セットのみ利用します。
    * %company%を指定すると、会社コードと同じ組織セットのみを利用します。
    -->
    <decisionAttachDepartmentSetCd>%company%</decisionAttachDepartmentSetCd>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>
            <decisionAttachDepartmentSetCd>%company%</decisionAttachDepartmentSetCd>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目

○

複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ 組織セットコード (IM-共通マスタ - 組織マスタ) 設定した組織セットに所属する組織のみを利用します。 ■ %company% 会社コードと同じ組織セットコードの組織セットを利用します。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

部下の所属判断範囲

タグ名	deptMainOnlySubordinateFlag
-----	-----------------------------

部下の所属判断範囲が主所属のみか否かを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 部下の所属判断範囲が主所属のみか否かを設定します。
         * 省略できません
         * true(主所属のみ)、false(副所属を含む)を設定します。
    -->
    <deptMainOnlySubordinateFlag>true</deptMainOnlySubordinateFlag>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <deptMainOnlySubordinateFlag>true</deptMainOnlySubordinateFlag>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **true**
主所属のみを所属判断範囲とする。
- **false**
副所属を含む範囲を所属判断範囲とする。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

勤務時刻/時間数の入力単位

タグ名 workTimeInputUnit

勤務時刻/時間数の入力単位を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 勤務時刻/時間数の入力単位
    * 省略できません
    * 1,5,10,15,30をサポート
    -->
    <workTimeInputUnit>1</workTimeInputUnit>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <workTimeInputUnit>1</workTimeInputUnit>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **1**
「1」単位で勤務時刻/時間数の入力を可能とする。
- **5**
「5」単位で勤務時刻/時間数の入力を可能とする。
- **10**
「10」単位で勤務時刻/時間数の入力を可能とする。
- **15**
「15」単位で勤務時刻/時間数の入力を可能とする。
- **30**
「30」単位で勤務時刻/時間数の入力を可能とする。

単位・型	数値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

作業実績時刻/時間数の入力単位

タグ名	workTimeInputUnitForWorkPerformance
-----	-------------------------------------

作業実績の時刻/時間数の入力単位を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 作業実績時刻/時間数の入力単位
         * 省略できません
         * 1,5,10,15,30をサポート
    -->
    <workTimeInputUnitForWorkPerformance>1</workTimeInputUnitForWorkPerformance>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <workTimeInputUnitForWorkPerformance>1</workTimeInputUnitForWorkPerformance>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- 1
「1」単位で作業実績時刻/時間数の入力を可能とする。
- 5
「5」単位で作業実績時刻/時間数の入力を可能とする。
- 10
「10」単位で作業実績時刻/時間数の入力を可能とする。
- 15
「15」単位で作業実績時刻/時間数の入力を可能とする。
- 30
「30」単位で作業実績時刻/時間数の入力を可能とする。

単位・型	数値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

勤務表（共通）集計値表示パターン

タグ名	workReportCommonSummaryPattern
-----	--------------------------------

一つの勤務表に複数勤務体系がある場合の共通集計値表示パターンを設定します。
本項目はカスタマイズなどで使用する項目です。
カスタマイズを行わない場合は変更不要です。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 勤務表（共通）集計値表示パターン（カスタマイズ用）
    * 省略できません
    * 1 勤務表に複数勤務体系がある場合の共通集計値表示パターンを設定します。<br />
    * ※ ガジェットクラス、ガジェットバリエーションを「_」で連結して設定します
    -->
    <workReportCommonSummaryPattern>workReportSummary_v01</workReportCommonSummaryPattern>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <workReportCommonSummaryPattern>workReportSummary_v01</workReportCommonSummaryPattern>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
	■ workReportSummary_v01 標準の勤務表（共通）集計値表示パターンを利用する。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)



コラム

本設定は、カスタマイズに使用する項目です。
カスタマイズを行っていない場合は、設定変更の必要はありません。

時刻表現方法

タグ名 timeFormat

時刻表現方法を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 時刻表現方法 *timestampの書式には影響しません
    * 以下のいずれかを指定できます.
    ** "H99" : 24:00以降も「HH:MM」または「H:MM」と表現する
    ** "H24" : 24:00以降は「HH:MM」または「H:MM」に「+」を付与して表現する
    -->
    <timeFormat>H99</timeFormat>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <timeFormat>H99</timeFormat>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **H99**
24:00以降も「HH:MM」または「H:MM」と表現する
- **H24**
24:00以降は「HH:MM」または「H:MM」に「+」を付与して表現する

例) 時刻表現方法の違い

時刻	H99	H24
24:00	24:00	24:00
36:00 (翌日12:00)	36:00	+12:00
60:00 (翌々日12:00)	60:00	++12:00

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

時刻表現方法 (作業実績用)

タグ名 timeFormatForWorkPerformance

作業実績用の時刻表現方法を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 時刻表現方法 (作業実績用) *timestampの書式には影響しません
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** "H99" : 24:00以降も「HH:MM」または「H:MM」と表現する
    ** "H24" : 24:00以降は「HH:MM」または「H:MM」に「+」を付与して表現する
    -->
    <timeFormatForWorkPerformance>H99</timeFormatForWorkPerformance>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <timeFormatForWorkPerformance>H99</timeFormatForWorkPerformance>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目	○												
複数設定	×												
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ H99 24:00以降も「HH:MM」または「H:MM」と表現する ■ H24 24:00以降は「HH:MM」または「H:MM」に「+」を付与して表現する 例) 時刻表現方法の違い <table><tr><th>時刻</th><th>H99</th><th>H24</th></tr><tr><td>24:00</td><td>24:00</td><td>24:00</td></tr><tr><td>36:00 (翌日12:00)</td><td>36:00</td><td>+12:00</td></tr><tr><td>60:00 (翌々日12:00)</td><td>60:00</td><td>++12:00</td></tr></table>	時刻	H99	H24	24:00	24:00	24:00	36:00 (翌日12:00)	36:00	+12:00	60:00 (翌々日12:00)	60:00	++12:00
時刻	H99	H24											
24:00	24:00	24:00											
36:00 (翌日12:00)	36:00	+12:00											
60:00 (翌々日12:00)	60:00	++12:00											
単位・型	文字列 (xxxxxxx)												
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)												

平均値算出時のスケール

タグ名 summaryUseScale

法定労働時間の総枠算出時等、集計処理の平均値を算出する際のスケールを設定します。
平均値のスケールを、指定した値で切り捨てます。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 集計処理で平均値を算出する際のスケールを指定します。
    * 省略できません
    * 0～3の整数を設定してください。
    * 切り捨てを実施するスケールを設定します。
    * 設定値1の場合：平均値のスケールを1で切り捨てます。
    -->
    <summaryUseScale>1</summaryUseScale>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <summaryUseScale>1</summaryUseScale>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	0から3の整数を指定します。
単位・型	数値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

振替出勤・振替休日の有効期限

タグ名	substitutionWorkAndHolidayExpired
-----	-----------------------------------

振替出勤・振替休日の有効期限を設定します。

また、「expiredType」には、有効期限の算出方法を指定します

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 振替出勤・振替休日の有効期限
    * (値が省略された場合には有効期限は無限になります。)
    *
    * expiredType には、有効期限の算出方法を指定します
    ** "01" : 発生当日を起算とした前後日数
    ** "02" : 発生当日を起算とした前後月数
    ** "10" : 発生した月（暦日）の前後月数
    ** "11" : 発生した月（年度開始日を月初）の前後月数
    ** "20" : 発生した締め期間の前後締め期間数
    * 例
    ** expiredType ="01" 設定値:40
    *** 取得当日の前後40日までが有効期間になります。
    ** expiredType ="02" 設定値:1
    *** 取得当日の前後1ヶ月までが有効期間になります。
    ** expiredType ="10" 設定値:1
    *** 取得当日の前月～翌月までが有効期間になります。（暦日で計算されます）
    ** expiredType ="11" 設定値:1
    *** 取得当日の前月～翌月までが有効期間になります。（年度開始日を月初として計算されます）
    *** ※ 年度開始が1日の場合は、expiredType ="10"と同様です。
    ** expiredType ="20" 設定値:1
    *** 取得当日の前締め期間～翌締め期間までが有効期間になります。
    *** ※ 締め期間が「月」の場合には、expiredType ="11"と同様です。
    -->
    <substitutionWorkAndHolidayExpired expiredType="20">1</substitutionWorkAndHolidayExpired>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <substitutionWorkAndHolidayExpired expiredType="20">1</substitutionWorkAndHolidayExpired>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>

```

必須項目	○
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 「expiredType」には以下のいずれかを指定できます。

- **01**
発生当日を起算とした前後日数として算出します。
- **02**
発生当日を起算とした前後月数として算出します。
- **10**
発生した月（暦日）の前後月数として算出します。
- **11**
発生した月（年度開始日を月初）の前後月数として算出します。
- **20**
発生した締め期間の前後締め期間数として算出します。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

コラム

設定例

- expiredType = "01" 設定値:40
取得当日の前後40日までが有効期間です。
- expiredType = "02" 設定値:1
取得当日の前後1ヶ月までが有効期間です。
- expiredType = "10" 設定値:1
取得当日の前月～翌月までが有効期間です。（暦日で計算されます）
- expiredType = "11" 設定値:1
取得当日の前月～翌月までが有効期間です。（年度開始日を月初として計算されます）
※年度開始が1日の場合は、expiredType = "10"と同様です。
- expiredType = "20" 設定値:1
取得当日の前締め期間～翌締め期間までが有効期間です。

コラム

振替出勤・振替休日の有効期限の設定値は省略できません。
設定値を省略して有効期限を無限に設定する方法は、将来拡張のため現時点では非対応です。

休日出勤・代休の有効期限

タグ名	holidayWorkAndCompensationExpired
-----	-----------------------------------

休日出勤・代休の有効期限を設定します。
また、「expiredType」には、有効期限の算出方法を指定します

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 休日出勤・代休の有効期限
    * (値が省略された場合には有効期限は無限になります。)
    *
    * expiredType には、有効期限の算出方法を指定します
    ** "01" : 発生当日を起算とした前後日数
    ** "02" : 発生当日を起算とした前後月数
    ** "10" : 発生した月（暦日）の前後月数
    ** "11" : 発生した月（年度開始日を月初）の前後月数
    ** "20" : 発生した締め期間の前後締め期間数
    * 例
    ** expiredType ="01" 設定値:40
    *** 取得当日の前後40日までが有効期間になります。
    ** expiredType ="02" 設定値:1
    *** 取得当日の前後1ヶ月までが有効期間になります。
    ** expiredType ="10" 設定値:1
    *** 取得当日の前月～翌月までが有効期間になります。（暦日で計算されます）
    ** expiredType ="11" 設定値:1
    *** 取得当日の前月～翌月までが有効期間になります。（年度開始日を月初として計算されます）
    *** ※ 年度開始が1日の場合は、expiredType ="10"と同様です。
    ** expiredType ="20" 設定値:1
    *** 取得当日の前締め期間～翌締め期間までが有効期間になります。
    *** ※ 締め期間が「月」の場合には、expiredType ="11"と同様です。
    -->
    <holidayWorkAndCompensationExpired expiredType="20">1</holidayWorkAndCompensationExpired>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <holidayWorkAndCompensationExpired expiredType="20">1</holidayWorkAndCompensationExpired>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>

```

必須項目	○
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 「expiredType」には以下のいずれかを指定できます。

- **01**
発生当日を起算とした前後日数として算出します。
- **02**
発生当日を起算とした前後月数として算出します。
- **10**
発生した月（暦日）の前後月数として算出します。
- **11**
発生した月（年度開始日を月初）の前後月数として算出します。
- **20**
発生した締め期間の前後締め期間数として算出します。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)



コラム

設定例

- expiredType = "01" 設定値:40
取得当日の前後40日までが有効期間です。
- expiredType = "02" 設定値:1
取得当日の前後1ヶ月までが有効期間です。
- expiredType = "10" 設定値:1
取得当日の前月～翌月までが有効期間です。（暦日で計算されます）
- expiredType = "11" 設定値:1
取得当日の前月～翌月までが有効期間です。（年度開始日を月初として計算されます）
※年度開始が1日の場合は、expiredType = "10"と同様です。
- expiredType = "20" 設定値:1
取得当日の前締め期間～翌締め期間までが有効期間です。



コラム

休日出勤・代休の有効期限の設定値は省略できません。
設定値を省略して有効期限を無限に設定する方法は、将来拡張用のため現時点では非対応です。

組織ツリー表示階層数

タグ名 showDepartmentDepth

組織ツリーを表示している一覧画面で、組織階層数の初期値を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 組織ツリー表示階層数
    * 省略できません
    *
    * 組織ツリーを表示している一覧画面で、組織階層数の初期値として使用します。
    -->
    <showDepartmentDepth>1</showDepartmentDepth>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <showDepartmentDepth>1</showDepartmentDepth>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	組織階層数の初期値
単位・型	数値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

作業実績/作業実績の年度開始月日

タグ名 cutOffDate

作業実績の年度開始日を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 作業実績/作業実績の年度開始月日
    * 省略できません
    * MM/DD形式で設定してください。
    * 作業実績の年度開始月日を指定します。
    * 締め単位は月締めのみ対応しています。
    * 28日以降の日付を設定した場合、月の最終日が開始日となります。
    * 設定値04/01の場合かつ基準月に0を指定した場合：4月1日～4月30日が4月度。
    * 設定値03/28の場合かつ基準月に1を指定した場合：3月31日～4月29日が4月度。
    -->
    <cutOffDate>04/01</cutOffDate>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <cutOffDate>04/01</cutOffDate>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	作業実績の年度開始月日を「MM/DD」形式で指定できます。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

作業実績/作業実績の基準月

タグ名 defaultMonth

作業実績の基準月を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 作業実績/作業実績の基準月
    * 省略できません
    * 0か1を設定してください。
    * 0を指定した場合、年度開始月日に設定した月を基準月とします。
    * 1を指定した場合、年度開始月日に設定した翌月を基準月とします。
    * 設定値0かつ年度開始月日に04/01を設定した場合：4月1日～4月30日が4月度。
    * 設定値1かつ年度開始月日に03/21を設定した場合：3月21日～4月20日が4月度。
    -->
    <defaultMonth>0</defaultMonth>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <defaultMonth>1</defaultMonth>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>

```

必須項目	○
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **0**
年度開始月日に設定した月を基準月とします。
- **1**
年度開始月日に設定した翌月を基準月とします。

単位・型	数値
------	----

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--



コラム

設定例

- cutOffDate = "04/01" defaultMonth = "0"
4月1日～4月30日が4年度の作業実績の締め期間です。
- cutOffDate = "03/21" defaultMonth = "1"
3月21日～4月20日が4年度の作業実績の締め期間です。
- cutOffDate = "03/28" defaultMonth = "1"
3月31日～4月29日が4年度の作業実績の締め期間です。
- cutOffDate = "03/30" defaultMonth = "1"
3月31日～4月29日が4年度の作業実績の締め期間です。

作業実績/対象年月の表示範囲(過去)

タグ名 targetYMBefore

作業実績一覧の対象年月の表示範囲（過去）を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 作業実績/対象年月の表示範囲(過去)
    * 省略できません
    * 0以上の整数を設定してください。
    * 作業実績一覧にて表示できる期間(過去)を設定します。
    * 設定値1の場合：システム日付を含む月の過去1ヶ月を表示する。
    -->
    <targetYMBefore>3</targetYMBefore>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <targetYMBefore>3</targetYMBefore>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目 ○

複数設定 ×

設定値・設定する内容 対象年月の表示範囲(過去)を0以上の数値で指定できます。

単位・型	数値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

作業実績/対象年月の表示範囲(未来)

タグ名 targetYMAfter

作業実績一覧の対象年月の表示範囲（未来）を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 作業実績/対象年月の表示範囲(未来)
    * 省略できません
    * 0以上の整数を設定してください。
    * 作業実績一覧にて表示できる期間(未来)を設定します。
    * 設定値1の場合：システム日付を含む月の未来1ヶ月を表示する。
    -->
    <targetYMAfter>3</targetYMAfter>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <targetYMAfter>3</targetYMAfter>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	対象年月の表示範囲(未来)を0以上の数値で指定できます。
単位・型	数値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

作業実績差分登録有無

タグ名 dailyWorkDataDiffOutput

作業実績差分登録有無を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 作業実績差分登録有無
    * 省略できません
    * 0か1を設定してください。
    * 0を指定した場合、差分登録しない設定とします。
    * 1を指定した場合、差分登録する設定とします。
    -->
    <dailyWorkDataDiffOutput>1</dailyWorkDataDiffOutput>
  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <dailyWorkDataDiffOutput>1</dailyWorkDataDiffOutput>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 0 作業実績を登録する際、最新の作業実績データのみを登録します。 1 作業実績を登録する際、履歴を含む作業実績データを登録します。
単位・型	数値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

コラム

詳細は『intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理 / 管理者操作ガイド』の「作業実績エクスポート」を参照してください。

勤務表（共通）ヘッダー集計値表示パターン

タグ名	workReportCommonHeaderSummaryPattern
-----	--------------------------------------

一つの勤務表に複数勤務体系がある場合のヘッダーの共通集計値表示パターンを設定します。
 スマートフォン用の画面の勤務表で表示されます。
 本項目はカスタマイズなどで使用する項目です。
 カスタマイズを行わない場合は変更不要です。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 勤務表（共通）ヘッダー集計値表示パターン（カスタマイズ用）
    * 省略できません
    * 1 勤務表に複数勤務体系がある場合の共通ヘッダー集計値表示パターンを設定します。<br />
    * ※ ガジェットクラス、ガジェットバリエーションを「_」で連結して設定します
    -->

    <workReportCommonHeaderSummaryPattern>workReportHeaderSummary_v01</workReportCommonHeaderSummaryPattern>

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
        <settings>

          ... 略 ...

        </settings>
      </companySetting>
    </companySettings>
  </tenantSetting>
</tenantSettings>
-->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ workReportHeaderSummary_v01 標準の勤務表（共通）ヘッダー集計値表示パターンを利用する。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)



コラム

本設定は、カスタマイズに使用する項目です。
カスタマイズを行っていない場合は、設定変更の必要はありません。

休暇管理マスタ調整後時間数編集可能項目コード

タグ名	leaveManagementAdjustHoursAuthEdit
-----	------------------------------------

休暇管理マスタで調整後時間数を編集可能にしたい項目コードを指定します。
設定値は、項目マスタ（項目区分コード「310001」）に設定した項目コードである必要があります。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 休暇管理マスタ調整後時間数編集可能項目コード
    * 休暇管理マスタで調整後時間数を編集可能にしたい項目コードを指定します。
    * カンマ区切りで複数指定が可能です。
    -->
    <leaveManagementAdjustHoursAuthEdit>1</leaveManagementAdjustHoursAuthEdit>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <leaveManagementAdjustHoursAuthEdit>1</leaveManagementAdjustHoursAuthEdit>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>

```

必須項目	○
複数設定	○
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ 項目コード（Kaiden! - 項目マスタ） 設定した項目コードの休暇種別のみ、休暇管理マスタで調整後時間数を編集できます。 カンマ区切りで複数指定が可能です。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)



コラム

1は有給休暇の時間調整を編集できるように設定しています。
時間年休の取得を認めている場合は必ず設定してください。

休暇種別設定

タグ名 leaveTypeSettings

子の看護休暇と介護休暇に紐づく項目マスタの項目IDと休暇付与対象を設定します。
休暇種別毎に「leaveTypeSetting」タグに設定を行います。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 休暇種別設定
    * 省略できません
    * 子の看護休暇と介護休暇に紐づく項目マスタの項目IDと休暇付与対象を設定します。
    * leaveType : 休暇種別ごとにタグを設定します。
    * division : 休暇種別区分を指定します。下記のいずれかのみ指定可能です。
    ** CHILD_NURSE : 子の看護休暇
    ** CARE : 介護休暇
    * itemId : 子の看護休暇、介護休暇に紐づく項目ID（項目区分コード + "-" + 項目コード）を指定します。
    * exclusion : 休暇の付与対象から除外するかどうかを指定します。true:除外する、false:除外しない
    * true: 除外を指定した場合、休暇管理マスタにおける休暇日数の付与は行えません。

    -->
    <leaveTypeSettings>
      <leaveTypeSetting>
        <division>CHILD_NURSE</division>
        <itemId></itemId>
        <exclusion>>false</exclusion>
      </leaveTypeSetting>
      <leaveTypeSetting>
        <division>CARE</division>
        <itemId></itemId>
        <exclusion>>false</exclusion>
      </leaveTypeSetting>
    </leaveTypeSettings>
  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <leaveTypeSettings>
              <leaveTypeSetting>
                <division>CHILD_NURSE</division>
                <itemId></itemId>
                <exclusion>>false</exclusion>
              </leaveTypeSetting>
              <leaveTypeSetting>
                <division>CARE</division>
                <itemId></itemId>
                <exclusion>>false</exclusion>
              </leaveTypeSetting>
            </leaveTypeSettings>
          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目 ○

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下の項目を設定します。

- **休暇種別区分**
休暇種別区分を指定します。
- **休暇種別項目ID**
休暇種別毎の項目IDを指定します。
- **休暇付与除外設定**
休暇の付与対象から除外するかどうかを指定します。

単位・型	leaveTypeSetting (leaveTypeSettings)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

休暇種別区分

タグ名 division

休暇種別区分を指定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 休暇種別設定
    * 省略できません
    * 子の看護休暇と介護休暇に紐づく項目マスタの項目IDと休暇付与対象を設定します。
    * leaveType    : 休暇種別ごとにタグを設定します。
    * division     : 休暇種別区分を指定します。下記のいずれかのみ指定可能です。
    ** CHILD_NURSE : 子の看護休暇
    ** CARE        : 介護休暇
    * itemId       : 子の看護休暇、介護休暇に紐づく項目ID（項目区分コード + "-" + 項目コード）を指定します。
    * exclusion    : 休暇の付与対象から除外するかどうかを指定します。true:除外する、false:除外しない
    *              true: 除外を指定した場合、休暇管理マスタにおける休暇日数の付与は行えません。
    -->
    <leaveTypeSettings>
      <leaveTypeSetting>
        <division>CHILD_NURSE</division>

        ... 略 ...

      </leaveTypeSetting>
      <leaveTypeSetting>
        <division>CARE</division>

        ... 略 ...

      </leaveTypeSetting>
    </leaveTypeSettings>
  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <leaveTypeSettings>
              <leaveTypeSetting>
                <division>CHILD_NURSE</division>

                ... 略 ...

              </leaveTypeSetting>
              <leaveTypeSetting>
                <division>CARE</division>

                ... 略 ...

              </leaveTypeSetting>
            </leaveTypeSettings>
          </companySetting>
        </companySettings>
      </tenantSetting>
    </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>

```

必須項目	○
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **CHILD_NURSE**
設定した項目IDを子の看護休暇として使用します。
- **CARE**
設定した項目IDを介護休暇として使用します。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	leaveTypeSetting

休暇種別項目ID

タグ名 itemId

休暇種別毎の項目IDを指定します。

設定値は、項目マスタに設定した項目ID（項目区分コード(310001) + “-” + 項目コード）である必要があります。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 休暇種別設定
    * 省略できません
    * 子の看護休暇と介護休暇に紐づく項目マスタの項目IDと休暇付与対象を設定します。
    * leaveType : 休暇種別ごとにタグを設定します。
    * division : 休暇種別区分を指定します。下記のいずれかのみ指定可能です。
    ** CHILD_NURSE : 子の看護休暇
    ** CARE : 介護休暇
    * itemId : 子の看護休暇、介護休暇に紐づく項目ID（項目区分コード + "-" + 項目コード）を指定します。
    * exclusion : 休暇の付与対象から除外するかどうかを指定します。true:除外する、false:除外しない
    * true:除外を指定した場合、休暇管理マスタにおける休暇日数の付与は行えません。
    -->
    <leaveTypeSettings>
      <leaveTypeSetting>

        ... 略 ...

        <itemId></itemId>

        ... 略 ...

      </leaveTypeSetting>
    </leaveTypeSettings>

    ... 略 ...

    <itemId></itemId>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...
```

```

</leaveTypeSettings>
</leaveTypeSetting>

... 略 ...

<itemId></itemId>

... 略 ...

</leaveTypeSetting>
</leaveTypeSetting>

... 略 ...

<itemId></itemId>

... 略 ...

</leaveTypeSetting>
</leaveTypeSettings>
</settings>
</companySetting>
</companySettings>
</tenantSetting>
</tenantSettings>
-->
</productLabormgrSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ 項目ID（項目マスタ） 設定した項目ID（項目区分コード(310001) + “-” + 項目コード）を休暇種別区分で設定した休暇として使用します。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	leaveTypeSetting

休暇付与除外設定

タグ名 exclusion

休暇の付与対象から除外するかどうかを指定します。
除外に設定した休暇は、休暇管理マスタにおける休暇日数の付与は行えません。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 休暇種別設定
    * 省略できません
    * 子の看護休暇と介護休暇に紐づく項目マスタの項目IDと休暇付与対象を設定します。
    * leaveType    : 休暇種別ごとにタグを設定します。
    * division     : 休暇種別区分を指定します。下記のいずれかのみ指定可能です。
    ** CHILD_NURSE : 子の看護休暇
    ** CARE        : 介護休暇
    * itemId      : 子の看護休暇、介護休暇に紐づく項目ID（項目区分コード + "-" + 項目コード）を指定します。
    * exclusion    : 休暇の付与対象から除外するかどうかを指定します。true:除外する、false:除外しない
    *              : true:除外を指定した場合、休暇管理マスタにおける休暇日数の付与は行えません。
    -->
    <leaveTypeSettings>
      <leaveTypeSetting>

        ... 略 ...

        <exclusion>>false</exclusion>
      </leaveTypeSetting>
    </leaveTypeSettings>
  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <leaveTypeSettings>
              <leaveTypeSetting>

                ... 略 ...

                <exclusion>>false</exclusion>
              </leaveTypeSetting>
            </leaveTypeSettings>

            ... 略 ...

            <exclusion>>false</exclusion>
          </leaveTypeSetting>
        </leaveTypeSettings>
      </companySetting>
    </companySettings>
  </tenantSetting>
</tenantSettings>
-->
</productLabormgrSettings>

```

必須項目	○
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
	true 休暇の付与対象から除外する。休暇管理マスタで対象の休暇日数の付与は行えません。 false 休暇の付与対象から除外しない。休暇管理マスタで対象の休暇日数の付与が行えます。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	leaveTypeSetting

有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩すか否か

タグ名 cutDownRemainingHalfDay

有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩すか否かを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<productLabormgrSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/productLabormgrSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩すか否かを設定します。
    * 省略できません
    * true(切り崩す)、false(切り崩さない)を設定します。
    -->
    <cutDownRemainingHalfDay>true</cutDownRemainingHalfDay>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <cutDownRemainingHalfDay>true</cutDownRemainingHalfDay>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</productLabormgrSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **true**
有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩す。
- **false**
有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩さない。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

オプションモジュール

intra-mart Accel Kaiden! Racco連携モジュール

Racco設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - シングルサインオン利用有無
 - シングルサインオンログインボタン利用有無
 - Proxy利用有無
 - Proxyのアドレス
 - Proxyのポート番号
 - Proxyに対する認証ユーザ
 - Proxyに対する認証ユーザのパスワード

概要

intra-mart Accel Kaiden! Racco連携モジュール との接続設定を行います。

モジュール	intra-mart Accel Kaiden! Racco連携モジュール
設定場所	WEB-INF/conf/kaiden2/RaccoSettings.xml

RaccoSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<raccoSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/raccoSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- シングルサインオン利用有無 -->
    <use_sso>false</use_sso>
    <!-- シングルサインオンログイン利用有無 -->
    <use_sso_login>false</use_sso_login>
    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>
    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>
    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <use_sso>false</use_sso>
        <use_sso_login>false</use_sso_login>
        <proxy>false</proxy>
        <proxy_host></proxy_host>
        <proxy_port></proxy_port>
        <proxy_user></proxy_user>
        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</raccoSettings>
```

リファレンス

シングルサインオン利用有無

タグ名 use_sso

Raccoへのシングルサインオンの利用有無を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<raccoSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/raccoSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- シングルサインオン利用有無 -->
    <use_sso>false</use_sso>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <use_sso>false</use_sso>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</raccoSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
	■ true シングルサインオン機能を利用します。 Raccoと連携する場合、trueを設定してください。 ■ false シングルサイン機能を利用しません。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

シングルサインオンログインボタン利用有無

タグ名 use_sso_login

Raccoシングルサインオン画面でのログインボタンの利用有無を設定します。

当設定は シングルサインオン利用有無をtrueにした場合に有効です。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<raccoSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/raccoSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- シングルサインオン利用有無 -->
    <use_sso_login>false</use_sso_login>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <use_sso>false</use_sso>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</raccoSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **true**
Raccoシングルサインオン画面でログインボタンを利用します。
Raccoと連携する場合、trueを設定してください。
- **false**
Raccoシングルサインオン画面でログインボタンを利用しません。
「楽天会員との紐づけを解除」ボタンのみが利用可能になります。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxy利用有無

タグ名 proxy

Racco利用時のProxy利用有無を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<raccoSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/raccoSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy>false</proxy>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</raccoSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **true**
Proxyを利用します。
- **false**
Proxyを利用しません。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのアドレス

タグ名 proxy_host

Racco利用時のProxyアドレスを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<raccoSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/raccoSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_host></proxy_host>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</raccoSettings>
```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのアドレス
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのポート番号

タグ名 proxy_port

Racco利用時のProxyポートを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<raccoSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/raccoSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_port></proxy_port>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</raccoSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのポート番号
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザ

タグ名 proxy_user

Racco利用時のProxyに対する認証ユーザを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<raccoSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/raccoSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザ(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_user></proxy_user>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</raccoSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザ
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザのパスワード

タグ名 proxy_password

Racco利用時のProxyに対する認証ユーザのパスワードを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<raccoSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/raccoSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</raccoSettings>
```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザのパスワード
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

intra-mart Accel Kaiden! 出張ナビ連携モジュール

出張ナビ設定

項目

- [概要](#)
- [リファレンス](#)
 - [Proxy利用有無](#)
 - [Proxyのアドレス](#)
 - [Proxyのポート番号](#)
 - [Proxyに対する認証ユーザ](#)
 - [Proxyに対する認証ユーザのパスワード](#)
 - [カスタマイズ情報パラメータ \[prm1\]](#)
 - [カスタマイズ情報パラメータ \[date_type\]](#)
 - [カスタマイズ情報パラメータ \[where_number\]](#)
 - [カスタマイズ情報パラメータ \[target_column1\]](#)
 - [カスタマイズ情報パラメータ \[target_column2\]](#)
 - [カスタマイズ情報パラメータ \[fromY\]](#)
 - [カスタマイズ情報パラメータ \[fromM\]](#)
 - [カスタマイズ情報パラメータ \[toY\]](#)
 - [カスタマイズ情報パラメータ \[toM\]](#)

概要

intra-mart Accel Kaiden! 出張ナビ連携モジュール との接続設定を行います。

モジュール intra-mart Accel Kaiden! 出張なび連携モジュール

設定場所 WEB-INF/conf/kaiden2/TripNaviSettings.xml

TripNaviSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>
    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>
    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [prm1]-->
    <prm1>Kaiden</prm1>
    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [date_type]-->
    <date_type>7</date_type>
    <!-- カスタマイズ情報 対象指定項目パラメータ [where_number]-->
    <where_number>2</where_number>
    <!-- カスタマイズ情報 対象指定項目パラメータ [target_column1]-->
    <target_column1>DPSTDT_CRE_DATE</target_column1>
    <!-- カスタマイズ情報 対象指定項目パラメータ [target_column2]-->
    <target_column2>ENTP_CD</target_column2>
    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [fromY]-->
    <fromY>9999</fromY>
    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [fromM]-->
    <fromM>99</fromM>
    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [toY]-->
    <toY>9999</toY>
    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [toM]-->
    <toM>99</toM>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <proxy>false</proxy>
        <proxy_host></proxy_host>
        <proxy_port></proxy_port>
        <proxy_user></proxy_user>
        <proxy_password></proxy_password>
        <prm1></prm1>
        <date_type></date_type>
        <where_number></where_number>
        <target_column1></target_column1>
        <target_column2></target_column2>
        <fromY></fromY>
        <fromM></fromM>
        <toY></toY>
        <toM></toM>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>
```

リファレンス

Proxy利用有無

タグ名 proxy

出張なび連携時のProxy利用有無を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>

    ...略

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <proxy>false</proxy>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	○
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
Proxyを利用します。
- **false**
Proxyを利用しません。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

Proxyのアドレス

タグ名	proxy_host
-----	------------

出張なび連携時のProxyアドレスを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_host></proxy_host>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのアドレス
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのポート番号

タグ名 proxy_port

出張なび利用時のProxyポートを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_port></proxy_port>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのポート番号
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザ

タグ名 proxy_user

出張なび利用時のProxyに対する認証ユーザを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザ(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_user></proxy_user>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザ
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザのパスワード

タグ名 proxy_password

出張なび利用時のProxyに対する認証ユーザのパスワードを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<raccoSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/raccoSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザのパスワード(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</raccoSettings>

```

必須項目	× (Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxy に対する認証ユーザのパスワード
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

カスタマイズ情報パラメータ [prm1]

タグ名 prm1

出張なびから情報を取得する際のパラメータ[prm1]として使用します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [prm1]-->
    <prm1>Kaiden</prm1>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        ...略...
        <prm1></prm1>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	固定値「Kaiden」を指定してください。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

カスタマイズ情報パラメータ [date_type]

タグ名 date_type

出張なびから情報を取得する際のパラメータ[date_type]として使用します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [date_type]-->
    <date_type>7</date_type>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        ...略...
        <date_type></date_type>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	固定値「7」を指定してください。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

カスタマイズ情報パラメータ [where_number]

タグ名 where_number

出張なびから情報を取得する際のパラメータ[where_number]として使用します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [where_number]-->
    <where_number>2</where_number>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        ...略...
        <where_number></where_number>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	固定値「2」を指定してください。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

カスタマイズ情報パラメータ [target_column1]

タグ名 target_column1

出張なびから情報を取得する際のパラメータ[target_column1]として使用します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- カスタマイズ情報 対象指定項目パラメータ [target_column1]-->
    <target_column1>DPSTDT_CRE_DATE</target_column1>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        ...略...
        <target_column1></target_column1>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	固定値「DPSTDT_CRE_DATE」を指定してください。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

カスタマイズ情報パラメータ [target_column2]

タグ名 target_column2

出張なびから情報を取得する際のパラメータ[target_column2]として使用します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- カスタマイズ情報 対象指定項目パラメータ [target_column2]-->
    <target_column2>ENTP_CD</target_column2>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        ...略...
        <target_column2></target_column2>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	固定値「ENTP_CD」を指定してください。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

カスタマイズ情報パラメータ [fromY]

タグ名 fromY

出張なびから情報を取得する際のパラメータ[fromY]として使用します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [fromY]-->
    <fromY>9999</fromY>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        ...略...
        <fromY></fromY>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	固定値「9999」を指定してください。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

カスタマイズ情報パラメータ [fromM]

タグ名 fromM

出張なびから情報を取得する際のパラメータ[fromM]として使用します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [fromM]-->
    <fromM>99</fromM>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        ...略...
        <fromM></fromM>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	固定値「99」を指定してください。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

カスタマイズ情報パラメータ [toY]

タグ名 toY

出張なびから情報を取得する際のパラメータ[toY]として使用します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [toY]-->
    <toY>9999</toY>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        ...略...
        <toY></toY>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	固定値「9999」を指定してください。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

カスタマイズ情報パラメータ [toM]

タグ名 toM

出張なびから情報を取得する際のパラメータ[toM]として使用します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<tripNaviSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/tripNaviSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- カスタマイズ情報パラメータ [toM]-->
    <toM>99</toM>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        ...略...
        <toM></toM>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</tripNaviSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	固定値「99」を指定してください。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

intra-mart Accel Kaiden! JCS連携モジュール

JCS設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - シングルサインオン利用有無
 - Proxy利用有無
 - Proxyのアドレス
 - Proxyのアドレス
 - Proxyに対する認証ユーザ
 - Proxyに対する認証ユーザ

概要

intra-mart Accel Kaiden! JCS連携モジュール との接続設定を行います。

モジュール	intra-mart Accel Kaiden! JCS連携モジュール
設定場所	WEB-INF/conf/kaiden2/JcsSettings.xml

jcsSettings.xml

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jcsSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jcsSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- シングルサインオン利用有無 -->
    <use_sso>false</use_sso>
    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>
    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>
    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <use_sso>false</use_sso>
        <proxy>false</proxy>
        <proxy_host></proxy_host>
        <proxy_port></proxy_port>
        <proxy_user></proxy_user>
        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jcsSettings>

```

リファレンス

シングルサインオン利用有無

タグ名 use_sso

JCSへのシングルサインオンの利用有無を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jcsSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jcsSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- シングルサインオン利用有無 -->
    <use_sso>false</use_sso>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <use_sso>false</use_sso>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jcsSettings>

```

必須項目

○

複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
	■ true シングルサインオン機能を利用します。 JCSと連携する場合、trueを設定してください。 ■ false シングルサイン機能を利用しません。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxy利用有無

タグ名 proxy

JCS利用時のProxy利用有無を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jcsSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jcsSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy>false</proxy>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jcsSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
	■ true Proxyを利用します。 ■ false Proxyを利用しません。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのアドレス

タグ名 proxy_host

JCS利用時のProxyアドレスを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jcsSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jcsSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_host></proxy_host>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jcsSettings>
```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのアドレス
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのアドレス

タグ名 proxy_port

JCS利用時のProxyポートを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jcsSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jcsSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_port></proxy_port>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jcsSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのポート番号
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザ

タグ名 proxy_user

JCS利用時のProxyに対する認証ユーザを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jcsSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jcsSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザ(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_user></proxy_user>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jcsSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザ
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザ

タグ名 proxy_password

JCS利用時のProxyに対する認証ユーザのパスワードを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<jcsSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/jcsSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザのパスワード(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</jcsSettings>
```

必須項目	× (Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxy に対する認証ユーザのパスワード
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

intra-mart Accel Kaiden! DataDelivery連携モジュール

タイムスタンプ設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - タイムスタンプ付与利用有無
 - パブリックストレージまでの絶対パス
 - タイムスタンプを付与したファイルの出力パス
 - PDFファイルの作成日時チェック有無
 - PDFファイルの有効期限
 - 画像データの最低解像度
 - 画像データの最低階調
 - タイムスタンプ付与前のファイルチェック有無
 - 画像データの最低画素数



コラム

バージョン 2.0.9-PATCH_001で [画像データの最低画素数](#)を追加しています。

概要

タイムスタンプの利用設定を行います。

DataDeliveryと連携する場合、設定します。

尚、当該設定ファイルを用いて申請書に添付したファイルにタイムスタンプを付与する場合は弊社が提供するTimestampHelperの組み込みが必要です。

詳細は『intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / 管理者操作ガイド』- 「オプションモジュールの操作」 - 「DataDelivery連携モジュールの操作」 -

「DataDeliveryと連携してKaiden!の精算を実施する」を参照してください。

モジュール	intra-mart Accel Kaiden! DataDelivery連携モジュール
設定場所	WEB-INF/conf/kaiden2/TimestampSettings.xml

TimestampSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<timestampSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/timestampSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- タイムスタンプ付与利用有無 -->
    <use>false</use>
    <!-- パブリックストレージまでの絶対パス -->
    <absolute_pass></absolute_pass>
    <!-- タイムスタンプを付与したファイルの出力パス -->
    <timestamp_pass>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{SYSTEM_MATTER_ID}/{USER_DATA_ID}</timestamp_pass>
    <!-- PDF ファイルの作成日時チェック有無 -->
    <check_creation_date>true</check_creation_date>
    <!-- PDF ファイルの有効期限 -->
    <expiration_date>24</expiration_date>
    <!-- 画像データの最低解像度 -->
    <image_resolution>200</image_resolution>
    <!-- 画像データの最低階調 -->
    <image_gradation>256</image_gradation>
    <!-- タイムスタンプ付与前のファイルチェック有無 -->
    <is_check>true</is_check>
    <!-- 画像データの最低画素数 -->
    <image_pixel>3867052</image_pixel>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <use>false</use>
        <absolute_pass></absolute_pass>
        <timestamp_pass></timestamp_pass>
        <check_creation_date></check_creation_date>
        <expiration_date></expiration_date>
        <image_resolution></image_resolution>
        <image_gradation></image_gradation>
        <is_check></is_check>
        <image_pixel></image_pixel>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</timestampSettings>
```

リファレンス

タイムスタンプ付与利用有無

タグ名 use

申請書に添付したファイルにタイムスタンプを付与するかを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<timestampSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/timestampSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- タイムスタンプ付与利用有無 -->
    <use>false</use>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <use>false</use>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</timestampSettings>

```

必須項目	○
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
タイムスタンプ付与機能を利用します。
- **false**
タイムスタンプ付与機能を利用しません。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

パブリックストレージまでの絶対パス

タグ名	absolute_pass
-----	---------------

パブリックストレージまでの絶対パスを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<timestampSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/timestampSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- パブリックストレージまでの絶対パス -->
    <absolute_pass></absolute_pass>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <absolute_pass></absolute_pass>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</timestampSettings>

```

必須項目	× (タイムスタンプを付与する場合必須です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	パブリックストレージまでの絶対パス 「storage-config.xml」の<root-path-name>に設定したパスから/public/storage/%テナントID%/を指定してください。 「storage-config.xml」の<root-path-name>にD:/storageを設定し、テナントIDがimartの場合、パブリックストレージまでの絶対パスは以下となります。 <absolute_pass>D:/storage/public/storage/imart/</absolute_pass>
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

タイムスタンプを付与したファイルの出力パス

タグ名 timestamp_pass

タイムスタンプを付与したファイルの出力パスを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<timestampSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/timestampSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- タイムスタンプを付与したファイルの出力パス -->
    <timestamp_pass>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{SYSTEM_MATTER_ID}/{USER_DATA_ID}/</timestamp_pass>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <timestamp_pass>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{SYSTEM_MATTER_ID}/{USER_DATA_ID}/</timestamp_pass>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</timestampSettings>

```

必須項目	× (タイムスタンプを付与する場合必須です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	タイムスタンプを付与したファイルの出力パス
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

PDFファイルの作成日時チェック有無

タグ名 check_creation_date

タイムスタンプ付与前のPDFファイルの作成日時チェック有無を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<timestampSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/timestampSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- PDF ファイルの作成日時チェック有無 -->
    <check_creation_date>true</check_creation_date>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <check_creation_date>true</check_creation_date>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</timestampSettings>

```

必須項目	× (タイムスタンプを付与する場合必須です)
------	------------------------

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
作成日時チェックを実施します。
- **false**
作成日時チェックを実施しません。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	なし
------------	----

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

PDFファイルの有効期限

タグ名	expiration_date
-----	-----------------

PDFファイルの作成日時をチェックする際の有効期限を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<timestampSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/timestampSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- PDF ファイルの有効期限 -->
    <expiration_date>24</expiration_date>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <expiration_date>24</expiration_date>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</timestampSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	ファイルの作成日時の期限(時間) 「0」より大きい数値を設定してください。 「0」以下を設定した場合、デフォルト値が設定されます。
単位・型	数値
省略時のデフォルト値	24
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

画像データの最低解像度

タグ名 image_resolution

画像データをチェックする際の最低解像度を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<timestampSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/timestampSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 画像データの最低解像度 -->
    <image_resolution>200</image_resolution>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <image_resolution>200</image_resolution>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</timestampSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	画像データの最低解像度 「200」以上の数値を設定してください。 「200」未満を設定した場合、デフォルト値が設定されます。
単位・型	数値
省略時のデフォルト値	200
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

画像データの最低階調

タグ名 image_gradation

画像データ(PDF)をチェックする際の最低階調を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<timestampSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/timestampSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 画像データの最低階調 -->
    <image_gradation>256</image_gradation>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <image_gradation>256</image_gradation>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</timestampSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	画像データの最低階調 「256」以上の数値を設定してください。 「256」未満を設定した場合、デフォルト値が設定されます。
単位・型	数値
省略時のデフォルト値	256
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

タイムスタンプ付与前のファイルチェック有無

タグ名 is_check

タイムスタンプ付与直前のファイルチェック有無を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<timestampSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/timestampSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- タイムスタンプ付与前のファイルチェック有無 -->
    <is_check>true</is_check>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <is_check>true</is_check>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</timestampSettings>

```

必須項目	× (タイムスタンプを付与する場合必須です)
------	------------------------

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
ファイルチェックを実施します。
- **false**
ファイルチェックを実施しません。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

省略時のデフォルト値	なし
------------	----

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

画像データの最低画素数

タグ名	image_gradation
-----	-----------------

画像データ(JPEG)をチェックする際の最低画素数を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<timestampSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/timestampSettings">
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <!-- 画像データの最低画素数 -->
    <image_pixel>3867052</image_pixel>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ... 略 ...

        <image_pixel></image_pixel>

        ... 略 ...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</timestampSettings>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	画像データの最低画素数 「3867052」以上の数値を設定してください。 「3867052」未満を設定した場合、デフォルト値が設定されます。
単位・型	数値
省略時のデフォルト値	3867052
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

intra-mart Accel Kaiden! 活文連携モジュール

活文IDE設定

項目

- [概要](#)
- [リファレンス](#)
 - [テナントID](#)
 - [活文IDEベースURL](#)
 - [Proxy利用有無](#)
 - [Proxyのアドレス](#)
 - [Proxyのポート番号](#)
 - [Proxyに対する認証ユーザ](#)
 - [Proxyに対する認証ユーザのパスワード](#)

概要

活文IDEとの接続設定を行います。

モジュール	intra-mart Accel Kaiden! 活文連携モジュール
設定場所	WEB-INF/conf/kaiden2/KatsubunIdeSettings.xml

katsubunIdeSettings.xml

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<katsubunIdeSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/katsubunIdeSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- テナントID-->
    <tenant_id></tenant_id>
    <!-- 活文IDEベースURL-->
    <url></url>
    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>
    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>
    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <tenant_id></tenant_id>
        <url></url>
        <proxy>false</proxy>
        <proxy_host></proxy_host>
        <proxy_port></proxy_port>
        <proxy_user></proxy_user>
        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</katsubunIdeSettings>

```

[リファレンス](#)[テナントID](#)

タグ名 tenant_id

活文IDEのテナントIDを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<katsubunIdeSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/katsubunIdeSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- テナントID-->
    <tenant_id></tenant_id>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <tenant_id></tenant_id>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</katsubunIdeSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	活文IDEのテナントID
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

活文IDEベースURL

タグ名 url

活文IDEのベースURLを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<katsubunIdeSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/katsubunIdeSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- 活文IDEベースURL-->
    <url></url>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <url></url>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</katsubunIdeSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	活文IDEのベースURL
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxy利用有無

タグ名 proxy

活文IDE利用時のProxy利用有無を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<katsubunIdeSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/katsubunIdeSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy>false</proxy>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</katsubunIdeSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ true Proxyを利用します。 ■ false Proxyを利用しません。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのアドレス

タグ名 proxy_host

活文IDE利用時のProxyアドレスを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<katsubunIdeSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/katsubunIdeSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_host></proxy_host>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</katsubunIdeSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのアドレス
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのポート番号

タグ名 proxy_port

活文IDE利用時のProxyポートを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<katsubunIdeSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/katsubunSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_port></proxy_port>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</katsubunIdeSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのポート番号
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザ

タグ名 proxy_user

活文IDE利用時のProxyに対する認証ユーザを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<katsubunIdeSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/katsubunSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザ(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_user></proxy_user>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</katsubunIdeSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザ
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザのパスワード

タグ名 proxy_password

活文IDE利用時のProxyに対する認証ユーザのパスワードを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<katsubunIdeSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/katsubunSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザのパスワード(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</katsubunIdeSettings>
```

必須項目	× (Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxy に対する認証ユーザのパスワード
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

intra-mart Accel Kaiden! Bio-IDiom Services連携モジュール

Bio-IDiom Services for GPS連携設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - 接続先サブドメイン
 - 契約番号
 - 契約名
 - 認証用ライセンスキー
 - 管理者ユーザ名
 - 管理者パスワード
 - Bio-IDiom Services for GPS連携ベースURL
 - Proxy利用有無
 - Proxyのアドレス
 - Proxyのポート番号
 - Proxyに対する認証ユーザ
 - Proxyに対する認証ユーザのパスワード
 - 入退記録アプリの運用モード
 - 入退記録アプリの設定メニュー表示モード
 - 連続認証失敗時に設定情報を削除する連続失敗回数のしきい値
 - 顔認証時に撮影した顔画像の確認画面の表示モード
 - まばたきによるシャッター操作の要否
 - 顔認証後トップ画面に自動遷移する秒数
 - iOSシャッター音設定の要否
 - 入退記録アプリの設定情報QRコード出力ファイル名

概要

Bio-IDiom Services for GPS連携との接続設定を行います。

モジュール

intra-mart Accel Kaiden! Bio-IDiom Services連携モジュール

設定場所

WEB-INF/conf/kaiden2/BioIDiomServicesSettings.xml

BioIDiomServicesSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<bioIdiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/bioIdiomServicesSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- 接続先サブドメイン -->
    <host></host>
    <!-- 契約番号 -->
    <contract_id></contract_id>
    <!-- 契約名 -->
    <contract_name></contract_name>
    <!-- 認証用ライセンスキー -->
    <license_key></license_key>
    <!-- 管理者ユーザ名 -->
    <mgmt_user_name></mgmt_user_name>
    <!-- 管理者パスワード -->
    <mgmt_password></mgmt_password>
    <!-- Bio-IDiom ServicesベースURL -->
    <url></url>
    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>
    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>
    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
    <!-- 入退記録アプリの運用モード (エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
    * 場所名モード(A):101 (初期設定)
    * 緯度経度モード:102
```

```

* 場所名モード(R):103
-->
<app_mode></app_mode>
<!-- 入退記録アプリの設定メニュー表示モード(エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
* 設定画面表示あり:0
* 設定画面表示なし:2 (初期設定)
-->
<settings_mode></settings_mode>
<!-- 連続認証失敗時に設定情報を削除する連続失敗回数のしきい値(エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
* 初期設定は0回(※無制限 設定情報を削除しない設定)
-->
<fail_count_threshold></fail_count_threshold>
<!-- 顔認証時に撮影した顔画像の確認画面の表示モード(エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
* プレビュー画面表示なし:0 (初期設定)
* プレビュー画面表示あり:1
-->
<face_preview_mode></face_preview_mode>
<!-- まばたきによるシャッター操作の可否(エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
* OFFにする:0 (初期設定)
* ONにする:1
-->
<shutter_ope></shutter_ope>
<!-- 顔認証後トップ画面に自動遷移する秒数(エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
* 初期設定は0秒(「戻る」ボタンで「トップ」画面に戻る)
-->
<result_view_timer></result_view_timer>
<!-- iOSシャッター音設定の可否(iOSのみ Android端末では無効)(エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
* ONにする:0 (初期設定)
* OFFにする:1
-->
<shutter_sound></shutter_sound>
<!-- 入退記録アプリの設定情報QRコード出力ファイル名(省略可)
* ファイル名を指定してください。
* 省略した場合は「BioDiomServicesSettings.png」となります。
* 置換文字列「{COMPANY_CD}」を指定すると「会社コード」に置き換えます。
* 置換文字列「{YMD}」を指定すると「出力日(当日)」に置き換えます。
* 置換文字列「{YMDHMSN}」を指定すると「出力時刻(ミリ秒)」に置き換えます。
* 置換文字列「{PLACE_NAME}」を指定すると「場所名」に置き換えます。
* 置換文字列「{PLACE_ID}」を指定すると「場所ID」に置き換えます。
-->
<settings_qr_code_file></settings_qr_code_file>
</defaultSettings>
<!-- 会社毎の設定 -->
<!--
<companySettings>
  <companySetting>
    <companyCd>%会社コード%</companyCd>
    <settings>
      <host></host>
      <contract_id></contract_id>
      <contract_name></contract_name>
      <license_key></license_key>
      <mgmt_user_name></mgmt_user_name>
      <mgmt_password></mgmt_password>
      <url></url>
      <proxy>>false</proxy>
      <proxy_host></proxy_host>
      <proxy_port></proxy_port>
      <proxy_user></proxy_user>
      <proxy_password></proxy_password>
      <app_mode></app_mode>
      <settings_mode></settings_mode>
      <fail_count_threshold></fail_count_threshold>
      <face_preview_mode></face_preview_mode>
      <shutter_ope></shutter_ope>
      <result_view_timer></result_view_timer>
      <shutter_sound></shutter_sound>
      <settings_qr_code_file></settings_qr_code_file>
    </settings>
  </companySetting>
</companySettings>
-->
</BioDiomServicesSettings>

```

</bioIdiomServicesSettings>

リファレンス

接続先サブドメイン

タグ名 host

Bio-IDiom Services for GPS連携の接続先サブドメインを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<bioIdiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/bioIdiomServicesSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- 接続先サブドメイン -->
    <host></host>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <host></host>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</bioIdiomServicesSettings>
```

必須項目	○
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	Bio-IDiom Services for GPS連携の接続先サブドメイン
------------	--

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

契約番号

タグ名 contract_id

Bio-IDiom Services for GPS連携の契約番号を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<bioIDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/bioIDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- 契約番号 -->
    <contract_id></contract_id>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <contract_id></contract_id>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</bioIDiomServicesSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	Bio-IDiom Services for GPS連携の契約番号
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

契約名

タグ名 contract_name

入退記録アプリのトップ画面で表示するBio-IDiom Services for GPS連携の契約を識別する名称を設定します。
 契約・場所情報QRコード作成／確認マスタを使用してQRコードを作成する場合、任意の名称を設定してください。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<bioIDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/bioIDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- 契約名-->
    <contract_name></contract_name>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <contract_name></contract_name>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</bioIDiomServicesSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	任意のBio-IDiom Services for GPS連携の契約名称を512文字以内で指定します。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

認証用ライセンスキー

タグ名 license_key

Bio-IDiom Services for GPS連携の認証用ライセンスキーを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- 認証用ライセンスキー-->
    <license_key></license_key>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <license_key></license_key>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	Bio-IDiom Services for GPS連携の認証用ライセンスキー
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

管理者ユーザ名

タグ名 mgmt_user_name

Bio-IDiom Services for GPS連携の管理者ユーザ名を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<bioIDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/bioIDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- 管理者ユーザ名 -->
    <mgmt_user_name></mgmt_user_name>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <mgmt_user_name></mgmt_user_name>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</bioIDiomServicesSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	Bio-IDiom Services for GPS連携の管理者ユーザ名
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

管理者パスワード

タグ名 mgmt_password

Bio-IDiom Services for GPS連携の管理者パスワードを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<bioIdiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/bioIdiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- 管理者パスワード -->
    <mgmt_password></mgmt_password>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <mgmt_password></mgmt_password>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</bioIdiomServicesSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	Bio-Idiom Services for GPS連携の管理者パスワード
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Bio-Idiom Services for GPS連携ベースURL

タグ名 url

Bio-Idiom Services for GPS連携のベースURLを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<bioIDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/bioIDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Bio-IDiom ServicesベースURL -->
    <url></url>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <url></url>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</bioIDiomServicesSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	Bio-IDiom Services for GPS連携のベースURL
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxy利用有無

タグ名 proxy

Bio-IDiom Services for GPS連携利用時のProxy利用有無を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy>false</proxy>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ true Proxyを利用します。 ■ false Proxyを利用しません。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのアドレス

タグ名 proxy_host

Bio-IDiom Services for GPS連携利用時のProxyアドレスを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_host></proxy_host>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのアドレス
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのポート番号

タグ名 proxy_port

Bio-IDiom Services for GPS連携利用時のProxyポートを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_port></proxy_port>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>
```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのポート番号
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザ

タグ名 proxy_user

Bio-IDiom Services for GPS連携利用時のProxyに対する認証ユーザを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザ(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_user></proxy_user>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>
```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザ
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザのパスワード

タグ名 proxy_password

Bio-IDiom Services for GPS連携利用時のProxyに対する認証ユーザのパスワードを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザのパスワード(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>

```

必須項目	× (Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxy に対する認証ユーザのパスワード
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

入退記録アプリの運用モード

タグ名 app_mode

入退記録アプリの運用モードを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- 入退記録アプリの運用モード (エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
      * 場所名モード(A):101 (初期設定)
      * 緯度経度モード:102
      * 場所名モード(R):103
    -->
    <app_mode></app_mode>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <app_mode></app_mode>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>

```

必須項目 × (エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可能です)

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **101**
場所名モード(A)
- **102**
緯度経度モード
- **103**
場所名モード(R)

単位・型 文字列 (xxxxxxx)

省略時のデフォルト値 101(場所名モード(A))

親タグ defaultSetting, settings(companySetting)

入退記録アプリの設定メニュー表示モード

タグ名 settings_mode

入退記録アプリの設定メニュー表示モードを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- 入退記録アプリの設定メニュー表示モード(エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
      * 設定画面表示あり:0
      * 設定画面を表示なし:2 (初期設定)
    -->
    <settings_mode></settings_mode>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <settings_mode></settings_mode>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>
```

必須項目	× (エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ 0 設定画面を表示します。 ■ 2 設定画面を表示しません。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	2(設定画面を表示しません)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

連続認証失敗時に設定情報を削除する連続失敗回数のしきい値

タグ名 fail_count_threshold

連続認証失敗時に設定情報を削除する連続失敗回数のしきい値を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- 連続認証失敗時に設定情報を削除する連続失敗回数のしきい値 (エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
         * 初期設定は0回 (※無制限 設定情報を削除しない設定)
    -->
    <fail_count_threshold></fail_count_threshold>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <fail_count_threshold></fail_count_threshold>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>

```

必須項目	×	(エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可能です)
------	---	-------------------------------

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	しきい値
------------	------

単位・型	数値
------	----

省略時のデフォルト値	なし(0回(無制限)が設定され、設定情報は削除しません。)
------------	-------------------------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

顔認証時に撮影した顔画像の確認画面の表示モード

タグ名	face_preview_mode
-----	-------------------

顔認証時に撮影した顔画像の確認画面の表示モードを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- 顔認証時に撮影した顔画像の確認画面の表示モード(エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
      * プレビュー画面表示なし:0 (初期設定)
      * プレビュー画面表示あり:1
    -->
    <face_preview_mode></face_preview_mode>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <face_preview_mode></face_preview_mode>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>

```

必須項目 × (エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可能です)

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **0**
プレビュー画面を表示しません。
- **1**
プレビュー画面を表示します。

単位・型 文字列 (xxxxxxx)

省略時のデフォルト値 0(プレビュー画面を表示しません)

親タグ defaultSetting, settings(companySetting)

まばたきによるシャッター操作の可否

タグ名 shutter_ope

まばたきによるシャッター操作の可否を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- まばたきによるシャッター操作の要否(エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
      * OFFにする:0 (初期設定)
      * ONにする:1
    -->
    <shutter_ope></shutter_ope>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <shutter_ope></shutter_ope>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>
```

必須項目	× (エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ 0 OFFにします。 ■ 1 ONにします。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	0(OFFにします)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

顔認証後トップ画面に自動遷移する秒数

タグ名 result_view_timer

顔認証後トップ画面に自動遷移する秒数を設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- 顔認証後トップ画面に自動遷移する秒数(エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
         * 初期設定は0秒 (「戻る」ボタンで「トップ」画面に戻る)
    -->
    <result_view_timer></result_view_timer>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <result_view_timer></result_view_timer>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>
```

必須項目	× (エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	しきい値
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし(0秒が設定され、「戻る」ボタンで「トップ」画面に戻る)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

iOSシャッター音設定の要否

タグ名 shutter_sound

iOSシャッター音設定の要否を設定します。

※Android端末では無効

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- iOS シャッター音設定の要否(Android端末では無効)(エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可)
      * ONにする:0 (初期設定)
      * OFFにする:1
    -->
    <shutter_sound></shutter_sound>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <shutter_sound></shutter_sound>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>
```

必須項目 × (エッジ端末設定を初期設定のままとする場合は省略可能です)

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **0**
ONにします。
- **1**
OFFにします。

単位・型 数値

省略時のデフォルト値 0(ONにします)

親タグ defaultSetting, settings(companySetting)

入退記録アプリの設定情報QRコード出力ファイル名

タグ名 settings_qr_code_file

入退記録アプリの設定情報QRコードの出力ファイル名を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<biolDiomServicesSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/biolDiomServicesSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- 入退記録アプリの設定情報QRコード出力ファイル名(省略可)
    * ファイル名を指定してください。
    * 省略した場合は「BiolDiomServicesSettings.png」となります。
    * 置換文字列「{COMPANY_CD}」を指定すると「会社コード」に置き換えます。
    * 置換文字列「{YMD}」を指定すると「出力日（当日）」に置き換えます。
    * 置換文字列「{YMDHMSN}」を指定すると「出力時刻（ミリ秒）」に置き換えます。
    * 置換文字列「{PLACE_NAME}」を指定すると「場所名」に置き換えます。
    * 置換文字列「{PLACE_ID}」を指定すると「場所ID」に置き換えます。
    -->
    <settings_qr_code_file></settings_qr_code_file>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <shutter_ope></shutter_ope>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</biolDiomServicesSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	出力ファイル名 以下のいずれかを指定した場合、文字列を置き換えます。 ■ {COMPANY_CD} 会社コード ■ {YMD} 出力日（当日） ■ {YMDHMSN} 出力時刻（ミリ秒） ■ {PLACE_NAME} 場所名 ■ {PLACE_ID} 場所ID
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	BiolDiomServicesSettings.png
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

intra-mart Accel Kaiden! ALLIGATE連携モジュール

ALLIGATE設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - ALLIGATEベースURL
 - Proxy利用有無
 - Proxyのアドレス
 - Proxyのポート番号
 - Proxyに対する認証ユーザ
 - Proxyに対する認証ユーザのパスワード

概要

ALLIGATEとの接続設定を行います。

モジュール	intra-mart Accel Kaiden! ALLIGATE連携モジュール
設定場所	WEB-INF/conf/kaiden2/AlligateSettings.xml

AlligateSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<alligateSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/alligateSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- ALLIGATE ベースURL -->
    <url></url>
    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>
    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>
    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザ(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>
    <!-- Proxyに対する認証ユーザのパスワード(Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <url></url>
        <proxy>false</proxy>
        <proxy_host></proxy_host>
        <proxy_port></proxy_port>
        <proxy_user></proxy_user>
        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</alligateSettings>
```

リファレンス

ALLIGATEベースURL

タグ名 url

ALLIGATEのベースURLを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<alligateSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/alligateSettings">
  <defaultSettings>
    <!-- ALLIGATE ベースURL -->
    <url></url>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>
        <url></url>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</alligateSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	ALLIGATEのベースURL
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxy利用有無

タグ名 proxy

ALLIGATE利用時のProxy利用有無を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<alligateSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/alligateSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy利用有無 -->
    <proxy>false</proxy>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy>false</proxy>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</alligateSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ true Proxyを利用します。 ■ false Proxyを利用しません。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのアドレス

タグ名 proxy_host

ALLIGATE利用時のProxyアドレスを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<alligateSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/alligateSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyのアドレス(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_host></proxy_host>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_host></proxy_host>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</alligateSettings>
```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのアドレス
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyのポート番号

タグ名 proxy_port

ALLIGATE利用時のProxyポートを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<alligateSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/alligateSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxyのポート番号(Proxyを利用しない場合は省略可) -->
    <proxy_port></proxy_port>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_port></proxy_port>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</alligateSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyのポート番号
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザ

タグ名 proxy_user

ALLIGATE利用時のProxyに対する認証ユーザを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<alligateSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/alligateSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザ(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_user></proxy_user>

    ...略...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_user></proxy_user>

        ...略...

      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</alligateSettings>

```

必須項目	× (Proxyを利用しない、Proxyが認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxyに対する認証ユーザ
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

Proxyに対する認証ユーザのパスワード

タグ名 proxy_password

ALLIGATE利用時のProxyに対する認証ユーザのパスワードを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<alligateSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/alligateSettings">
  <defaultSettings>

    ...略...

    <!-- Proxy に対する認証ユーザのパスワード(Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可) -->
    <proxy_password></proxy_password>
  </defaultSettings>
  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <companySettings>
    <companySetting>
      <companyCd>%会社コード%</companyCd>
      <settings>

        ...略...

        <proxy_password></proxy_password>
      </settings>
    </companySetting>
  </companySettings>
  -->
</alligateSettings>
```

必須項目	× (Proxy を利用しない、Proxy が認証を必要としない場合は省略可能です)
複数設定	×
設定値・設定する内容	Proxy に対する認証ユーザのパスワード
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

SASruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! 文書管理 (iAD) 連携モジュール)

モジュール設定

項目

- [概要](#)
- [リファレンス](#)
 - [キャビネットID](#)
 - [ルートオブジェクトID](#)
 - [格納先パス](#)
 - [クラスID](#)
 - [属性ID 文書管理番号](#)
 - [属性ID 精算済みフラグ](#)
 - [属性ID 取引者](#)
 - [属性ID 取引日](#)
 - [属性ID 取引先名](#)
 - [属性ID 金額](#)
 - [属性ID 伝票番号](#)
 - [属性ID 摘要](#)
 - [属性ID 承認済みフラグ](#)

概要

SASruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! 文書管理 (iAD) 連携モジュール) の基本設定を行います。

モジュール

SASruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! 文書管理 (iAD) 連携モジュール)

RelationladTsSettings.xml

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationladTsSettings
  xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationladTsSettings">
  <defaultSetting>
    <!-- キャビネットID
      * 省略できません
      * 文書登録申請で文書を格納するAccel DocumentsのキャビネットIDを設定します。
    -->
    <cabinetId>1000000</cabinetId>
    <!-- ルートオブジェクトID
      * 省略できません
      * 文書登録申請で文書を格納するAccel Documentsのキャビネット配下のオブジェクトIDを設定します。
      * ドロワまたはフォルダのオブジェクトIDを設定します。
    -->
    <rootObjectId>kn:publicDrawer-6</rootObjectId>
    <!-- 格納先パス
      * 省略できません
      * 以下の設定を含めると、申請の内容で置換が行われます。
      ** "{COMPANY_CD}"      : 会社コードに変換します。
      ** "{APPLY_YEAR}"      : 申請基準日の「年」に変換します。
      ** "{APPLY_MONTH}"     : 申請基準日の「月」に変換します。
      ** "{APPLY_DAY}"       : 申請基準日の「日」に変換します。
      ** "{APPLY_BASE_DATE}" : 申請基準日に変換します。
      ** "{MATTER_NUMBER}"   : 案件番号に変換します。
    -->
    <targetDirPath>{APPLY_YEAR}/{APPLY_MONTH}/{MATTER_NUMBER}</targetDirPath>
    <!-- クラスID
      * 省略できません。
      * 文書登録で使用するAccel DocumentsのクラスIDを設定します。
    -->
    <classId>knc_doc:t_evidence</classId>
    <!-- 属性ID 文書管理番号
      * 省略できません。
      * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdManagedId>knc_attr:t_managedId</attributeIdManagedId>
    <!-- 属性ID 精算済みフラグ
      * 省略できません。
      * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdSettledFlg>knc_attr:t_settledFlg</attributeIdSettledFlg>
    <!-- 属性ID 取引者
      * 省略できません。
      * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdTradeUser>knc_attr:t_tradeUser</attributeIdTradeUser>
    <!-- 属性ID 取引日
      * 省略できません。
      * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdTradeDate>knc_attr:t_tradeDate</attributeIdTradeDate>
    <!-- 属性ID 取引先名
      * 省略できません。
      * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdClient>knc_attr:t_client</attributeIdClient>
    <!-- 属性ID 金額
      * 省略できません。
      * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdAmount>knc_attr:t_amount</attributeIdAmount>
    <!-- 属性ID 伝票番号
      * 省略できません。
      * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdSlipNum>knc_attr:t_slipNum</attributeIdSlipNum>
    <!-- 属性ID 摘要
      * 省略できません。

```

```

* Accel Documentsの属性IDを設定します。
-->
<attributeIdSummary>knc_attr:t_summary</attributeIdSummary>
<!-- 属性ID 承認済みフラグ
* 省略できません。
* Accel Documentsの属性IDを設定します。
-->
<attributeIdApprovedFlg>knc_attr:t_approvedFlg</attributeIdApprovedFlg>
</defaultSetting>

<!-- 会社毎の設定 -->
<!--
<tenantSettings>
  <tenantSetting>
    <tenantId>%テナントID%</tenantId>
    <companySettings>
      <companySetting>
        <companyCd>%会社コード%</companyCd>
        <settings>
          <cabinetId>1000000</cabinetId>
          <rootObjectId>kn:publicDrawer-6</rootObjectId>
          <targetDirPath>{APPLY_YEAR}/{APPLY_MONTH}/{MATTER_NUMBER}</targetDirPath>
          <classId>knc_doc:t_evidence</classId>
          <attributeIdManagelId>knc_attr:t_managelId</attributeIdManagelId>
          <attributeIdSettledFlg>knc_attr:t_settledFlg</attributeIdSettledFlg>
          <attributeIdTradeUser>knc_attr:t_tradeUser</attributeIdTradeUser>
          <attributeIdTradeDate>knc_attr:t_tradeDate</attributeIdTradeDate>
          <attributeIdClient>knc_attr:t_client</attributeIdClient>
          <attributeIdAmount>knc_attr:t_amount</attributeIdAmount>
          <attributeIdSlipNum>knc_attr:t_slipNum</attributeIdSlipNum>
          <attributeIdSummary>knc_attr:t_summary</attributeIdSummary>
          <attributeIdApprovedFlg>knc_attr:t_approvedFlg</attributeIdApprovedFlg>
        </settings>
      </companySetting>
    </companySettings>
  </tenantSetting>
</tenantSettings>
-->
</relationIdTsSettings>

```

リファレンス

キャビネットID

タグ名 cabinetId

文書登録申請で文書を格納するAccel DocumentsのキャビネットIDを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationIadTsSettings
  xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationIadTsSettings">
  <defaultSetting>
    <!-- キャビネットID
      * 省略できません
      * 文書登録申請で文書を格納するAccel DocumentsのキャビネットIDを設定します。
    -->
    <cabinetId>1000000</cabinetId>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>
            <cabinetId>1000000</cabinetId>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</relationIadTsSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	キャビネットID (intra-mart Accel Documents)
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

ルートオブジェクトID

タグ名 rootObjectId

文書登録申請で文書を格納する intra-mart Accel Documents のキャビネット配下のオブジェクトIDを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationladTsSettings
  xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationladTsSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- ルートオブジェクトID
    * 省略できません
    * 文書登録申請で文書を格納するAccel Documentsのキャビネット配下のオブジェクトIDを設定します。
    * ドロワまたはフォルダのオブジェクトIDを設定します。
    -->
    <rootObjectId>kn:publicDrawer-6</rootObjectId>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <rootObjectId>kn:publicDrawer-6</rootObjectId>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</relationladTsSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	ルートオブジェクトID（intra-mart Accel Documents）
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

格納先パス

タグ名 targetDirPath

文書登録申請で文書を格納する intra-mart Accel Documents のパスを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationIadTsSettings
xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationIadTsSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 格納先パス
    * 省略できません
    * 以下の設定を含めると、申請の内容で置換が行われます。
    ** "{COMPANY_CD}"      : 会社コードに変換します。
    ** "{APPLY_YEAR}"      : 申請基準日の「年」に変換します。
    ** "{APPLY_MONTH}"     : 申請基準日の「月」に変換します。
    ** "{APPLY_DAY}"       : 申請基準日の「日」に変換します。
    ** "{APPLY_BASE_DATE}" : 申請基準日に変換します。
    ** "{MATTER_NUMBER}"  : 案件番号に変換します。
    -->
    <targetDirPath>{APPLY_YEAR}/{APPLY_MONTH}/{MATTER_NUMBER}</targetDirPath>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <targetDirPath>{APPLY_YEAR}/{APPLY_MONTH}/{MATTER_NUMBER}</targetDirPath>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</relationIadTsSettings>

```

必須項目 ○

複数設定 ×

設定値・設定する内容 格納先パス（intra-mart Accel Documents ）
以下のいずれかを含めると、申請の内容で置換が行われます。

- **{COMPANY_CD}**
会社コードで置換が行われます。
- **{APPLY_YEAR}**
申請年で置換が行われます。
- **{APPLY_MONTH}**
申請月で置換が行われます。
- **{APPLY_DAY}**
申請日で置換が行われます。
- **{APPLY_BASE_DATE}**
申請基準日で置換が行われます。
- **{MATTER_NUMBER}**
案件番号で置換が行われます。

単位・型 文字列 (xxxxxxx)

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

クラスID

タグ名	classId
-----	---------

文書登録で使用する intra-mart Accel Documents のクラスIDを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationIadTsSettings
  xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationIadTsSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- クラスID
    * 省略できません。
    * 文書登録で使用するAccel DocumentsのクラスIDを設定します。
    -->
    <classId>knc_doc:t_evidence</classId>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <classId>knc_doc:t_evidence</classId>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</relationIadTsSettings>
```

必須項目	○
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	クラスID (intra-mart Accel Documents)
------------	-------------------------------------

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

属性ID 文書管理番号

タグ名	attributeldManageld
-----	---------------------

Kaiden! と連携する intra-mart Accel Documents の文書管理番号の属性IDを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationIadTsSettings
xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationIadTsSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 属性ID 文書管理番号
    * 省略できません。
    * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdManageld>knc_attr:t_manageld</attributeIdManageld>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

          <attributeIdManageld>knc_attr:t_manageld</attributeIdManageld>

            ... 略 ...

        </settings>
      </companySetting>
    </companySettings>
  </tenantSetting>
</tenantSettings>
-->
</relationIadTsSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	属性ID（intra-mart Accel Documents - 文書管理番号）
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

属性ID 精算済みフラグ

タグ名 attributeldSettledFlg

Kaiden! と連携する intra-mart Accel Documents の精算済みフラグの属性IDを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationIadTsSettings
  xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationIadTsSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 属性ID 精算済みフラグ
      * 省略できません。
      * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdSettledFlg>knc_attr:t_settledFlg</attributeIdSettledFlg>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <attributeIdSettledFlg>knc_attr:t_settledFlg</attributeIdSettledFlg>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
</relationIadTsSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	属性ID (intra-mart Accel Documents - 精算済みフラグ)
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

属性ID 取引者

タグ名 attributeldTradeUser

Kaiden! と連携する intra-mart Accel Documents の取引者の属性IDを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationladTsSettings
xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationladTsSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 属性ID 取引者
      * 省略できません。
      * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeldTradeUser>knc_attr:t_tradeUser</attributeldTradeUser>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <attributeldTradeUser>knc_attr:t_tradeUser</attributeldTradeUser>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</relationladTsSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	属性ID（intra-mart Accel Documents - 取引者）
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

属性ID 取引日

タグ名 attributeldTradeDate

Kaiden! と連携する intra-mart Accel Documents の取引日の属性IDを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationIadTsSettings
xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationIadTsSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 属性ID 取引日
    * 省略できません。
    * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdTradeDate>knc_attr:t_tradeDate</attributeIdTradeDate>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <attributeIdTradeDate>knc_attr:t_tradeDate</attributeIdTradeDate>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
</relationIadTsSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	属性ID (intra-mart Accel Documents - 取引日)
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

属性ID 取引先名

タグ名 attributeldClient

Kaiden! と連携する intra-mart Accel Documents の取引先名の属性IDを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationladTsSettings
xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationladTsSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 属性ID 取引先名
    * 省略できません。
    * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdClient>knc_attr:t_client</attributeIdClient>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <attributeIdClient>knc_attr:t_client</attributeIdClient>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</relationladTsSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	属性ID（intra-mart Accel Documents - 取引先名）
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

属性ID 金額

タグ名 attributeldAmount

Kaiden! と連携する intra-mart Accel Documents の金額の属性IDを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationladTsSettings
xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationladTsSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 属性ID 金額
    * 省略できません。
    * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdAmount>knc_attr:t_amount</attributeIdAmount>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <attributeIdAmount>knc_attr:t_amount</attributeIdAmount>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</relationladTsSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	属性ID（intra-mart Accel Documents - 金額）
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

属性ID 伝票番号

タグ名 attributeldSlipNum

Kaiden! と連携する intra-mart Accel Documents の伝票番号の属性IDを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationladTsSettings
xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationladTsSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 属性ID 伝票番号
    * 省略できません。
    * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeldSlipNum>knc_attr:t_slipNum</attributeldSlipNum>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <attributeldSlipNum>knc_attr:t_slipNum</attributeldSlipNum>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</relationladTsSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	属性ID（intra-mart Accel Documents - 伝票番号）
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

属性ID 摘要

タグ名 attributeldSummary

Kaiden! と連携する intra-mart Accel Documents の摘要の属性IDを設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationladTsSettings
xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationladTsSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 属性ID 摘要
    * 省略できません。
    * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeldSummary>knc_attr:t_summary</attributeldSummary>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <attributeldSummary>knc_attr:t_summary</attributeldSummary>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</relationladTsSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	属性ID（intra-mart Accel Documents - 摘要）
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

属性ID 承認済みフラグ

タグ名 attributeldApprovedFlg

Kaiden! と連携する intra-mart Accel Documents の承認済みフラグの属性IDを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<relationIadTsSettings
  xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/relationIadTsSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- 属性ID 承認済みフラグ
    * 省略できません。
    * Accel Documentsの属性IDを設定します。
    -->
    <attributeIdApprovedFlg>knc_attr:t_approvedFlg</attributeIdApprovedFlg>
  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <attributeIdApprovedFlg>knc_attr:t_approvedFlg</attributeIdApprovedFlg>
          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</relationIadTsSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	属性ID（intra-mart Accel Documents - 承認済みフラグ）
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール)

モジュール設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - 鍵生成時の最低ビット長
 - ワンタイム鍵生成時のビット長
 - キーファイルの作成有無
 - キー変更推奨月数
 - マイナンバー出力使用可否
 - マイナンバー（収集）モジュール有無

概要

SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール) の基本設定を行います。

モジュール SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール)

SolutionIdentnbrStgSettings.xml

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<solutionIdentnbrStgSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/solutionIdentnbrStgSettings">
  <defaultSetting>
    <!-- 鍵生成時の最低ビット長 -->
    <minBitLength>2048</minBitLength>
    <!-- ワンタイム鍵生成時のビット長 -->
    <oneTimeBitLength>1024</oneTimeBitLength>
    <!-- キーファイルの作成有無 -->
    * キーファイルを作成する場合は、ストレージ/データベースのセキュリティ対策を導入する必要があります。
    <createKeyFile>false</createKeyFile>
    <!-- キー変更推奨月数 -->
    最終キー変更日時が指定した月を経過したとき、警告を表示します。
    0以下を指定すると警告は表示されません。
    <shouldChangeKeyMonth>3</shouldChangeKeyMonth>
    <!-- マイナンバー出力使用可否 -->
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** true : 使用可
    ** false : 使用不可
    <numberExportPermit>false</numberExportPermit>
    <!-- マイナンバー（収集）モジュール有無 -->
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** 0 : モジュール無し
    ** 1 : モジュール有り
    <identnbrColExists>0</identnbrColExists>
  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>
            <minBitLength>2048</minBitLength>
            <oneTimeBitLength>1024</oneTimeBitLength>
            <createKeyFile>false</createKeyFile>
            <shouldChangeKeyMonth>1</shouldChangeKeyMonth>
            <numberExportPermit>false</numberExportPermit>
            <identnbrColExists>0</identnbrColExists>
          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</solutionIdentnbrStgSettings>

```

リファレンス

鍵生成時の最低ビット長

タグ名 minBitLength

鍵生成時の最低ビット長を設定します。

本設定の最低ビット長を低く設定することで、鍵作成時間（マイナンバー管理キー変更）が短縮されますが、同時にセキュリティ強度（暗号化したマイナンバーの解読難易度）が低下します。

2023年4月時点では、「2048」ビットを推奨します。

鍵生成時間は、利用されるクライアント端末の処理能力に依存するため、主に利用するクライアント端末を考慮し、設定してください。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<solutionIdentnBrStgSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/solutionIdentnBrStgSettings">
  <defaultSetting>
    <!-- 鍵生成時の最低ビット長 -->
    <minBitLength>2048</minBitLength>

    ... 略 ...

    <!-- 会社毎の設定 -->
    <!--
    <tenantSettings>
      <tenantSetting>
        <tenantId>%テナントID%</tenantId>
        <companySettings>
          <companySetting>
            <companyCd>%会社コード%</companyCd>
            <settings>
              <minBitLength>2048</minBitLength>

              ... 略 ...

            </settings>
          </companySetting>
        </companySettings>
      </tenantSetting>
    </tenantSettings>

    -->
  </solutionIdentnBrStgSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	鍵生成時の最低ビット長（1024、2048、4096など）
単位・型	数値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

ワнтаイム鍵生成時のビット長

タグ名 oneTimeBitLength

ワнтаイム鍵生成時のビット長を設定します。

ワнтаイム鍵は主にサーバ・クライアント間の通信で使用します。

2023年4月時点では、「1024」ビットを推奨します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<solutionIdentnBrStgSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/solutionIdentnBrStgSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- ワンタイム鍵生成時のビット長 -->
    <oneTimeBitLength>1024</oneTimeBitLength>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <oneTimeBitLength>1024</oneTimeBitLength>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</solutionIdentnBrStgSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	ワンタイム鍵生成時のビット長（512、1024、2048など）
単位・型	数値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

キーファイルの作成有無

タグ名 createKeyFile

キーファイルの作成有無を設定します。
 本設定を「true」に設定することで、キーファイルを利用することができます。
 標準機能では、マイナンバー管理キー変更時の変更前のキーとして利用可能です。



注意

キーファイル作成時には、マイナンバー復号化用の鍵がストレージ/データベースに保管されます。
 本設定を「true」に設定する場合は、ストレージ/データベースのセキュリティ対策（安全管理措置）を導入する必要があります。
 （ストレージ/データベースへのアクセス権設定、アクセス監視、不正アクセスの防止など）

本設定を「false」に設定する場合は、設定した鍵情報（パスフレーズ、鍵長）の失念に注意してください。
 鍵情報（パスフレーズ、鍵長）を失念した場合、マイナンバーの復号化や、管理キー変更ができません。
 復旧には、保管中のマイナンバー・鍵情報の削除、マイナンバーの再収集が必要です。
 （安全管理措置として、鍵情報の復元はできませんのでご注意ください。）

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<solutionIdentnBrStgSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/solutionIdentnBrStgSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- キーファイルの作成有無
      * キーファイルを作成する場合は、ストレージ/データベースのセキュリティ対策を導入する必要があります。
    -->
    <createKeyFile>false</createKeyFile>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <createKeyFile>false</createKeyFile>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</solutionIdentnBrStgSettings>

```

必須項目	○
------	---

複数設定	×
------	---

設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。
------------	-----------------

- **true**
キーファイルを作成します。
- **false**
キーファイルを作成しない。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
------	---------------

親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)
-----	--

キー変更推奨月数

タグ名	shouldChangeKeyMonth
-----	----------------------

キー変更推奨月数を設定します。

キー変更から設定した月数を経過した場合、メッセージを表示します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<solutionIdentnBrStgSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/solutionIdentnBrStgSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- キー変更推奨月数
      最終キー変更日時が指定した月を経過したとき、警告を表示します。
      0以下を指定すると警告は表示されません。
    -->
    <shouldChangeKeyMonth>3</shouldChangeKeyMonth>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <shouldChangeKeyMonth>3</shouldChangeKeyMonth>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</solutionIdentnBrStgSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	キー変更推奨月数
単位・型	数値
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

マイナンバー出力使用可否

タグ名 numberExportPermit

マイナンバー出力（ファイル）機能の使用可否を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<solutionIdentnBrStgSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/solutionIdentnBrStgSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- マイナンバー出力使用可否
    * 以下のいずれかを指定できます。
    ** true : 使用可
    ** false : 使用不可
    -->
    <numberExportPermit>false</numberExportPermit>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <numberExportPermit>false</numberExportPermit>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</solutionIdentnBrStgSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **true**
マイナンバー出力（ファイル）機能を利用可能にします。
- **false**
マイナンバー出力（ファイル）機能を利用不可にします。

単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

マイナンバー（収集）モジュール有無

タグ名 identnBrColExists

マイナンバー（収集）モジュールのインストール有無を設定します。

本設定を「true」に設定した場合、マイナンバー一覧／情報（従業員）機能に、マイナンバー提出（従業員）の起票ボタンが表示されます。ただし、マイナンバー（収集）モジュールがインストールされていない場合はエラーが発生しますので、ご注意ください。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<solutionIdentnBrStgSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/solutionIdentnBrStgSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- マイナンバー（収集）モジュール有無
      * 以下のいずれかを指定できます.
      ** 0 : モジュール無し
      ** 1 : モジュール有り
    -->
    <identnBrColExists>0</identnBrColExists>
  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>

            ... 略 ...

            <identnBrColExists>0</identnBrColExists>

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</solutionIdentnBrStgSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	以下のいずれかを指定できます。 ■ true マイナンバー（収集）モジュールがインストールされている（起票ボタンを表示します。） ■ false マイナンバー（収集）モジュールがインストールされていない（起票ボタンを表示しません。）
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（収集）モジュール)

モジュール設定

項目

- 概要
- リファレンス
 - マイナンバーの利用目的表示用URL
 - マイナンバーの利用目的表示用ファイル

概要

SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（収集）モジュール) の基本設定を行います。

モジュール SASTruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（収集）モジュール)

設定場所 WEB-INF/conf/kaiden2/SolutionIdentnbrColSettings.xml

SolutionIdentnbrColSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<solutionIdentnbrColSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/solutionIdentnbrColSettings">
  <defaultSetting>
    <!-- マイナンバーの利用目的表示用URL
      * 利用目的が記載されたページを表示するURLを設定してください。
    -->
    <purposeOfUseUrl></purposeOfUseUrl>
    <!-- マイナンバーの利用目的表示用ファイル
      * 省略できません
      * 設定値には利用目的が記載されたファイル（.pdf形式）を設定してください。
      * ストレージ以降のディレクトリパスから指定してください。
    -->
    <purposeOfUseFile>kaiden/purpose_of_use/sample.pdf</purposeOfUseFile>
  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>
            <purposeOfUseUrl></purposeOfUseUrl>
            <purposeOfUseFile>kaiden/purpose_of_use/sample.pdf</purposeOfUseFile>
          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</solutionIdentnbrColSettings>
```

リファレンス

マイナンバーの利用目的表示用URL

タグ名 purposeOfUseUrl

マイナンバー提出（従業員）で利用するマイナンバーの利用目的を表示するURLを設定します。
省略すると、[マイナンバーの利用目的表示用ファイル](#)の設定を利用します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<solutionIdentnbrColSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/solutionIdentnbrColSettings">
  <defaultSetting>
    <!-- マイナンバーの利用目的表示用URL
      * 利用目的が記載されたページを表示するURLを設定してください。
    -->
    <purposeOfUseUrl></purposeOfUseUrl>

    ... 略 ...

  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
          <settings>
            <purposeOfUseUrl></purposeOfUseUrl>

            ... 略 ...

          </settings>
        </companySetting>
      </companySettings>
    </tenantSetting>
  </tenantSettings>
  -->
</solutionIdentnbrColSettings>

```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	URL
単位・型	URL
省略時のデフォルト値	マイナンバーの利用目的表示用ファイルの設定を利用します。
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

マイナンバーの利用目的表示用ファイル

タグ名 purposeOfFile

マイナンバー提出（従業員）で利用するマイナンバーの利用目的を表示するPDFのパス（パブリックストレージからの相対パス）を設定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<solutionIdentnbrColSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/solutionIdentnbrColSettings">
  <defaultSetting>

    ... 略 ...

    <!-- マイナンバーの利用目的表示用ファイル
    * 省略できません
    * character には、ファイルの文字コードを指定してください。
    * 設定値には利用目的が記載されたファイル (.pdf形式) を設定してください。
    * ストレージ以降のディレクトリパスから指定してください。
    -->
    <purposeOfUseFile>kaiden/purpose_of_use/sample.pdf</purposeOfUseFile>
  </defaultSetting>

  <!-- 会社毎の設定 -->
  <!--
  <tenantSettings>
    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>
        <companySetting>
          <companyCd>%会社コード%</companyCd>
        <settings>

          ... 略 ...

          <purposeOfUseFile>kaiden/purpose_of_use/sample.pdf</purposeOfUseFile>

          ... 略 ...

        </settings>
      </companySetting>
    </companySettings>
  </tenantSetting>
</tenantSettings>
-->
</solutionIdentnbrColSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	ファイルパス
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)



コラム

intra-mart Accel Kaiden! では次の形式でモジュール、およびモジュールパックを提供しています。

モジュールパック	区分	モジュール
intra-mart Accel Kaiden! Core Module		基盤モジュール
		IM-Workflow連携モジュール
	オプション	Racco連携モジュール
		出張なび連携モジュール
		JCS連携モジュール
	アーカイブ	SAStruts版 アーカイブ(基盤モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(IM-Workflow連携モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(Racco連携モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(出張なび連携モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(JCS連携モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(ファイル連携モジュール)
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費		ワークフローモジュール
	オプション	DataDelivery連携モジュール
		活文連携モジュール
		Bill One連携モジュール
		CLOVA OCR連携モジュール
		invoiceAgent 文書管理連携モジュール
		マルチバリューチャージサービス連携モジュール
	アーカイブ	SAStruts版 アーカイブ(ワークフローモジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(文書管理 (iAD) 連携モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(DataDelivery連携モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(活文連携モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(Bill One連携モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(CLOVA OCR連携モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(invoiceAgent 文書管理連携モジュール)
intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理		勤務管理モジュール
	オプション	Bio-IDiom Services連携モジュール
		ALLIGATE連携モジュール
	アーカイブ	SAStruts版 アーカイブ(勤務管理モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(Bio-IDiom Services連携モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(ALLIGATE連携モジュール)
intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー		マイナンバー (保管・削除) モジュール
		マイナンバー (収集) モジュール
		マイナンバー (WebService) モジュール
	アーカイブ	SAStruts版 アーカイブ(マイナンバー (保管・削除) モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(マイナンバー (収集) モジュール)
		SAStruts版 アーカイブ(マイナンバー (WebService) モジュール)



コラム

IM-Juggling 上で、設定ファイルを編集するには、

1. <（プロジェクト名）/juggling.im> ファイルをダブルクリックします。
2. 「設定ファイル」タブをクリックします。
3. 対象の設定ファイルを選択し、右側にある「出力」をクリックします。
4. 「ProjectNavigator」内のツリー上に表示されたファイルをダブルクリックして編集を行います。



注意

intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイルを運用開始後に変更しないでください。
設定ファイルを運用開始後に変更した場合、データの不整合が発生する可能性があります。

ただし、運用後新たに会社を追加する場合の会社個別の設定は例外です。

ミドルウェア製品の起動・停止

- ミドルウェア製品の起動・停止を行います。
詳細は、[Web Application Server の起動・停止](#)を参照してください。

デプロイ

- デプロイを行います。
詳細は、[WARファイルのデプロイ](#)を参照してください。

テナント環境セットアップ

- テナント環境セットアップについては、[テナント環境セットアップ](#)を参照してください。



注意

WARファイルに含まれているモジュールにより、
テナント環境セットアップにて表示されるウィザードの順序が変わります。

intra-mart Accel Kaiden!の各モジュール個別の設定を行います。
各設定が不要な場合や、対象のモジュールをインストールしていない場合は、スキップしてください。

- SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール)
 - ドキュメントマスタのセットアップ

SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール)

SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール)の設定を行います。

ドキュメントマスタのセットアップ

SAStruts版 アーカイブ(intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー（保管・削除）モジュール)で使用するドキュメント（法定帳票）の定義を追加します。

1. 「サイトマップ」→「TableMaintenance」→「テーブル・インポート」をクリックします。
2. テーブル・インポート画面表示後、「ストレージ」に「kaiden/document_data/master/master_data_203_001.zip」を入力します。

テーブル・インポート

imart ▼

+ ファイル追加... ✕ 中断 削除

ストレージ kaiden/document_data/master/master_data_203_001.zip

メイン import-option.xml

▼ オプション設定

ファイルエンコーディング	MS932 ▼
最大エラーサイズ	50
中途コミット件数間隔(件)	0
日付フォーマット	yyyy/MM/dd HH:mm:ss
数値フォーマット	#
Null値として扱う文字列	
Null値として扱う文字列 (文字列型用)	
インサート・モード	☐ 有効 ☒ 無効
洗い替えモード	☐ 有効 ☒ 無効
エラーデータ存在時のコミット	☐ 有効 ☒ 無効

実行

3. 「実行」をクリックし、ドキュメントマスタデータをインポートします。

テーブル・インポート

imart ▼

+ ファイル追加... ✕ 中断 削除

ストレージ kaiden/document_data/master/master_data_203_001.zip

メイン import-option.xml

▼ オプション設定

インポート処理結果

テーブル名	失敗数	新規	更新	削除
✓ k10m_document	0	51	0	0
✓ k10m_document_detail	0	102	0	0

OK

実行

ライセンス

- ライセンスの登録を行います。
詳細は、[ライセンスの登録](#)を参照してください。

アップデート・パッチの適用

- IM-Juggling を利用して最新モジュールを適用する事ができます。
詳細は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[アップデート パッチの適用](#)」を参照してください。

！ 注意

アップデート・パッチの適用でメニューのURL、ジョブの実行プログラムが変更になる場合があります。
初期データでインポートされるメニュー・ジョブはアップデート・パッチの適用後のセットアップ時に変更後の情報に更新されます。
独自にKaiden!の標準機能を利用したメニュー・ジョブを追加している場合、初期データでインポートされるメニュー・ジョブを参考に設定を変更してください。

アップデート

- アップデートの適用は、「[アップデートの適用](#)」を参照してください。
- アップデート版を適用前に環境を構築している場合、次の個別作業が必要です。

！ 注意

アップデート前のバージョンが、バージョン 2.0.0の場合、

- バージョン 2.0.0からアップデートを行う際の個別作業
- バージョン 2.0.1からアップデートを行う際の個別作業
- バージョン 2.0.2からアップデートを行う際の個別作業
- バージョン 2.0.3からアップデートを行う際の個別作業
- バージョン 2.0.4からアップデートを行う際の個別作業
- バージョン 2.0.5からアップデートを行う際の個別作業
- バージョン 2.0.6からアップデートを行う際の個別作業
- バージョン 2.0.7からアップデートを行う際の個別作業
- バージョン 2.0.8からアップデートを行う際の個別作業
- バージョン 2.0.9からアップデートを行う際の個別作業
- バージョン 2.0.10からアップデートを行う際の個別作業
- バージョン 2.0.12からアップデートを行う際の個別作業
- バージョン 2.0.13からアップデートを行う際の個別作業

の最新までのバージョンの作業が必要です。

バージョン 2.0.0からアップデートを行う際の個別作業

BaseSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.1で intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール モジュール設定に、時刻表現方法の設定を追加しています。

以下を参考にBaseSettings.xmlの設定を修正してください。
(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

```
<defaultSetting>
... 略 ...
<!-- 時刻表現方法 ※timestampの書式には影響しません
* 以下のいずれかを指定できます。
** "H99" : 25:00 など24時以降も表現する。(HH:MM/H:MMの表記が各機能による) </li>
** "H24" : 24:00以降は"+" (デフォルト) を付与する (+01:00 = 25:00 = 翌01:00) </li>
-->
<timeFormat>H99</timeFormat>
</defaultSetting>
```

kaiden_logger.xmlの編集

バージョン 2.0.1でログ設定のログパターン文字列にテナントIDを追加しています。

以下を参考にkaiden_logger.xmlの設定を修正してください。
(詳細は『[ログ設定](#)』を参照してください。)

```
<layout class="jp.co.intra_mart.common.platform.log.layout.OutputStackTracePatternLayout">
  <pattern>[%d{yyyy-MM-dd HH:mm:ss.SSS}] %-5level %logger{255} %X{tenant.id} %X{log.id} - %msg%n</pattern>
  ... 略 ...
</layout>
```

バージョン 2.0.1からアップデートを行う際の個別作業

kaiden_logger.xmlの編集

バージョン 2.0.2でログの出力先(初期値) を修正しています。

以下を参考にkaiden_logger.xmlの設定を修正してください。
(詳細は『[ログ設定](#)』を参照してください。)

```
<included>
  <appender name="KAIDEN_LOG_FILE" class="ch.qos.logback.core.rolling.RollingFileAppender">
    <file>${im.log}/product/kaiden/kaiden.log</file>
    <append>true</append>
    <rollingPolicy class="ch.qos.logback.core.rolling.FixedWindowRollingPolicy">
      <fileNamePattern>${im.log}/product/kaiden/kaiden%i.log</fileNamePattern>
      <minIndex>1</minIndex>
      <maxIndex>5</maxIndex>
    </rollingPolicy>
    <triggeringPolicy class="ch.qos.logback.core.rolling.SizeBasedTriggeringPolicy">
      <maxFileSize>10MB</maxFileSize>
    </triggeringPolicy>
    <encoder class="ch.qos.logback.core.encoder.LayoutWrappingEncoder">
      <layout class="jp.co.intra_mart.common.platform.log.layout.OutputStackTracePatternLayout">
        <pattern>[%d{yyyy-MM-dd HH:mm:ss.SSS}] %-5level %logger{255} %X{tenant.id} %X{log.id} - %msg%n</pattern>
        <enableOutputStackTrace>true</enableOutputStackTrace>
        <stackTraceDir>${im.log}/product/kaiden/exception/</stackTraceDir>
        <stackTraceFilename>'exception_'yyyy-MM-dd_HH-mm-ss'_%logId.kaiden.log'</stackTraceFilename>
      </layout>
      <immediateFlush>true</immediateFlush>
    </encoder>
  </appender>
  <logger name="KAIDEN_LOG" additivity="false">
    <level value="info" />
    <appender-ref ref="KAIDEN_LOG_FILE" />
  </logger>
</included>
```

ProductLabormgrSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.2で intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール モジュール設定に、[所属組織を判定するために利用する組織セットコード](#)、[組織ツリー表示階層数](#)を追加しています。

intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールを利用している場合は、以下を参考にProductLabormgrSettings.xmlの設定を修正してください。
(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

<defaultSetting>

<!-- 所属組織を判定するために利用する組織セットコード

* 省略できません

* 設定した組織セットのみ利用します。

* %company%を指定すると、会社コードと同じ組織セットのみを利用します。

-->

<decisionAttachDepartmentSetCd>%company%</decisionAttachDepartmentSetCd>

... 略 ...

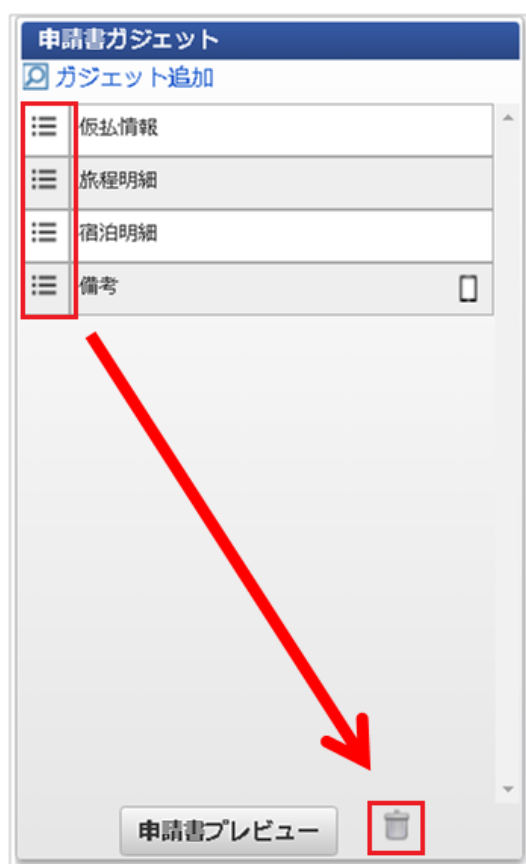
<showDepartmentDepth>1</showDepartmentDepth>

</defaultSetting>

申請書マスタメンテナンスの再設定

申請書マスタ（コンテンツ定義）メンテナンス画面で、追加済みのガジェットを再設定します。

1. 各コンテンツの申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録／更新画面を表示します。
登録／更新画面の表示方法は、『intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / 管理者操作ガイド』-「ワークフロー設定」-「コンテンツ定義」-「更新」-「コンテンツバージョン更新」を参照してください。
2. 「申請書ガジェット」欄に設定しているガジェットをすべて削除します。



3. 「ガジェット追加」リンクをクリックします。

申請書ガジェット

ガジェット追加

申請書プレビュー

4. 再度、「選択可能なガジェット」から「追加するガジェット」欄に追加するガジェットを設定して「決定」ボタンをクリックします。

ガジェット検索

検索キーワード: 検索キーワードを入力してください。

検索対象: ☒ ガジェットクラス ☒ ガジェット名 ☒ ガジェットバリエーション

申請書タイプ: 事前申請書(仕訳対象)

検索

選択可能なガジェット

- 経費旅費情報 (概算費用あり)
- 経費旅費情報 (概算費用なし)
- 出張(旅費)情報 (概算費用あり)
- 出張(旅費)情報 (概算費用なし)
- 備考
- 費用合計 (合計値表示のみ)
- 仮払情報
- 旅程明細
- 旅程明細 (複数通番)

追加するガジェット

- 仮払情報
- 旅程明細
- 宿泊明細
- 備考

決定

5. ガジェットの追加後、「更新」ボタンをクリックします。

申請書ガジェット

ガジェット追加

≡	仮払情報
≡	旅程明細
≡	宿泊明細
≡	備考

申請書プレビュー

更新

削除

一覧に戻る



コラム

更新の際に、各ガジェットの必須／任意設定等がリセットされますので、再度設定を行ってください。

バージョン 2.0.2からアップデートを行う際の個別作業

BaseSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.3で intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール モジュール設定に、[続柄\[本人\]](#)を特定するコード、システムメッセージの配信元となるユーザのコード、[セレクトボックスの表示最大数](#)を追加しています。

以下を参考にBaseSettings.xmlの設定を修正してください。

(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

```
<defaultSetting>
... 略 ...
<!-- 続柄
* 続柄[本人]を特定するコード
-->
<relationshipOwnPerson>100004-10</relationshipOwnPerson>
<!-- システムメッセージの配信元となるユーザのコード
* ジョブの完了メッセージなど、個人が特定できない場合の配信元です。
* 本設定に合わせて、ユーザ作成及びメールアドレスの設定をお願いします。
-->
<deliverUserCd></deliverUserCd>
<!-- セレクトボックスの表示最大数
* セレクトボックスの表示最大数です。
* 最大数を超えたセレクト内容はモーダルで検索、設定します。
* 未設定の場合は全件表示します。
-->
<showSelectOptionMaxCount>20</showSelectOptionMaxCount>
</defaultSetting>
```

ProductWorkflowSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.3で intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール モジュール設定に、[FB一括出力画面の組織所属判断範囲が主所属のみか否かの設定](#)を追加しています。

以下を参考にProductWorkflowSettings.xmlの設定を修正してください。

(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

<defaultSettings>

... 略 ...

<!-- FB一括出力画面の組織所属判断範囲が主所属のみか否かを設定します。

* 省略できません

* true(主所属のみ)、false(副所属を含む)を設定します。

-->

<fbdataLumpExportDeptMainFlag>false</fbdataLumpExportDeptMainFlag>

</defaultSettings>

app.diconの編集

バージョン 2.0.3で、app.diconの設定方法が変更になりました。

[app.dicon](#)を参照し、再度設定を行ってください。

バージョン 2.0.3からアップデートを行う際の個別作業

ProductLabormgrSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.4で intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール モジュール設定に、[作業実績/作業実績の年度開始月日](#)、[作業実績/作業実績の基準月](#)、[作業実績/対象年月の表示範囲\(過去\)](#)、[作業実績/対象年月の表示範囲\(未来\)](#)、[作業実績差分登録有無](#)を追加しています。

以下を参考にProductLabormgrSettings.xmlの設定を修正してください。

(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

```

<defaultSetting>
... 略 ...
<!-- 作業実績/作業実績の年度開始月日
* 省略できません
* MM/DD形式で設定してください。
* 作業実績の年度開始月日を指定します。
* 締め単位は月締めのみ対応しています。
* 28日以降の日付を設定した場合、月の最終日が開始日です。
* 設定値04/01の場合かつ基準月に0を指定した場合：4月1日～4月30日が4月度。
* 設定値03/28の場合かつ基準月に1を指定した場合：3月31日～4月29日が4月度。
-->
<cutOffDate>04/01</cutOffDate>
<!-- 作業実績/作業実績の基準月
* 省略できません
* 0か1を設定してください。
* 0を指定した場合、年度開始月日に設定した月を基準月とします。
* 1を指定した場合、年度開始月日に設定した翌月を基準月とします。
* 設定値0かつ年度開始月日に04/01を設定した場合：4月1日～4月30日が4月度。
* 設定値1かつ年度開始月日に03/21を設定した場合：3月21日～4月20日が4月度。
-->
<defaultMonth>0</defaultMonth>
<!-- 作業実績/対象年月の表示範囲(過去)
* 省略できません
* 0以上の整数を設定してください。
* 作業実績一覧にて表示できる期間(過去)を設定します。
* 設定値1の場合：システム日付を含む月の過去1ヶ月を表示する。
-->
<targetYMBefore>3</targetYMBefore>
<!-- 作業実績/対象年月の表示範囲(未来)
* 省略できません
* 0以上の整数を設定してください。
* 作業実績一覧にて表示できる期間(未来)を設定します。
* 設定値1の場合：システム日付を含む月の未来1ヶ月を表示する。
-->
<targetYMAfter>3</targetYMAfter>
<!-- 作業実績差分登録有無
* 省略できません
* 0か1を設定してください。
* 0を指定した場合、差分登録しない設定とします。
* 1を指定した場合、差分登録する設定とします。
-->
<dailyWorkDataDiffOutput>1</dailyWorkDataDiffOutput>
</defaultSetting>

```

バージョン 2.0.4からアップデートを行う際の個別作業

設定ファイルの編集

バージョン 2.0.5で 会社個別の設定方法を変更しています。

会社個別の設定をしている場合は、以下を参考に設定ファイルの会社個別の設定を修正してください。
 (詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイルについて](#)』を参照してください。)

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<xxxSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/xxx">

  <defaultSetting>
    %全体の設定%
  </defaultSetting>

  <tenantSettings>

    <tenantSetting>
      <tenantId>%テナントID%</tenantId>
      <companySettings>

        <companySetting>
          <companyCd>%会社Aのコード値%</companyCd>
          <settings>
            %会社Aの設定%
          </settings>
        </companySetting>

        <companySetting>
          <companyCd>%会社Bのコード値%</companyCd>
          <settings>
            %会社Bの設定%
          </settings>
        </companySetting>

      </companySettings>

    </tenantSetting>

  </tenantSettings>
</xxxSettings>
```

BaseSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.5で intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール モジュール設定に、[ファイルタグの1 ファイルサイズ上限](#)を追加しています。

以下を参考にBaseSettings.xmlの設定を修正してください。
(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

```
<defaultSetting>
... 略 ...
<!-- ファイルタグの1 ファイルサイズ上限(KB)
    0が指定された場合は上限なし。-->
<maxFileSize>0</maxFileSize>
</defaultSetting>
```

ProductLabormgrSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.5で intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール モジュール設定に、[勤務表（共通）ヘッダー集計値表示パターン](#)を追加しています。

intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールを利用している場合は、以下を参考にProductLabormgrSettings.xmlの設定を修正してください。
(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

```

<defaultSetting>
... 略 ...
<!-- 勤務表（共通）ヘッダー集計値表示パターン（カスタマイズ用）
* 省略できません
* 1 勤務表に複数勤務体系がある場合の共通ヘッダー集計値表示パターンを設定します。<br />
* ※ガジェットクラス、ガジェットバリエーションを「_」で連結して設定します
-->

<workReportCommonHeaderSummaryPattern>workReportHeaderSummary_v01</workReportCommonHeaderSummaryPattern>

</defaultSetting>

```

ImwNumberingSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.5で案件番号採番処理の設定ファイルの配置場所を
「WEB-INF/classes/jp/co/slcs/kaiden2/product_workflow/ImwNumberingSettings.xml」から
「WEB-INF/classes/jp/co/slcs/kaiden2/extension_imw/ImwNumberingSettings.xml」に変更しました。

案件番号採番処理の設定を追加している場合は、
「WEB-INF/classes/jp/co/slcs/kaiden2/extension_imw/ImwNumberingSettings.xml」に設定を追加してください。

バージョン 2.0.5からアップデートを行う際の個別作業

ProductLabormgrSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.6で intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール モジュール設定に、[作業実績時刻/時間数の入力単位](#)、[時刻表現方法（作業実績用）](#)を追加しています。

intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールを利用している場合は、以下を参考にProductLabormgrSettings.xmlの設定を修正してください。
（詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。）

```

<defaultSetting>
... 略 ...
<!-- 作業実績時刻/時間数の入力単位
* 省略できません
* 1,5,10,15,30をサポート
-->
<workTimeInputUnitForWorkPerformance>1</workTimeInputUnitForWorkPerformance>
... 略 ...
<!-- 時刻表現方法（作業実績用）※timestampの書式には影響しません
* 以下のいずれかを指定できます。
** "H99" : 24:00以降も「HH:MM」または「H:MM」と表現する
** "H24" : 24:00以降は「HH:MM」または「H:MM」に「+」を付与して表現する
-->
<timeFormatForWorkPerformance>H99</timeFormatForWorkPerformance>
</defaultSetting>

```

バージョン 2.0.6からアップデートを行う際の個別作業

ガジェットのインポート

バージョン 2.0.7でGadgetBuilderで作成したガジェットを追加しています。

GadgetBuilderで作成したガジェットを使用する場合、ガジェットのインポートを実施してください。
詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』-「基本」-「設定の流れ」-「動作確認」-「GadgetBuilder定義インポート」を参照してください。

1. インポートするガジェットの定義ファイルを「%パブリックストレージ%/kaiden/generic/gadget」に配置します。
ガジェットの定義ファイルは「%システムストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納しています。
2. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
3. ジョブネット一覧（画面左部）の「ガジェット」をクリックします。

ジョブネット管理

カテゴリ新規作成

ジョブネット新規作成

ジョブ管理

ジョブネットモニター

ジョブネット一覧

+

-

ジョブ管理

IM共通マスタ

IM-Workflow

Kaiden!

マスタ

エクスポート

インポート

申請書マスタ

権限設定

金融機関

従業員家族

ガジェット

プロジェクト

支払先

その他

レポート

法人カード

ドキュメントデータ削除

ドキュメントデータインポート

勤務管理

経費精算・旅費精算

テナントマスタ

ジョブネット情報

基本情報

ジョブネットカテゴリ

インポート

ジョブネットID

kaiden-jobnet-master-import-gadget

ジョブネット名

日本語

ガジェット

英語

Gadget

中国語 (中華人民共和国)

小工具

ジョブネットの説明

実行時の情報

並列実行

☒ 並列実行を許可する

実行ジョブ

ジョブリスト

ジョブID

ジョブ名

kaiden-job-master-import-gadget

ガジェット

実行パラメータ

パラメータリスト

キー

値

4. 「即時実行」をクリックします。

権限設定

金融機関

従業員家族

ガジェット

プロジェクト

支払先

その他

レポート

法人カード

ドキュメントデータ削除

ドキュメントデータインポート

勤務管理

経費精算・旅費精算

テナントマスタ

ジョブネットの説明

実行時の情報

並列実行

☒ 並列実行を許可する

実行ジョブ

ジョブリスト

ジョブID

ジョブ名

kaiden-job-master-import-gadget

ガジェット

実行パラメータ

パラメータリスト

キー

値

トリガ設定

日時指定

繰り返し指定

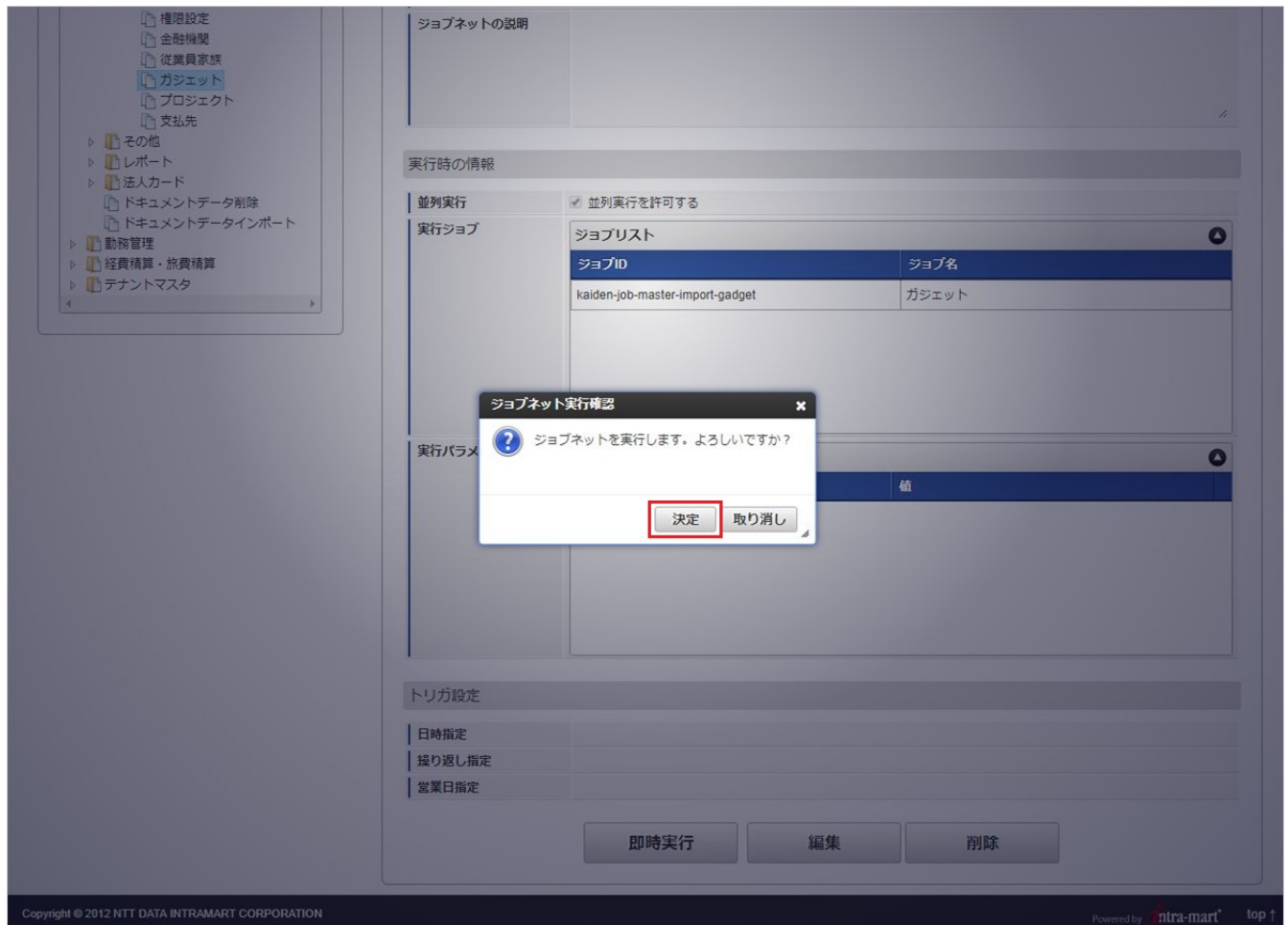
営業日指定

即時実行

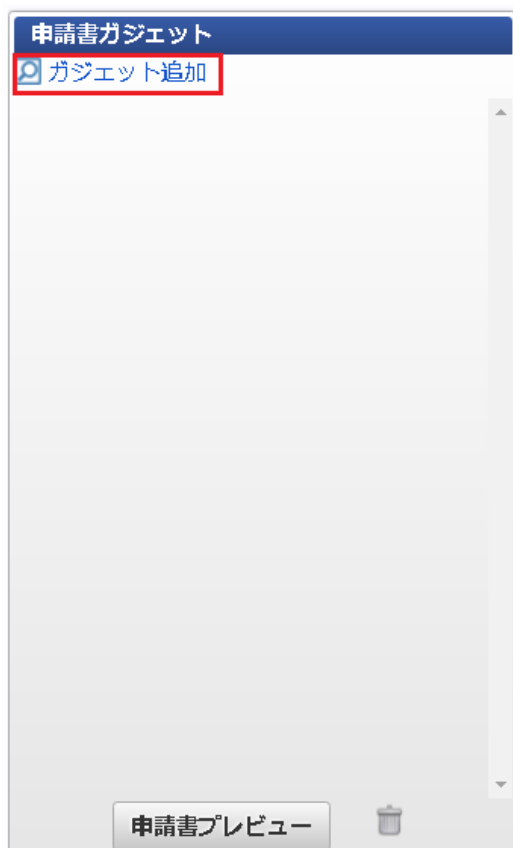
編集

削除

5. 確認ポップアップの「決定」をクリックしてジョブネットを実行します。



6. 各コンテンツの申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録／更新画面の「ガジェット追加」リンクをクリックすると、インポートしたガジェットが表示されるので、必要なガジェットを追加してください。
- ガジェットクラス、ガジェットバリエーションが同一のガジェットが既に追加されている場合、ガジェットを削除して再度追加してください。
- 登録／更新画面の操作方法の詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / 管理者操作ガイド](#)』-「ワークフロー設定」-「コンテンツ定義」-「コンテンツバージョン設定時の操作方法」-「ガジェット設定」-「利用ガジェット設定」を参照してください。





注意

インポートしたガジェットと、ガジェットクラス、ガジェットバリエーションが同一のガジェットが存在する場合、申請書マスタでガジェットを削除して再度追加すると、インポートしたガジェットがインポート前に存在したガジェットを上書きします。インポート前のガジェットを使用することができなくなりますので、注意してください。



コラム

申請書マスタでガジェットを削除して再度追加すると、ガジェットの必須／任意設定等に初期値が登録されます。設定を変更している場合は、再度設定を行ってください。



コラム

ファイル名が「master_」から始まるXMLは、インポート用のファイルではありません。インポートするファイルのみ、「%パブリックストレージ%/kaiden/generic/gadget」に配置してください。

バージョン 2.0.7からアップデートを行う際の個別作業

ガジェットのインポート

バージョン 2.0.8でGadgetBuilderで作成したガジェットを追加しています。

GadgetBuilderで作成したガジェットを使用する場合、ガジェットのインポートを実施してください。

詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』-「基本」-「設定の流れ」-「動作確認」-「GadgetBuilder定義インポート」を参照してください。

また、注意点は[バージョン 2.0.6からアップデートを行う際の個別作業](#)を参照してください。

EkispertWebSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.8で intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール モジュール設定に、[JR 予約サービス](#)を追加しています。

intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールを利用している場合は、以下を参考にEkispertWebSettings.xmlの設定を修正してください。（詳細は『[駅すばあとWeb サービス設定](#)』を参照してください。）

```
<defaultSetting>
... 略 ...
<!-- JR 予約サービス(省略可。省略された場合は、省略時はnoneを利用)
* 以下のいずれかを指定できます。
** exYoyaku          : E X 予約
** exETokkyu         : E X 予約( e 特急券)
** exHayatoku        : E X 予約( E X 早特)
** exHayatoku21       : E X 予約( E X 早特 2 1)
** exGreenHayatoku    : E X 予約( E X グリーン早特)
** smartEx           : スマート E X
** smartExHayatoku    : スマート E X( E X 早特)
** smartExHayatoku21  : スマート E X( E X 早特 2 1)
** smartExGreenHayatoku : スマート E X( E X グリーン早特)
** none              : 計算しない
-->
<jrreservation>none</jrreservation>
... 略 ...
</defaultSetting>
```

ProductWorkflowSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.8でintra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール設定に、[仕訳出力時の未払金集約（金額相殺）キーの設定](#)を追加しています。

intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュールを利用している場合は、以下を参考にProductWorkflowSettings.xmlの設定を修正してください。

（詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。）

```

<defaultSetting>
... 略 ...
<!-- 仕訳出力時の未払金集約（金額相殺）キーに組織情報（組織セットコード・組織コード）を含めるか否かを設定します。
* 省略できません
* true(組織セットコード・組織コードを含む)、false(組織セットコード・組織コードを含めない)を設定します。
-->
<companyCdSetToAmountSummaryKey>true</companyCdSetToAmountSummaryKey>
... 略 ...
</defaultSetting>

```

バージョン 2.0.8からアップデートを行う際の個別作業

バージョン 2.0.8 ～ 2.0.8-PATCH_004からアップデートを行う際の個別作業

1. ガジェットのリポート

バージョン 2.0.9でGadgetBuilderで作成したガジェットを追加しています。

GadgetBuilderで作成したガジェットを使用する場合、ガジェットのインポートを実施してください。

詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』-「基本」-「設定の流れ」-「動作確認」-「GadgetBuilder定義インポート」を参照してください。

また、注意点は[バージョン 2.0.6からアップデートを行う際の個別作業](#)を参照してください。

2. ProductLabormgrSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.9で intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール モジュール設定に、[休日出勤・代休の有効期限](#)を追加しています。

intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールを利用している場合は、以下を参考にProductLabormgrSettings.xmlの設定を修正してください。

（詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。）

```

<defaultSetting>
<!-- 休日出勤・代休の有効期限
* (値が省略された場合には有効期限は無限になります。)
*
* expiredType には、有効期限の算出方法を指定します
** "01": 発生日を起算とした前後日数
** "02": 発生日を起算とした前後月数
** "10": 発生した月（暦日）の前後月数
** "11": 発生した月（年度開始日を月初）の前後月数
** "20": 発生した締め期間の前後締め期間数
* 例
** expiredType ="01" 設定値:40
*** 取得当日の前後40日までが有効期間になります。
** expiredType ="02" 設定値:1
*** 取得当日の前後1ヶ月までが有効期間になります。
** expiredType ="10" 設定値:1
*** 取得当日の前月～翌月までが有効期間になります。（暦日で計算されます）
** expiredType ="11" 設定値:1
*** 取得当日の前月～翌月までが有効期間になります。（年度開始日を月初として計算されます）
*** ※年度開始が1日の場合は、expiredType ="10"と同様です。
** expiredType ="20" 設定値:1
*** 取得当日の前締め期間～翌締め期間までが有効期間になります。
*** ※締め期間が「月」の場合には、expiredType ="11"と同様です。
-->
<holidayWorkAndCompensationExpired expiredType="20">1</holidayWorkAndCompensationExpired>
</defaultSetting>

```

バージョン 2.0.9-PATCH_001で intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール モジュール設定に、[休暇管理マスタ調整後時間数編集可能項目コード](#)、[休暇種別設定](#)を追加しています。



コラム

バージョン2.0.9へアップデートする場合、当手順は不要です。

intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールを利用している場合は、以下を参考にProductLabormgrSettings.xmlの設定を修正してください。

(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

```
<defaultSetting>
<!-- 休暇管理マスタ調整後時間数編集可能項目コード
* 休暇管理マスタで調整後時間数を編集可能にしたい項目コードを指定します。
* カンマ区切りで複数指定が可能です。
-->
<leaveManagementAdjustHoursAuthEdit>1</leaveManagementAdjustHoursAuthEdit>

<!-- 休暇種別設定
* 省略できません
* 子の看護休暇と介護休暇に紐づく項目マスタの項目IDと休暇付与対象を設定します。
* leaveType : 休暇種別ごとにタグを設定します。
* division : 休暇種別区分を指定します。下記のいずれかのみ指定可能です。
** CHILD_NURSE : 子の看護休暇
** CARE : 介護休暇
* itemId : 子の看護休暇、介護休暇に紐づく項目ID (項目区分コード + "-" + 項目コード) を指定します。
* exclusion : 休暇の付与対象から除外するかどうかを指定します。true:除外する、false:除外しない
* true:除外を指定した場合、休暇管理マスタにおける休暇日数の付与は行えません。
-->
<leaveTypeSettings>
<leaveTypeSetting>
<division>CHILD_NURSE</division>
<itemId></itemId>
<exclusion>>false</exclusion>
</leaveTypeSetting>
<leaveTypeSetting>
<division>CARE</division>
<itemId></itemId>
<exclusion>>false</exclusion>
</leaveTypeSetting>
</leaveTypeSettings>
</defaultSetting>
```

3. TimestampSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.9-PATCH_001で タイムスタンプ設定に、[画像データの最低画素数](#)を追加しています。



コラム

バージョン2.0.9へアップデートする場合、当手順は不要です。

intra-mart Accel Kaiden! DataDelivery連携モジュール を利用している場合は、以下を参考にTimestampSettings.xmlの設定を修正してください。

(詳細は『[タイムスタンプ設定](#)』を参照してください。)

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no" ?>
<timestampSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/timestampSettings">
<defaultSettings>
<!-- 画像データの最低画素数 -->
<image_pixel>3867052</image_pixel>
</defaultSettings>
```

バージョン 2.0.8-PATCH_004からアップデートを行う際の必須作業



注意

当作業はバージョン 2.0.8-PATCH_004からアップデートを行う際に必ず行う必要があります。
またテナント環境セットアップを行う前に実施してください。



注意

2.0.8-PATCH_004以外のバージョンからアップデートを行う場合、当手順は不要です。

1. 初期データインポート用SQLの編集

利用するデータベースに合わせて、次のいずれかのDDLを編集します。

編集対象のSQLファイルは以下の2箇所に格納しています

格納先パス

%Warファイル展開先%/WEB-INF/storage/system/products/import/basic/kaiden_product_labormgr/209

%システムストレージ%/products/import/basic/kaiden_product_labormgr/209



注意

当作業でファイルの削除は行わないでください。

■ PostgreSQL

ファイル名 ddl_postgre.sql

SQLファイルから下記のSQL文を削除します。

(4行目～8行目)

... 略 ...

```
alter table k31m_ws_agreement_att add work_status_default_flag varchar(1) not null default 0;
```

```
alter table k31t_work_record add compensation_date timestamp without time zone;
```

```
alter table k31t_work_record add holiday_work_date timestamp without time zone;
```

... 略 ...

(341行目～395行目)

... 略 ...

```
create table k31m_ws_mapping (
  company_cd varchar(100) not null,
  ws_agreement_cd varchar(100) not null,
  compensation_ws_cd varchar(20) not null,
  term_cd varchar(50) not null,
  start_date timestamp without time zone not null,
  end_date timestamp without time zone not null,
  sort_key numeric(15,0) not null,
  delete_flag varchar(1) not null,
  extension_a varchar(1000),
  extension_b varchar(1000),
  extension_c varchar(1000),
  extension_d varchar(1000),
  extension_e varchar(1000),
  extension_f varchar(1000),
  extension_g varchar(1000),
  extension_h varchar(1000),
  extension_i varchar(1000),
  extension_j varchar(1000),
  entry_ts timestamp without time zone not null,
  entry_user_cd varchar(100) not null,
  renew_cnt numeric(18,0) not null,
  renew_ts timestamp without time zone not null,
  renew_user_cd varchar(100) not null
);

alter table k31m_ws_mapping add constraint pk_k31m_ws_mapping primary key
(company_cd,ws_agreement_cd,compensation_ws_cd,term_cd);
```

```
create table k31m_ws_mapping_dtl (
  company_cd varchar(100) not null,
  ws_agreement_cd varchar(100) not null,
  compensation_ws_cd varchar(20) not null,
  term_cd varchar(50) not null,
  tuple_id numeric(18,0) not null,
  row_number numeric(18,0) not null,
  holiday_ws_cd varchar(20) not null,
  extension_a varchar(1000),
  extension_b varchar(1000),
  extension_c varchar(1000),
  extension_d varchar(1000),
  extension_e varchar(1000),
  extension_f varchar(1000),
  extension_g varchar(1000),
  extension_h varchar(1000),
  extension_i varchar(1000),
  extension_j varchar(1000),
  entry_ts timestamp without time zone not null,
  entry_user_cd varchar(100) not null,
  renew_cnt numeric(18,0) not null,
  renew_ts timestamp without time zone not null,
  renew_user_cd varchar(100) not null
);

alter table k31m_ws_mapping_dtl add constraint pk_k31m_ws_mapping_dtl primary key
(company_cd,ws_agreement_cd,compensation_ws_cd,term_cd,tuple_id);
```

■ Oracle Database

ファイル名 ddl_oracle.sql

SQLファイルから下記のSQL文を削除します。
(4行目～8行目)

... 略 ...

```
alter table k31m_ws_agreement_att add (work_status_default_flag varchar2(1) default 0 not null);
```

```
alter table k31t_work_record add (compensation_date timestamp);
```

```
alter table k31t_work_record add (holiday_work_date timestamp);
```

... 略 ...

(342行目～396行目)

... 略 ...

```
create table k31m_ws_mapping (
  company_cd varchar2(100) not null,
  ws_agreement_cd varchar2(100) not null,
  compensation_ws_cd varchar2(20) not null,
  term_cd varchar2(50) not null,
  start_date timestamp not null,
  end_date timestamp not null,
  sort_key numeric(15,0) not null,
  delete_flag varchar2(1) not null,
  extension_a varchar2(1000),
  extension_b varchar2(1000),
  extension_c varchar2(1000),
  extension_d varchar2(1000),
  extension_e varchar2(1000),
  extension_f varchar2(1000),
  extension_g varchar2(1000),
  extension_h varchar2(1000),
  extension_i varchar2(1000),
  extension_j varchar2(1000),
  entry_ts timestamp not null,
  entry_user_cd varchar2(100) not null,
  renew_cnt numeric(18,0) not null,
  renew_ts timestamp not null,
  renew_user_cd varchar2(100) not null
);
```

```
alter table k31m_ws_mapping add constraint pk_k31m_ws_mapping primary key
(company_cd,ws_agreement_cd,compensation_ws_cd,term_cd);
```

```
create table k31m_ws_mapping_dtl (
  company_cd varchar2(100) not null,
  ws_agreement_cd varchar2(100) not null,
  compensation_ws_cd varchar2(20) not null,
  term_cd varchar2(50) not null,
  tuple_id numeric(18,0) not null,
  row_number numeric(18,0) not null,
  holiday_ws_cd varchar2(20) not null,
  extension_a varchar2(1000),
  extension_b varchar2(1000),
  extension_c varchar2(1000),
  extension_d varchar2(1000),
  extension_e varchar2(1000),
  extension_f varchar2(1000),
  extension_g varchar2(1000),
  extension_h varchar2(1000),
  extension_i varchar2(1000),
  extension_j varchar2(1000),
  entry_ts timestamp not null,
  entry_user_cd varchar2(100) not null,
  renew_cnt numeric(18,0) not null,
  renew_ts timestamp not null,
  renew_user_cd varchar2(100) not null
);
```

```
alter table k31m_ws_mapping_dtl add constraint pk_k31m_ws_mapping_dtl primary key
(company_cd,ws_agreement_cd,compensation_ws_cd,term_cd,tuple_id);
```

- **Microsoft SQL Server**

ファイル名 ddl_sqlserver.sql

SQLファイルから下記のSQL文を削除します。
(4行目～8行目)

```
... 略 ...

alter table k31m_ws_agreement_att add work_status_default_flag nvarchar(1) not null default 0;

alter table k31t_work_record add compensation_date datetime2;

alter table k31t_work_record add holiday_work_date datetime2;

... 略 ...
```

(341行目～395行目)

... 略 ...

```
create table k31m_ws_mapping (
  company_cd nvarchar(100) not null,
  ws_agreement_cd nvarchar(100) not null,
  compensation_ws_cd nvarchar(20) not null,
  term_cd nvarchar(50) not null,
  start_date datetime2 not null,
  end_date datetime2 not null,
  sort_key numeric(15,0) not null,
  delete_flag nvarchar(1) not null,
  extension_a nvarchar(1000),
  extension_b nvarchar(1000),
  extension_c nvarchar(1000),
  extension_d nvarchar(1000),
  extension_e nvarchar(1000),
  extension_f nvarchar(1000),
  extension_g nvarchar(1000),
  extension_h nvarchar(1000),
  extension_i nvarchar(1000),
  extension_j nvarchar(1000),
  entry_ts datetime2 not null,
  entry_user_cd nvarchar(100) not null,
  renew_cnt numeric(18,0) not null,
  renew_ts datetime2 not null,
  renew_user_cd nvarchar(100) not null
);

alter table k31m_ws_mapping add constraint pk_k31m_ws_mapping primary key
(company_cd,ws_agreement_cd,compensation_ws_cd,term_cd);
```

```
create table k31m_ws_mapping_dtl (
  company_cd nvarchar(100) not null,
  ws_agreement_cd nvarchar(100) not null,
  compensation_ws_cd nvarchar(20) not null,
  term_cd nvarchar(50) not null,
  tuple_id numeric(18,0) not null,
  row_number numeric(18,0) not null,
  holiday_ws_cd nvarchar(20) not null,
  extension_a nvarchar(1000),
  extension_b nvarchar(1000),
  extension_c nvarchar(1000),
  extension_d nvarchar(1000),
  extension_e nvarchar(1000),
  extension_f nvarchar(1000),
  extension_g nvarchar(1000),
  extension_h nvarchar(1000),
  extension_i nvarchar(1000),
  extension_j nvarchar(1000),
  entry_ts datetime2 not null,
  entry_user_cd nvarchar(100) not null,
  renew_cnt numeric(18,0) not null,
  renew_ts datetime2 not null,
  renew_user_cd nvarchar(100) not null
);

alter table k31m_ws_mapping_dtl add constraint pk_k31m_ws_mapping_dtl primary key
(company_cd,ws_agreement_cd,compensation_ws_cd,term_cd,tuple_id);
```

2. intra-mart スキーマバージョンの更新

利用するデータベースにUpdate文を実行します。

```
update im_schema_update set schema_version = 12 where module_id = 'kaiden_product_labormgr';
```

バージョン 2.0.9からアップデートを行う際の個別作業

1. ガジェットの情報ポート

バージョン 2.0.10でGadgetBuilderで作成したガジェットを追加しています。

GadgetBuilderで作成したガジェットを使用する場合、ガジェットのインポートを実施してください。

詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』-「基本」-「設定の流れ」-「動作確認」-「GadgetBuilder定義インポート」を参照してください。

また、注意点は[バージョン 2.0.6からアップデートを行う際の個別作業](#)を参照してください。

2. ProductLabormgrSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.10で intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール モジュール設定の、[平均値算出時のスケール](#)に設定可能な値を追加しています。

必要に応じて設定値を変更してください。

作業手順は「[平均値算出時のスケール](#)」の「ProductLabormgrSettings.xmlの編集」を参照ください。

バージョン 2.0.10からアップデートを行う際の個別作業

1. ガジェットのインポート

バージョン 2.0.11でGadgetBuilderで作成したガジェットを追加しています。

GadgetBuilderで作成したガジェットを使用する場合、ガジェットのインポートを実施してください。

詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』-「基本」-「設定の流れ」-「動作確認」-「GadgetBuilder定義インポート」を参照してください。

また、注意点は[バージョン 2.0.6からアップデートを行う際の個別作業](#)を参照してください。



コラム

ProductWorkflowSettings.xmlの編集で「[初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定](#)」に対象バージョンを設定した場合はインポート不要です。

ProductWorkflowSettings.xmlを上記のとおり編集した場合でも、パブリックストレージに配置したGadgetBuilder定義は自動的に更新されません。

パブリックストレージにGadgetBuilder定義を配置している場合、システムストレージからアップデート後に展開されたファイルを取得し、パブリックストレージに上書きしてください。

「[初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定](#)」に空文字を設定した場合は個別にインポートを実施してください。

2. ProductWorkflowSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.11で intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール モジュール設定に、[初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定](#)、[初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定](#)を追加しています。

以下を参考にProductWorkflowSettings.xmlの設定を修正してください。

(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

<defaultSettings>

... 略 ...

<!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョンを設定します。

* 指定されたバージョンの初期データインポート実行時にGadgetBuilder版ガジェットをインポートします。

* 値が未設定の場合、初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施しません。

-->

<gadgetInitImportTargetVersion>2.0.11</gadgetInitImportTargetVersion>

<!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施するか否かを設定します。

* 省略できません

* true(GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施する)、false(GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施しない)を設定します。

-->

<contentsInitImportReplaceMode>true</contentsInitImportReplaceMode>

</defaultSettings>



注意

[初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定](#)、[初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定](#)はテナント環境セットアップを行う前に実施してください。

**注意**

標準のJSP版ガジェットまたはGadgetBuilder版ガジェットを既に利用している場合は**初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定**に空文字を設定してください。

初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定に対象バージョンを設定した場合、標準のGadgetBuilder版ガジェットへ置き換えられるため、利用中のガジェットの設定が変更されます。

**注意**

標準のJSP版ガジェットまたはGadgetBuilder版ガジェットを既に利用している場合は**初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定**にfalseを設定してください。

初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定にtrueを設定した場合、標準のGadgetBuilder版コンテンツへ置き換えられるため、利用中のコンテンツの設定が変更されます。

**コラム**

ProductWorkflowSettings.xmlを上記のとおり編集した場合でも、パブリックストレージに配置したGadgetBuilder定義は自動的に更新されません。

パブリックストレージにGadgetBuilder定義を配置している場合、システムストレージからパッチ適用後に展開されたファイルを取得し、パブリックストレージに上書きしてください。

「初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定」に空文字を設定した場合は個別にインポートを実施してください。

3. JournalExportSettings.xmlの移動

バージョン 2.0.11で仕訳出力設定ファイルをパブリックストレージにコピーしています。

仕訳出力ジョブを実行時にコピー先に設定ファイルが存在しない場合、コピー元の設定ファイルが読み込まれます。

コピー元パス

```
%Warファイル展開先%/WEB-INF/classes/jp/co/slcs/kaiden2/product_workflow/foundation/model/xml_schema/journal_export_settings
```

コピー先パス

```
%パブリックストレージ%/kaiden/settings/default/JournalExportSettings
```

**コラム**

仕訳出力設定ファイルは会社毎に設定ファイルを指定することができます。

会社毎に設定ファイルを指定する場合、パブリックストレージに以下の通り設定ファイルを配置してください。

格納先

```
%パブリックストレージ%/kaiden/settings/%会社コード%/JournalExportSettings
```

4. SalaryDataExportSettings.xmlの移動

バージョン 2.0.11で給与計算基礎データ出力設定ファイルをパブリックストレージにコピーしています。

給与計算基礎データ出力を実行時にコピー先に設定ファイルが存在しない場合、コピー元の設定ファイルが読み込まれます。

コピー元パス

```
%Warファイル展開先%/WEB-INF/classes/jp/co/slcs/kaiden2/product_labormgr/foundation/model/xml_schema/salary_data_export
```

コピー先パス

```
%パブリックストレージ%/kaiden/settings/default/SalaryDataExportSettings
```



コラム

給与計算基礎データ出力設定ファイルは会社毎に設定ファイルを指定することができます。
会社毎に設定ファイルを指定する場合、パブリックストレージに以下の通り設定ファイルを配置してください。

格納先

%パブリックストレージ%/kaiden/settings/%会社コード%/salary_data_export

5. ProductLabormgrSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.11-PATCH_002で intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール モジュール設定に、[有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩すか否か](#)を追加しています。



コラム

バージョン2.0.11へアップデートする場合、当手順は不要です。

intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュールを利用している場合は、以下を参考にProductLabormgrSettings.xmlの設定を修正してください。

(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

<defaultSetting>

... 略 ...

<!-- 有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩すか否かを設定します。

* 省略できません

* true(切り崩す)、false(切り崩さない)を設定します。

-->

<cutDownRemainingHalfDay>true</cutDownRemainingHalfDay>

</defaultSetting>

バージョン 2.0.12からアップデートを行う際の個別作業



注意

アーカイブモジュールを使用する場合、「[アーカイブモジュール利用時の注意](#)」も併せて参照ください。
intra-mart Accel Kaiden! マイナンバー を使用する場合、アーカイブモジュールの選択が必要です。

！ 注意

アーカイブモジュールを使用しない場合、下記モジュールの選択を解除してください。

また、アーカイブモジュールの選択を解除してください。

下記モジュールを解除するとエラーメッセージが表示される場合、Kaiden!以外のモジュールが解除したモジュールに依存しています。

エラーメッセージをクリックして、「依存関係の解決」画面で「OK」をクリックし必要なモジュールを追加してください。

- ライブラリ > サードパーティー製ライブラリ > ANTLR
- ライブラリ > サードパーティー製ライブラリ > AOP Alliance
- ライブラリ > サードパーティー製ライブラリ > Apache Commons Digester
- ライブラリ > サードパーティー製ライブラリ > Apache Commons Validator
- ライブラリ > サードパーティー製ライブラリ > Apache POI - 3.2.0
- ライブラリ > サードパーティー製ライブラリ > Seasar2
- ライブラリ > サードパーティー製ライブラリ > Apache Struts
- ライブラリ > サードパーティー製ライブラリ > SAStruts
- ライブラリ > intra-mart製ライブラリ > Seasar2連携モジュール
- 開発フレームワーク > SAStruts Framework on Accel Platform

アーカイブモジュールを使用しないがSAStruts+S2JDBCフレームワークを利用する場合、「app.dicon」から「kaiden.dicon」または「kaiden_module.dicon」のincludeを削除してください。

「app.dicon」については、「[app.dicon](#)」を参照してください。

1. ミドルウェアの設定

『[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)』-「ミドルウェアのセットアップ」-「Web Application Server」-「Resinの設定」を参照してResinにTERASOLUNA Server Framework for Java (5.x)を使用する場合の設定を実施してください。

2. 追加リソースの追加

「[プロジェクトの作成とモジュールの選択](#)」を参照してTERASOLUNA Server Framework for Java (5.x)の追加リソースを追加してください。

3. applicationContext-kaiden_common.xml

「[applicationContext-kaiden_common.xml](#)」を参照してapplicationContext-kaiden_common.xmlを作成してください。

4. ProductWorkflowSettings.xmlの編集

「[初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定](#)」の設定を「2.0.13」に変更してください。

「[初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定](#)」の設定を「true」に変更してください。

変更すると、標準のガジェットと初期データとしてインポートされるコンテンツ定義が更新されます。

以下を参考にProductWorkflowSettings.xmlの設定を修正してください。

(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

また、注意点は[バージョン 2.0.10からアップデートを行う際の個別作業](#)の「ProductWorkflowSettings.xmlの編集」を参照してください。

<defaultSettings>

... 略 ...

<!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョンを設定します。

* 指定されたバージョンの初期データインポート実行時にGadgetBuilder版ガジェットをインポートします。

* 値が未設定の場合、初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施しません。

-->

<gadgetInitImportTargetVersion>2.0.13</gadgetInitImportTargetVersion>

<!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施するか否かを設定します。

* 省略できません

* true(GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施する)、false(GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施しない)を設定します。

-->

<contentsInitImportReplaceMode>true</contentsInitImportReplaceMode>

</defaultSettings>

5. RouteSearchSettings.xmlの編集（※経路検索を利用している場合のみ）

経路検索を利用している場合「[経路検索用アクションクラス](#)」の設定を「kaiden/v2/route/ekispertWeb」に変更してください。

以下を参考にRouteSearchSettings.xmlの設定を修正してください。

(詳細は『[経路検索設定](#)』を参照してください。)

<defaultSettings>

... 略 ...

<!-- 経路検索用アクションクラス -->

<actionClass>kaiden/v2/route/ekispertWeb</actionClass>



コラム

アーカイブモジュールに含まれる経路検索用アクションクラスを使用する場合は変更不要です。

6. ジョブの再設定

独自に作成したジョブで、標準機能の実行プログラムを定義している場合、実行プログラムを変更してください。

初期データでインポートされるジョブはセットアップ時に更新します。

独自に初期データでインポートされるジョブの実行プログラムを設定したジョブを追加している場合、左記ジョブの実行プログラムを確認してください。

または、「jp.co.slcs.kaiden2.」の部分を「jp.co.slcs.kaiden.v2」に変更してください。

7. メニューの再設定

独自に作成したメニューで、標準機能のURLを定義している場合、URLを変更してください。

初期データでインポートされるメニューはセットアップ時に更新します。

独自に初期データでインポートされるメニューのURLを設定したメニューを追加している場合、左記メニューのURLを確認してください。

または、「kaiden/」の部分を「kaiden/v2/」に変更してください。

8. ポートレットの再設定

独自に作成したポートレットで、標準機能のページパスを定義している場合、ページパスを変更してください。

初期データでインポートされるポートレットはセットアップ時に更新します。

独自に初期データでインポートされるポートレットのページパスを設定したポートレットを設定している場合、左記ポートレットのページパスを確認してください。

または、「kaiden/」の部分を「kaiden/v2/」に変更してください。

9. 申請書マスタメンテナンスの再設定

バージョン2.0.13でガジェットの定義を変更しています。

初期データとしてインポートされるコンテンツ定義は、セットアップ時に変更済みの定義に更新します。

独自に作成したコンテンツ定義は、申請書マスタ（コンテンツ定義）メンテナンス画面で、更新してください。

更新方法は、「[申請書マスタメンテナンスの再設定](#)」を参照してください。



コラム

更新の際に、各ガジェットの必須／任意設定等がリセットされますので、再度設定を行ってください。



注意

アップデート前に作成したコンテンツをバージョン2.0.13(SpringMVC+Mirage-SQLの開発モデル)に入れ替える場合、IM-Workflowのコンテンツ定義編集画面で、コンテンツ定義のユーザプログラムの「jp.co.slcs.kaiden2」の箇所を「jp.co.slcs.kaiden.v2」に変更してください。

申請書マスタから、ユーザプログラムをSpringMVC+Mirage-SQLの開発モデルに更新することはできません。

10. intra-mart スキーマバージョンの更新

バージョン2.0.12-PATCH_005以降の環境からアップデートする場合、実施してください。

バージョン2.0.12-PATCH_004以前の環境からアップデートする場合、不要です。

利用するデータベースにUpdate文を実行します。

```
update im_schema_update set schema_version = 21 where module_id = 'kaiden_product_workflow';
```

1. ProductWorkflowSettings.xmlの編集

「[初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定](#)」の設定を「2.0.14」に変更してください。

「[初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定](#)」の設定を「true」に変更してください。

変更すると、標準のガジェットと初期データとしてインポートされるコンテンツ定義が更新されます。

以下を参考にProductWorkflowSettings.xmlの設定を修正してください。

(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

また、注意点は[バージョン 2.0.10からアップデートを行う際の個別作業](#)の「ProductWorkflowSettings.xmlの編集」を参照してください。

<defaultSettings>

... 略 ...

<!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョンを設定します。

* 指定されたバージョンの初期データインポート実行時にGadgetBuilder版ガジェットをインポートします。

* 値が未設定の場合、初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施しません。

-->

<gadgetInitImportTargetVersion>2.0.14</gadgetInitImportTargetVersion>

<!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施するか否かを設定します。

* 省略できません

* true(GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施する)、false(GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施しない)を設定します。

-->

<contentsInitImportReplaceMode>true</contentsInitImportReplaceMode>

</defaultSettings>

2. intra-mart スキーマバージョンの更新

バージョン2.0.13-PATCH_003以降の環境からアップデートする場合、実施してください。

バージョン2.0.13-PATCH_002以前の環境からアップデートする場合、不要です。

利用するデータベースにUpdate文を実行します。

```
update im_schema_update set schema_version = 20 where module_id = 'kaiden_base';
update im_schema_update set schema_version = 23 where module_id = 'kaiden_product_workflow';
```

パッチ

- パッチの適用は、「[パッチの適用](#)」を参照してください。
- アップデート版を適用前に環境を構築している場合、次の個別作業が必要です。

バージョン 2.0.8にパッチを適用する際の個別作業

ProductLabormgrSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.8-PATCH_004で intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール モジュール設定に、[休日出勤・代休の有効期限](#)、[休暇管理マスタ調整後時間数編集可能項目コード](#)、[休暇種別設定](#)を追加しています。

2.0.8～2.0.8-PATCH_003に2.0.8-PATCH_004以降のパッチを適用する場合、設定ファイルに項目を追加してください。

作業手順は「[休日出勤・代休の有効期限](#)」、「[休暇管理マスタ調整後時間数編集可能項目コード](#)」、「[休暇種別設定](#)」の「ProductLabormgrSettings.xmlの編集」を参照ください。

バージョン 2.0.9にパッチを適用する際の個別作業

ProductLabormgrSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.9-PATCH_001で intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール モジュール設定に、[休暇管理マスタ調整後時間数編集可能項目コード](#)、[休暇種別設定](#)を追加しています。

作業手順は「[休暇管理マスタ調整後時間数編集可能項目コード](#)」、「[休暇種別設定](#)」の「ProductLabormgrSettings.xmlの編集」を参照ください。

TimestampSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.9-PATCH_001で タイムスタンプ設定に、[画像データの最低画素数](#)を追加しています。
作業手順は「[画像データの最低画素数](#)」の「TimestampSettings.xmlの編集」を参照ください。

バージョン 2.0.11にパッチを適用する際の個別作業

ProductLabormgrSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.11-PATCH_002で intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理モジュール モジュール設定に、[有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩すか否か](#)を追加しています。
作業手順は「[有給休暇の残0.5日を時間年休に切り崩すか否か](#)」の「ProductLabormgrSettings.xmlの編集」を参照ください。

バージョン 2.0.12にパッチを適用する際の個別作業

ProductWorkflowSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.12-PATCH_002～2.0.13-PATCH_004で標準のガジェットと初期データとしてインポートされるコンテンツ定義を更新したい場合、「[初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定](#)」の設定を変更してください。
バージョン 2.0.12-PATCH_002、2.0.12-PATCH_003を適用する場合、「2.0.12-PATCH_002」を、バージョン 2.0.12-PATCH_004を適用する場合、「2.0.12-PATCH_004」を、バージョン 2.0.12-PATCH_005を適用する場合、「2.0.12-PATCH_005」を設定してください。
「[初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定](#)」の設定を「true」に変更してください。
変更すると、標準のガジェットと初期データとしてインポートされるコンテンツ定義が更新されます。
以下を参考にProductWorkflowSettings.xmlの設定を修正してください。
(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)
また、注意点は[バージョン 2.0.10からアップデートを行う際の個別作業](#)の「ProductWorkflowSettings.xmlの編集」を参照してください。

```
<defaultSettings>

... 略 ...

<!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョンを設定します。
* 指定されたバージョンの初期データインポート実行時にGadgetBuilder版ガジェットをインポートします。
* 値が未設定の場合、初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施しません。
-->
<gadgetInitImportTargetVersion>2.0.12-PATCH_005</gadgetInitImportTargetVersion>
<!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施するか否かを設定します。
* 省略できません
* true(GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施する)、false(GadgetBuilder版コンテンツへ入替えを実施しない)を設定します。
-->
<contentsInitImportReplaceMode>true</contentsInitImportReplaceMode>
</defaultSettings>
```

EkisptWebSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.12-PATCH_005で intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール モジュール設定に、[オフピーク定期](#)を追加しています。

intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールを利用している場合は、以下を参考にEkisptWebSettings.xmlの設定を修正してください。
(詳細は『[駅すばあとWeb サービス設定](#)』を参照してください。)

```
<defaultSetting>

... 略 ...

<!-- オフピーク定期(省略可。省略された場合は、省略時はfalseか、detailの値となります。)
* 以下のいずれかを指定できます。
** true    :計算する
** false   :計算しない
-->
<offpeakteiki>false</offpeakteiki>

... 略 ...
</defaultSetting>
```

項目マスタの確認

バージョン 2.0.12-PATCH_005で項目マスタの項目区分が「納品/請求区分」、項目コードが「RETINVOICE」の項目を追加します。
同じ項目区分、項目コードの項目が登録されているか確認してください。

バージョン 2.0.12-PATCH_005でテーブルへのカラム追加、テーブル追加、データの追加を実施しています。
初期データセットアップ時に上記を実施しないため、利用するデータベースにSQLを実行してください。

基盤モジュールを使用する場合、次のSQL文を実行します。

ワークフローモジュールを使用する場合、次のSQL文を実行します。

```

insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values ('300010-RETINVOICE', 'en', '300010', 'RETINVOICE', 'Return Invoice', '999', '0',
to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', '1', to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd
hh24:mi:ss'), 'system');
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values ('300010-RETINVOICE', 'ja', '300010', 'RETINVOICE', '返還請求書', '999', '0',
to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', '1', to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd
hh24:mi:ss'), 'system');
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values ('300010-RETINVOICE', 'zh_CN', '300010', 'RETINVOICE', '退票', '999', '0',
to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', '1', to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd
hh24:mi:ss'), 'system');
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values ('300015-OTHERS', 'en', '300015', 'OTHERS', 'Others', '3', '0', to_timestamp('2023-06-30
00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', '1', to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system');
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values ('300015-OTHERS', 'ja', '300015', 'OTHERS', 'その他', '3', '0', to_timestamp('2023-06-30
00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', '1', to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system');
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values ('300015-OTHERS', 'zh_CN', '300015', 'OTHERS', '其他的', '3', '0', to_timestamp('2023-06-
30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', '1', to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system');
alter table k30t_decision_advstl add application_balance numeric(28,10);
alter table ka30t_decision_advstl add application_balance numeric(28,10);
alter table k30m_file add file_category_breakdown_cd varchar(100);
alter table k30t_file_use_data add original_storage_flag varchar(1);
alter table k30t_file_use_data add electronic_target_flag varchar(1);

create table k30m_file_category_breakdown (
company_cd varchar(100) not null,
file_category_breakdown_cd varchar(100) not null,
term_cd varchar(50) not null,
locale_id varchar(50) not null,
file_category_breakdown_name varchar(1000) not null,
start_date timestamp without time zone not null,
end_date timestamp without time zone not null,
delete_flag varchar(1) not null,
extension_a varchar(1000),
extension_b varchar(1000),
extension_c varchar(1000),
extension_d varchar(1000),
extension_e varchar(1000),
extension_f varchar(1000),
extension_g varchar(1000),
extension_h varchar(1000),
extension_i varchar(1000),
extension_j varchar(1000),
entry_ts timestamp without time zone not null,
entry_user_cd varchar(100) not null,
renew_cnt numeric(18,0) not null,
renew_ts timestamp without time zone not null,
renew_user_cd varchar(100) not null
);

alter table k30m_file_category_breakdown add constraint pk_k30m_file_category_breakdown primary key
(company_cd,file_category_breakdown_cd,term_cd,locale_id);

```

■ Oracle Database

基盤モジュールを使用する場合、次のSQL文を実行します。

```
insert into k10c_setting_item (setting_category_cd, setting_item_cd, locale_id, setting_item_name, initial_value, re_edit_flag,
required_flag, setting_item_type, setting_item_args, setting_item_validation, sort_key, extension_a, extension_b, extension_c,
extension_d, extension_e, extension_f, extension_g, extension_h, extension_i, extension_j, entry_ts, entry_user_cd, renew_cnt,
renew_ts, renew_user_cd) values ('EkispertWebSettings', 'offpeakteiki', 'en', 'off-peak commuter pass', 'false', '1', '1', 'text', null, null,
43, null, null, null, null, null, null, null, null, null, null, null, null, to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', 1,
to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system')
insert into k10c_setting_item (setting_category_cd, setting_item_cd, locale_id, setting_item_name, initial_value, re_edit_flag,
required_flag, setting_item_type, setting_item_args, setting_item_validation, sort_key, extension_a, extension_b, extension_c,
extension_d, extension_e, extension_f, extension_g, extension_h, extension_i, extension_j, entry_ts, entry_user_cd, renew_cnt,
renew_ts, renew_user_cd) values ('EkispertWebSettings', 'offpeakteiki', 'ja', 'オフピーク定期', 'false', '1', '1', 'text', null, null, 43, null,
null, null, null, null, null, null, null, null, null, null, null, to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', 1,
to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system')
insert into k10c_setting_item (setting_category_cd, setting_item_cd, locale_id, setting_item_name, initial_value, re_edit_flag,
required_flag, setting_item_type, setting_item_args, setting_item_validation, sort_key, extension_a, extension_b, extension_c,
extension_d, extension_e, extension_f, extension_g, extension_h, extension_i, extension_j, entry_ts, entry_user_cd, renew_cnt,
renew_ts, renew_user_cd) values ('EkispertWebSettings', 'offpeakteiki', 'zh_CN', '非高峰通勤票', 'false', '1', '1', 'text', null, null, 43, null,
null, null, null, null, null, null, null, null, null, null, null, to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', 1,
to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system')
alter table k10m_ekispert_web add cnd_offpeak_teiki varchar2(100)
alter table k10m_ekispert_web add dsp_offpeak_teiki varchar2(10)
```

ワークフローモジュールを使用する場合、次のSQL文を実行します。

```

insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values ('300010-RETINVOICE', 'en', '300010', 'RETINVOICE', 'Return Invoice', '999', '0',
to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', '1', to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd
hh24:mi:ss'), 'system')
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values ('300010-RETINVOICE', 'ja', '300010', 'RETINVOICE', '返還請求書', '999', '0',
to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', '1', to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd
hh24:mi:ss'), 'system')
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values ('300010-RETINVOICE', 'zh_CN', '300010', 'RETINVOICE', '退票', '999', '0',
to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', '1', to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd
hh24:mi:ss'), 'system')
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values ('300015-OTHERS', 'en', '300015', 'OTHERS', 'Others', '3', '0', to_timestamp('2023-06-30
00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', '1', to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system')
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values ('300015-OTHERS', 'ja', '300015', 'OTHERS', 'その他', '3', '0', to_timestamp('2023-06-30
00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', '1', to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system')
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values ('300015-OTHERS', 'zh_CN', '300015', 'OTHERS', '其他的', '3', '0', to_timestamp('2023-06-
30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system', '1', to_timestamp('2023-06-30 00:00:00', 'yyyy-mm-dd hh24:mi:ss'), 'system')
alter table k30t_decision_advstl add application_balance numeric(28,10)
alter table ka30t_decision_advstl add application_balance numeric(28,10)
alter table k30m_file add file_category_breakdown_cd varchar2(100)
alter table k30t_file_use_data add original_storage_flag varchar2(1)
alter table k30t_file_use_data add electronic_target_flag varchar2(1)

create table k30m_file_category_breakdown (
company_cd varchar2(100) not null,
file_category_breakdown_cd varchar2(100) not null,
term_cd varchar2(50) not null,
locale_id varchar2(50) not null,
file_category_breakdown_name varchar2(1000) not null,
start_date timestamp not null,
end_date timestamp not null,
delete_flag varchar2(1) not null,
extension_a varchar2(1000),
extension_b varchar2(1000),
extension_c varchar2(1000),
extension_d varchar2(1000),
extension_e varchar2(1000),
extension_f varchar2(1000),
extension_g varchar2(1000),
extension_h varchar2(1000),
extension_i varchar2(1000),
extension_j varchar2(1000),
entry_ts timestamp not null,
entry_user_cd varchar2(100) not null,
renew_cnt numeric(18,0) not null,
renew_ts timestamp not null,
renew_user_cd varchar2(100) not null
)

alter table k30m_file_category_breakdown add constraint pk_k30m_file_category_breakdown primary key
(company_cd,file_category_breakdown_cd,term_cd,locale_id)

```

■ Microsoft SQL Server

基盤モジュールを使用する場合、次のSQL文を実行します。

```
insert into k10c_setting_item (setting_category_cd, setting_item_cd, locale_id, setting_item_name, initial_value, re_edit_flag,
required_flag, setting_item_type, setting_item_args, setting_item_validation, sort_key, extension_a, extension_b, extension_c,
extension_d, extension_e, extension_f, extension_g, extension_h, extension_i, extension_j, entry_ts, entry_user_cd, renew_cnt,
renew_ts, renew_user_cd) values (N'EkipertWebSettings', N'offpeakteiki', N'en', N'off-peak commuter pass', N'false', N'1', N'1',
N'text', null, null, 43, null, null, null, null, null, null, null, null, null, null, '2023-06-30 00:00:00', N'system', 1, '2023-06-30 00:00:00',
N'system');

insert into k10c_setting_item (setting_category_cd, setting_item_cd, locale_id, setting_item_name, initial_value, re_edit_flag,
required_flag, setting_item_type, setting_item_args, setting_item_validation, sort_key, extension_a, extension_b, extension_c,
extension_d, extension_e, extension_f, extension_g, extension_h, extension_i, extension_j, entry_ts, entry_user_cd, renew_cnt,
renew_ts, renew_user_cd) values (N'EkipertWebSettings', N'offpeakteiki', N'ja', N'オフピーク定期', N'false', N'1', N'1', N'text', null, null,
43, null, null, null, null, null, null, null, null, null, null, '2023-06-30 00:00:00', N'system', 1, '2023-06-30 00:00:00', N'system');

insert into k10c_setting_item (setting_category_cd, setting_item_cd, locale_id, setting_item_name, initial_value, re_edit_flag,
required_flag, setting_item_type, setting_item_args, setting_item_validation, sort_key, extension_a, extension_b, extension_c,
extension_d, extension_e, extension_f, extension_g, extension_h, extension_i, extension_j, entry_ts, entry_user_cd, renew_cnt,
renew_ts, renew_user_cd) values (N'EkipertWebSettings', N'offpeakteiki', N'zh_CN', N'非高峰通勤票', N'false', N'1', N'1', N'text', null,
null, 43, null, null, null, null, null, null, null, null, null, '2023-06-30 00:00:00', N'system', 1, '2023-06-30 00:00:00', N'system');

alter table k10m_ekispert_web add cnd_offpeak_teiki nvarchar(100);

alter table k10m_ekispert_web add dsp_offpeak_teiki nvarchar(10);
```

ワークフローモジュールを使用する場合、次のSQL文を実行します。

```
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values (N'300010-RETINVOICE', N'en', N'300010', N'RETINVOICE', N'Return Invoice', N'999',
N'0', '2023-06-30 00:00:00', N'system', '1', '2023-06-30 00:00:00', N'system');
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values (N'300010-RETINVOICE', N'ja', N'300010', N'RETINVOICE', N'返還請求書', N'999', N'0',
'2023-06-30 00:00:00', N'system', '1', '2023-06-30 00:00:00', N'system');
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values (N'300010-RETINVOICE', N'zh_CN', N'300010', N'RETINVOICE', N'退票', N'999', N'0',
'2023-06-30 00:00:00', N'system', '1', '2023-06-30 00:00:00', N'system');
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values (N'300015-OTHERS', N'en', N'300015', N'OTHERS', N'Others', N'3', N'0', '2023-06-30
00:00:00', N'system', '1', '2023-06-30 00:00:00', N'system');
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values (N'300015-OTHERS', N'ja', N'300015', N'OTHERS', N'その他', N'3', N'0', '2023-06-30
00:00:00', N'system', '1', '2023-06-30 00:00:00', N'system');
insert into k10c_item(item_id, locale_id, item_type_cd, item_cd, item_name, sort_key, allow_del_flag, entry_ts, entry_user_cd,
renew_cnt, renew_ts, renew_user_cd) values (N'300015-OTHERS', N'zh_CN', N'300015', N'OTHERS', N'其他的', N'3', N'0', '2023-06-30
00:00:00', N'system', '1', '2023-06-30 00:00:00', N'system');
alter table k30t_decision_advstl add application_balance numeric(28,10);
alter table ka30t_decision_advstl add application_balance numeric(28,10);
alter table k30m_file add file_category_breakdown_cd nvarchar(100);
alter table k30t_file_use_data add original_storage_flag nvarchar(1);
alter table k30t_file_use_data add electronic_target_flag nvarchar(1);

create table k30m_file_category_breakdown (
company_cd nvarchar(100) not null,
file_category_breakdown_cd nvarchar(100) not null,
term_cd nvarchar(50) not null,
locale_id nvarchar(50) not null,
file_category_breakdown_name nvarchar(1000) not null,
start_date datetime2 not null,
end_date datetime2 not null,
delete_flag nvarchar(1) not null,
extension_a nvarchar(1000),
extension_b nvarchar(1000),
extension_c nvarchar(1000),
extension_d nvarchar(1000),
extension_e nvarchar(1000),
extension_f nvarchar(1000),
extension_g nvarchar(1000),
extension_h nvarchar(1000),
extension_i nvarchar(1000),
extension_j nvarchar(1000),
entry_ts datetime2 not null,
entry_user_cd nvarchar(100) not null,
renew_cnt numeric(18,0) not null,
renew_ts datetime2 not null,
renew_user_cd nvarchar(100) not null
);

alter table k30m_file_category_breakdown add constraint pk_k30m_file_category_breakdown primary key
(company_cd,file_category_breakdown_cd,term_cd,locale_id);
```

バージョン 2.0.13にパッチを適用する際の個別作業

ProductWorkflowSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.13-PATCH_002で標準のガジェットと初期データとしてインポートされるコンテンツ定義を更新したい場合、「[初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定](#)」の設定を変更してください。

バージョン 2.0.13-PATCH_002を適用する場合、「2.0.13-PATCH_002」を、バージョン 2.0.13-PATCH_003を適用する場合、「2.0.13-PATCH_003」を設定してください。

「[初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定](#)」の設定を「true」に変更してください。

変更すると、標準のガジェットと初期データとしてインポートされるコンテンツ定義が更新されます。

以下を参考にProductWorkflowSettings.xmlの設定を修正してください。

(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)

また、注意点は[バージョン 2.0.10からアップデートを行う際の個別作業](#)の「ProductWorkflowSettings.xmlの編集」を参照してください。

<defaultSettings>

... 略 ...

<!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョンを設定します。

* 指定されたバージョンの初期データインポート実行時にGadgetBuilder版ガジェットをインポートします。

* 値が未設定の場合、初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施しません。

-->

<gadgetInitImportTargetVersion>2.0.13-PATCH_003</gadgetInitImportTargetVersion>

<!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへ入替を実施するか否かを設定します。

* 省略できません

* true(GadgetBuilder版コンテンツへ入替を実施する)、false(GadgetBuilder版コンテンツへ入替を実施しない)を設定します。

-->

<contentsInitImportReplaceMode>true</contentsInitImportReplaceMode>**</defaultSettings>**

EkispertWebSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.13-PATCH_003で intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール モジュール設定に、[オフピーク定期](#)を追加しています。intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールを利用している場合は、以下を参考にEkispertWebSettings.xmlの設定を修正してください。
(詳細は『[駅すばあとWeb サービス設定](#)』を参照してください。)**<defaultSetting>**

... 略 ...

<!-- オフピーク定期(省略可。省略された場合は、省略時はfalseか、detailの値となります。)

* 以下のいずれかを指定できます。

** true :計算する

** false :計算しない

-->

<offpeakteiki>>false</offpeakteiki>

... 略 ...

</defaultSetting>

項目マスタの確認

バージョン 2.0.13-PATCH_003で項目マスタの項目区分が「納品/請求区分」、項目コードが「RETINVOICE」の項目を追加します。

同じ項目区分、項目コードの項目が登録されているか確認してください。

登録されている場合、削除して異なる項目コードの項目として登録しなおしてからパッチを適用してください。

バージョン 2.0.14にパッチを適用する際の個別作業

ProductWorkflowSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.14-PATCH_001で標準のガジェットと初期データとしてインポートされるコンテンツ定義を更新したい場合、「[初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定](#)」の設定を「2.0.14-PATCH_001」に変更してください。「[初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定](#)」の設定を「true」に変更してください。

変更すると、標準のガジェットと初期データとしてインポートされるコンテンツ定義が更新されます。

以下を参考にProductWorkflowSettings.xmlの設定を修正してください。

(詳細は『[モジュール設定](#)』を参照してください。)また、注意点は[バージョン 2.0.10からアップデートを行う際の個別作業](#)の「ProductWorkflowSettings.xmlの編集」を参照してください。

<defaultSettings>

... 略 ...

<!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョンを設定します。

* 指定されたバージョンの初期データインポート実行時にGadgetBuilder版ガジェットをインポートします。

* 値が未設定の場合、初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施しません。

-->

<gadgetInitImportTargetVersion>2.0.14-PATCH_001</gadgetInitImportTargetVersion>

<!-- 初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへ入替を実施するか否かを設定します。

* 省略できません

* true(GadgetBuilder版コンテンツへ入替を実施する)、false(GadgetBuilder版コンテンツへ入替を実施しない)を設定します。

-->

<contentsInitImportReplaceMode>true</contentsInitImportReplaceMode>

</defaultSettings>

EkispertWebSettings.xmlの編集

バージョン 2.0.14-PATCH_001で intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール モジュール設定に、[オフピーク定期](#)を追加しています。

intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールを利用している場合は、以下を参考にEkispertWebSettings.xmlの設定を修正してください。
(詳細は『[駅すばあとWeb サービス設定](#)』を参照してください。)

<defaultSetting>

... 略 ...

<!-- オフピーク定期(省略可。省略された場合は、省略時はfalseか、detailの値となります。)

* 以下のいずれかを指定できます。

** true :計算する

** false :計算しない

-->

<offpeakteiki>>false</offpeakteiki>

... 略 ...

</defaultSetting>

項目マスタの確認

バージョン 2.0.14-PATCH_001で項目マスタの項目区分が「納品/請求区分」、項目コードが「RETINVOICE」の項目を追加します。

同じ項目区分、項目コードの項目が登録されているか確認してください。

登録されている場合、削除して異なる項目コードの項目として登録しなおしてからパッチを適用してください。

アンインストール

- アンインストールについては、[アンインストール](#)を参照してください。

付録

ロールの設定

本項では、intra-mart Accel Kaiden!のロールについて説明します。
intra-mart Accel Kaiden!では次のロールを用意しています。

ロール名	概要
Kaiden! 管理者	intra-mart Accel Kaiden!の管理者機能を使用するユーザに対して設定します。
Kaiden! ユーザ	intra-mart Accel Kaiden!のユーザ向け機能を使用するユーザに対して設定します。



コラム

intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュールで申請する場合、「Kaiden! ユーザ」に加えて、「IM-Workflow ユーザ」の設定が必要です。



コラム

詳細に認可・ロールを設定したい場合、別途設定してください。

テーマの設定

本項では、intra-mart Accel Kaiden!のテーマについて説明します。
一部のテーマでは制約事項があります。

テーマ	説明・制約事項
Slim Side Menu	intra-mart Accel Platform 2020 Spring で追加された新テーマです。 intra-mart Accel Kaiden!の全ての機能で使用できません。
Slim Dropdown	アーカイブモジュールのJSP版のガジェットでは、表示崩れが発生する可能性があるため使用できません。 JSP版のガジェット以外の機能では使用可能です。
標準テーマ	制約事項はありません。
iWP/iAF Version6 互換テーマ	制約事項はありません。
iWP/iAF Version5 互換テーマ	制約事項はありません。

アーカイブモジュール利用時の注意

2.0.13以降のバージョンでアーカイブモジュールを使用する際の注意点を説明します。

アーカイブモジュール(SAstruts+S2JDBCの開発モデル)のガジェットの利用

アーカイブモジュール(SAstruts+S2JDBCの開発モデル)のガジェットを使用する場合、以下手順を実施してください。
アーカイブモジュール(SAstruts+S2JDBCの開発モデル)のガジェットと、2.0.13以降のバージョン(SpringMVC+Mirage-SQLの開発モデル)のガジェットを1個のコンテンツバージョン内で併用することはできませんのでご注意ください。

ProductWorkflowSettings.xmlの設定

アーカイブモジュール(SAstruts+S2JDBCの開発モデル)のガジェットを使用する場合、ProductWorkflowSettings.xmlの設定を変更してください。

「初期データインポート時にGadgetBuilder版ガジェットのインポートを実施する対象バージョン設定」の設定を空文字にしてください。

「初期データインポート時にGadgetBuilder版コンテンツへの入替え設定」の設定を「false」にしてください。

設定変更することで、SpringMVC+Mirage-SQLの開発モデルのガジェットがインポートされません。

詳細は「[モジュール設定](#)」を参照ください。

アーカイブモジュールのガジェットの利用(GadgetBuilder)

アーカイブモジュール(SAStruts+S2JDBCの開発モデル)のガジェット定義は「%システムストレージ%/kaiden_archive/generic/gadget」に格納されます。

利用するガジェットを必要に応じて「%パブリックストレージ%/kaiden/generic/gadget」に格納し、ガジェットをインポートしてください。

詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! GadgetBuilder 設定ガイド](#)』-「基本」-「設定の流れ」-「動作確認」-「GadgetBuilder定義インポート」を参照してください。

アーカイブモジュールのマスタの利用(MasterBuilder)

アーカイブモジュール(SAStruts+S2JDBCの開発モデル)のマスタ定義は「%システムストレージ%/kaiden_archive/generic/master」に格納されます。

利用するマスタを必要に応じて「%パブリックストレージ%/kaiden/generic/master」に格納してください。

アーカイブモジュール(SAStruts+S2JDBCの開発モデル)のGadgetBuilderのガジェットで使用するマスタ検索部品は、アーカイブモジュール(SAStruts+S2JDBCの開発モデル)のMasterBuilderを使用する必要があります。

アーカイブモジュールのマスタメンテナンス画面を使用したい場合、「メニューの再設定」を実施してください。

アーカイブモジュールのマスタのインポート／エクスポートを使用したい場合、「ジョブの再設定」を実施してください。

申請書マスタ（アーカイブモジュール）の利用

アーカイブモジュール(SAStruts+S2JDBCの開発モデル)のガジェットを使用する場合、申請書マスタメンテナンス機能もアーカイブモジュールの機能を使用する必要があります。

アーカイブモジュールの初期データインポート時に追加されるメニューの、「申請書(アーカイブ)」から申請書マスタメンテナンス機能をご利用ください。

ジョブの再設定

初期データでインポートされるジョブの実行プログラムを2.0.13セットアップ時に更新しています。

初期データでインポートされるジョブで、アーカイブモジュール(SAStruts+S2JDBCの開発モデル)のジョブを使用する場合、実行プログラムを変更してください。

アップデート前に更新前の実行プログラムを確認し、セットアップ後更新前の実行プログラムに変更します。

または、「jp.co.slcs.kaiden.v2」の部分を「jp.co.slcs.kaiden2」に変更してください。

メニューの再設定

初期データでインポートされるメニューのURLを2.0.13セットアップ時に更新しています。

初期データでインポートされるメニューで、アーカイブモジュール(SAStruts+S2JDBCの開発モデル)のメニューを使用する場合、URLを変更してください。

アップデート前に更新前のURLを確認し、セットアップ後更新前のURLに変更します。

または、「kaiden/v2/」の部分を「kaiden/」に変更してください。

ポートレットの再設定

初期データでインポートされるポートレットのページパスを2.0.13セットアップ時に更新しています。

初期データでインポートされるポートレットで、アーカイブモジュール(SAStruts+S2JDBCの開発モデル)のポートレットを使用する場合、ページパスを変更してください。

アップデート前に更新前のページパスを確認し、セットアップ後更新前のページパスに変更します。

または、「kaiden/v2/」の部分を「kaiden/」に変更してください。

アーカイブモジュールのレポートの利用(ReportBuilder)

アーカイブモジュール(SAStruts+S2JDBCの開発モデル)のレポート定義は「%システムストレージ%/kaiden_archive/generic/report」に格納されます。

利用するレポートを必要に応じて「%パブリックストレージ%/kaiden/generic/report」に格納してください。

アーカイブモジュール(SAStruts+S2JDBCの開発モデル)のレポートで使用するマスタ検索部品は、アーカイブモジュール(SAStruts+S2JDBCの開発モデル)のMasterBuilderを使用する必要があります。

アーカイブモジュール(SAStruts+S2JDBCの開発モデル)のマスタの利用手順は「アーカイブモジュールのマスタの利用(MasterBuilder)」を参照してください。

アーカイブモジュールのレポートを使用する場合、「メニューの再設定」を実施してください。

